

東京国際大学霞会50周年記念誌



一般社団法人 東京国際大学霞会



霞会設立50周年記念誌

CONTENTS

東京国際大学霞会 会長挨拶	八子 登	1
東京国際大学理事長・総長・学長祝辞	倉田信靖	2
東京国際大学霞会 前会長挨拶	君野信太郎	3
霞会初代名誉会長(金子泰藏先生)・ 第二代名誉会長(金子泰雄先生)		4
霞会初代会長～第四代会長		5
写真でたどる同窓会設立までのあゆみ		6
定例総会&定時社員総会		17
講演会		24
全国支部長会議		33
東京国際大学同窓会奨学金制度		44
奨学金授与式		46
日本語学校奨学金制度		49
日本語学校奨学金授与式		52
賀詞交歓会・霞賞授与式		56
支部総会		66
支部活動		74
ゼミOB・OG会		98
輝かしい栄冠を手にした勇者たち		106
オーナーズクラブ		107
レディースクラブ		108
霞会ゴルフコンペ		110
TIUカード		112
藍旗会		113
クラブOB・OG会		119
OB・OGの活躍		127
トピックス		142
霞会グラフィティ		148
TIU Sparks 各界で活躍する同窓生たち		168
霞会50年のあゆみ 1974～2024年		189
定款		199
役員一覧		206
第3期代議員		211
全国支部連合会支部長名一覧		212
編集後記		213

「連帯・共感・信頼」のもとに築かれる絆

霞会設立50周年、
誠におめでとうございます。

1965年(昭和40)の春、国際商科大学の正門に第一歩を踏み入れ、以来、人生の大半に相当する60年もの歳月を当大学の卒業生として過ごしてきました。同窓会がこれほど長い間、発展的に継続、存立することは並大抵のことではなく、かつ誇れる成果であり、築き上げられてきた伝統として称賛に値するものです。その背景には、国際商科大学から東京国際大学へと、母校が総合大学として驚異的な発展を遂げてきた歩みがあることを忘れるわけにはいきません。

ご存じのように1974年(昭和49)、同窓会設立総会が開催され、翌年の大学創立10周年を機に名実ともに東京国際大学同窓会の船出となりました。初代会長から第五代会長の君野信太郎氏までの間、試行錯誤しながらも、それぞれの理念にもとづいた見事な同窓会運営を遂行されてきました。さらに2014年より、「一般社団法人東京国際大学霞会」として組織の充実を図り、ここに設立50周年を迎えることとなりました。歴代の会長、副会長、事務局並びに関係各位の並々ならぬご苦労とご尽力に敬意と感謝の意を表します。

同窓会の目的は、会員相互の親睦を深め、母校の発展に寄与することではないでしょうか。つまり、「親睦団体」であると同時に「後援団体」でもあります。支部活動を通して会員相互の親睦を図り、卒業生として自信と社会的責任を持ち、その存在価値を発揮することが「後援団体」の一員としての役割であると思います。

大学も「国際商科大学」から、総合大学の「東京国際大学」へと躍進を遂げ、さらには他に類を見ない最先端の施設・設備を誇る池袋キャンパスが開校するに至りました。

今や、世界各国から多くの留学生が大学の扉を叩き、世界の東京国際大学としてその名が広く知れ渡り、国内はもちろんのこと、海外においても学びの成果を発揮し、活躍している卒業生が増えつづけています。

霞会の理事は、会員の皆さまから運営、運用を委託されていることから、「ガバナンス」「コンプライアンス」「財務チェック」が重要な基盤となります。会員の皆さまからの評価と信頼を得るため、重い責任と義務を果たさなければなりません。物事の善悪の正しい判断に加えて、倫理観、情熱、実直、謙虚な心がけが問われてくると思います。なぜなら、霞会の絆は「連帯・共感・信頼」のもとに築かれるものと考えているからです。

これから、50年、100年と後輩に綿々と受け継がれる、持続可能な霞会であるために、多くの英知を結集し、正しい舵取りができるように精進して参ります。大学との共存共栄を図る扇の要として、その役割の重要性を認識し、霞会の発展を願うと同時に、「東京国際大学」がさらに世界に開かれた学びの場として誰もが誇れる環境づくりを支える組織でありたいと思っています。



一般社団法人東京国際大学霞会

会長 **八子 登**

霞会設立50周年を祝す

大学60年の系譜



東京国際大学理事長・総長 倉田信靖

「東京国際大学霞会」設立50周年を迎えるにあたり謹んで敬意を表します。

一般的に教育機関の社会的評価は、それぞれの組織によって育まれた人々の活動、活躍によって定められます。その意味において、東京国際大学は「実学」の大学として一定の評価を戴いています。近年はその評価に加えて、「スポーツ」と「国際性」が大学の知名度アップに貢献しており、4年間を強化クラブに打ち込み、卒業後は超一流企業に就職する卒業生も少なくありません。

国際性は大学の国際力のランクに直結しています。『本当に強い大学2024—大学四季報』（週刊東洋経済臨時増刊）によれば、全国の国・公・私立821大学中、本学は43位となっており、とりわけ「国際性」に卓越した大学として首都圏では5位に位置しています。

ご案内の如く少子高齢化の進む現代にあって、かつて200万人存在した受験生人口は一挙に100万人未満へと激減しています。かかる窮状に対して、文部科学行政は外国人留学生40万人の受け入れを目標に掲げていますが、現実問題として40万人の留学生獲得は容易ではありません。

本学は、百カ国余の国々から千七百余人余の留学生を受け入れています。これらの留学生の出身国の国旗がキャンパス内に掲揚され、東京国際大学の現状に趣をそえています。

東京国際大学関係者は、世界の大学に並びたつ大学の実現を庶幾する日々の中にあります。

設立50周年に寄せて

「大慈如愚」

（大きな慈しみ愚かな如し）

霞会、設立50周年おめでとうございます。

一期生の皆さまは、すでに80歳に近い年齢となり、大学とともに人の一生の年月を過ごしてきたことになります。長い歳月にわたり存立することは、非常に大切なことと思っております。この50年の間に大学も霞会の皆さまも、そして霞会も多くの経験と歴史を積み上げて参りました。初代会長・尾谷長彦氏、二代会長・金子光男氏、三代会長・三宅ヨシロウ氏、四代会長・東村真氏、それぞれ会長色豊かな霞会運営を引き継ぎ、私が五代会長として重責を果たしたところで、50年を迎えることとなりました。それぞれの時代のご苦勞には並々ならぬものがあつたことと存じます。

大学も「国際商科大学」商学部の単科大学から「東京国際大学」として、総合大学へと飛躍を遂げ、第一キャンパスから第二キャンパス、スポーツのための坂戸キャンパス、世界に向けた国際大学としての池袋キャンパスと大きく発展し、一学年の入学生数が2000人弱を抱える総合大学と成長しております。これからも多くの人材を抱え、世界へ末永く存立する大学として成長していかなければなりません。

昔から成長し、長らえていく格言として水を用いて表現されることが多くあります。「上善若水、水善利万物而不争、處衆人之所惡」（上善は水のごとし、水は万物を利してしかも争わず、衆人のにくむ所におる）といわれ、また「水は方円の器に従う」といわれるように水は丸い器には丸く、四角い器には四角い形に形を変えることができます。そして、たとえ水が濁っていたとしても、静かに治まれば自ずから澄んだ水と濁った部分に分かれることができ、時には雷を巻き込んで豪雨となり、地形を変えてしまうほどの力を見せます。先人方はこの水の作用をたえて人の心を感化してきました。

霞会は会員一人ひとりが成長発展することにより、各支部、役員、事務局、全てが霞会として評価されます。これからの50年、100年という長い間、大学とともに霞会が存立していくためには、善悪以上に自然のしたたかさに学びつつ、生き残っていく必要があるように思います。そして方向性を誤らないことが重要だと思っています。

表題の「大慈如愚」は「大きな慈しみ、愚かな如し」と読みます。

全ての生きとし生けるものに対する想いやりは、現代の社会から見ると聡明さに欠けるように見えるかもしれません。「巧言令色少なし仁」ともいわれるように、「慈しみ」というものは社会において、巧みに生きることとは反対の立ち位置にあるものかもしれません。しかし、世界を平和にするとか、日本から世界を救う人材を育てることには大きな志と絶え間ない努力と辛抱が必要とされます。

霞会が、大学の目指す「公德心」を醸成するためにも、我われが社会で果たす責任は大きなものがあります。これから大学とともに進む道のりは遠く遥かなものかもしれませんが、一歩ずつ着実に歩みを進め、後学の徒が「東京国際大学」に入学し、そして卒業して良かったと思えるような未来をつくって参りましょう。



一般社団法人東京国際大学霞会
前会長 君野信太郎

歴代名誉会長・会長



初代名誉会長 **金子泰藏** 先生

1974～1987年



第二代名誉会長 **金子泰雄** 先生

1987～2009年



初代会長 尾谷長彦氏

1974～1989年



第二代会長 金子光男氏

1989～1992年



第三代会長 三宅ヨシロウ氏

1992～2006年



第四代会長 東村 真氏

2006～2012年



写真でたどる 同窓会設立までの あゆみ

ANNIVERSARY **50**th KASUMIKAI

1965年(昭和40)
～1974年(昭和49)

「霞会30周年記念誌」より

1965年
昭和40年4月



国際商科大学の真新しい校舎。手前が管理棟で、奥が教室棟1号館。

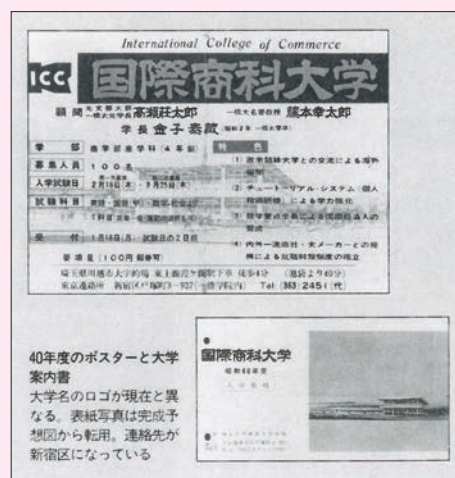


第1期生の入学式は、教室棟の1階の教室で行われた。

「国際商科大学20年史」より



創学時の教授たち



1965年度(昭和40年)のポスターと大学の案内書

1968年

昭和43年



カレッジセンター完成。軽演劇、会議室、パーティなど当時は多目的ホールとして利用された。現在(昭和60年当時)は食堂の一部として利用されている。

1969年
昭和44年3月



第1回卒業式。学長を囲みキャンパスでの写真。



第1回卒業式。卒業生全員が角帽にガウンを着用した。



「東京国際大学30年史」より

1970年

昭和45年

【創学当時の学生街】

学生街のオアシス(?)「北京飯店」。創学後数年は学生食堂のような存在だった。土間と畳部屋の店内を懐かしく思い出す卒業生も多いことだろう。
(写真は昭和45年当時)



「夜の学生部長」と呼ばれ親しまれていた「北京飯店」の店主、篠沢明保さん(右)と学生たちにとっては母親も同然だった奥さんのふみさん。
(写真は昭和55年当時)



現在(平成7年当時)も大学の近くに在住の篠沢さんご夫婦。手にしているのは大学から贈られた感謝状と「北京飯店」の常連が結成した「関東霞会」の面々の寄せ書き。

「IC Cの奥座敷」と称された喜久寿司のご主人、倉鋪豊さん(左)と奥さんの美恵子さん(中央)。この店をコンパに使ったクラブは数知れない。(写真は昭和55年当時)



【かつての霞ヶ関駅周辺】



創学の頃の霞ヶ関駅。
なんと鄙びた情景か。
写真の左手が池袋方面になる。

昭和45年当時の霞ヶ関駅。



昭和55年当時の角栄商店街。
第1キャンパス方向から西方面
を見て撮影したもの。

【大学周辺の街並みの推移】



大学周辺の発展の様子。第1キャンパスの前の道を霞ヶ関寄りから撮影したもの。右手奥がキャンパス。

【学生になじみ深い飲食店】



焼き鳥が安くて旨い。TIU生なら誰でも知っている(?)「ささみ」。



この顔を懐かしく思い出す卒業生も多いだろう。ささみの店主、衛森恵さん。



TIUの教員や留学生がよく顔を出す「山車」。日本酒の種類が豊富で落ち着いた雰囲気居酒屋。



「山車」の店主の内藤常雄さん。「山菜やキノコ料理を工夫して留学生に食べてもらいたい」と研究中とか。

自動車教習の
御案内

TOBU
KASUMI

実地試験免除
倉東武かすみ自動車教習所
埼玉県川口市大宮駅前上戸52755番地
TEL 0492 31-1325・1326

多くの学生や教職員が免許取得のために通った東武かすみ自動車教習所の案内書(大学創学の頃のものの)。

【秋霞祭アーカイブ】

国際商科大学で学園祭が開催されるようになったのは、1967年(昭和42)から。
学園祭の季節「秋」とキャンパスがある地名から「霞」をとり、「秋霞祭」と名づけられた。





「霞会30周年記念誌」より

1972年

昭和47年11月2日



第6回秋霞祭の前夜祭。
提灯行列を先導する高橋
広実行委員長と山田俊正
大学事務局長。

「国際商科大学20年史」より

1974年

昭和49年

第1期生卒業以来、5年が経過した1974年、ついに同窓会が発足。

**1984年**

昭和59年



同窓会設立10周年記念パーティー





定例総会 & 定時社員総会

ANNIVERSARY



KASUMIKAI

1974年(昭和49)11月3日に設立総会が開催され、翌年11月2日には第1回定例総会が国際商科大学で行われた。2014年(平成26)6月28日にステーションコンファレンス池袋で定例総会としては最後になる40回目を開催。同年11月2日に一般社団法人設立総会が東京国際大学で開催され、2015年(平成27)11月3日に第1回定時社員総会が開催された。今年(2024年)で定時社員総会は10回目を迎える。

定例総会&定時社員総会

開催記録

開催日	総会開催	開催会場
1974年(昭和49) 11月 3 日	設立総会	国際商科大学
1975年(昭和50) 11月 2 日	第 1 回 定例総会	国際商科大学
1976年(昭和51) 11月 2 日	第 2 回 定例総会	国際商科大学
1977年(昭和52) 11月 6 日	第 3 回 定例総会	国際商科大学
1978年(昭和53) 11月 3 日	第 4 回 定例総会	五反田・東興ホテル
1979年(昭和54) 10月13日	第 5 回 定例総会	池袋・サンシャイントリアノン
1980年(昭和55) 10月18日	第 6 回 定例総会	国際商科大学
1981年(昭和56) 10月18日	第 7 回 定例総会	国際商科大学
1982年(昭和57) 10月30日	第 8 回 定例総会	国際商科大学
1983年(昭和58) 11月 6 日	第 9 回 定例総会	国際商科大学
1984年(昭和59) 9月29日	第10回 定例総会	八重洲富士屋ホテル
1985年(昭和60) 10月26日	第11回 定例総会	国際商科大学
1986年(昭和61) 11月 3 日	第12回 定例総会	東京国際大学
1987年(昭和62) 11月 3 日	第13回 定例総会	東京国際大学
1988年(昭和63) 11月 5 日	第14回 定例総会	一橋・如水会館
1989年(平成元) 11月 4 日	第15回 定例総会	東武バンケットホール
1990年(平成2) 6月17日	第16回 定例総会	新宿・伊勢丹プチモンド
1991年(平成3) 5月26日	第17回 定例総会	目白・椿山荘
1992年(平成4) 5月24日	第18回 定例総会	目白・椿山荘
1993年(平成5) 5月30日	第19回 定例総会	東武バンケットホール
1994年(平成6) 6月11日	第20回 定例総会	東京国際大学
1995年(平成7) 6月11日	第21回 定例総会	ホテルセンチュリーハイアット
1996年(平成8) 6月 9 日	第22回 定例総会	新宿・京王プラザホテル

1997年(平成9)	6月8日	第23回 定例総会	高田馬場・ビックボックス
1998年(平成10)	6月14日	第24回 定例総会	ホテルグランドパレス
1999年(平成11)	6月12日	第25回 定例総会	東京国際大学
2000年(平成12)	6月25日	第26回 定例総会	丸の内・パレスホテル
2001年(平成13)	6月24日	第27回 定例総会	新宿・京王プラザホテル
2002年(平成14)	6月23日	第28回 定例総会	新宿・京王プラザホテル
2003年(平成15)	6月2日	第29回 定例総会	丸の内・パレスホテル
2004年(平成16)	6月26日	第30回 定例総会	東京国際大学
2005年(平成17)	6月26日	第31回 定例総会	丸の内・パレスホテル
2006年(平成18)	6月25日	第32回 定例総会	センチュリーハイアット東京
2007年(平成19)	6月24日	第33回 定例総会	丸の内・パレスホテル
2008年(平成20)	6月22日	第34回 定例総会	丸の内・パレスホテル
2009年(平成21)	6月28日	第35回 定例総会	東京国際大学
2010年(平成22)	6月26日	第36回 定例総会	東京国際大学 早稲田キャンパス
2011年(平成23)	6月25日	第37回 定例総会	ホテルメトロポリタン
2012年(平成24)	6月23日	第38回 定例総会	ステーションコンファレンス池袋
2013年(平成25)	6月22日	第39回 定例総会	ステーションコンファレンス池袋
2014年(平成26)	6月28日	第40回 定例総会	ステーションコンファレンス池袋
	11月2日	一般社団法人設立総会	東京国際大学
2015年(平成27)	11月3日	第1回 定時社員総会	東京国際大学
2016年(平成28)	11月5日	第2回 定時社員総会	東京国際大学
2017年(平成29)	11月4日	第3回 定時社員総会	東京国際大学
2018年(平成30)	11月3日	第4回 定時社員総会	ステーションコンファレンス池袋
2019年(令和元)	11月3日	第5回 定時社員総会	ステーションコンファレンス池袋
2020年(令和2)	11月7日	第6回 定時社員総会	ステーションコンファレンス池袋
2021年(令和3)	11月6日	第7回 定時社員総会	コロナ禍のため書面報告+対面で開催
2022年(令和4)	11月5日	第8回 定時社員総会	東京国際大学
2023年(令和5)	11月4日	第9回 定時社員総会	東京国際大学
2024年(令和6)	11月2日	第10回 定時社員総会	東京国際大学

「霞会40周年記念誌」より

定例総会

2005年(平成17)

第31回定例総会



6月26日 丸の内・パレスホテル

2006年(平成18)

第32回定例総会



6月25日 センチュリーハイアット東京

2007年(平成19)

第33回定例総会



6月24日 丸の内・パレスホテル



2008年(平成20)

第34回定例総会



6月22日 丸の内・パレスホテル

2010年(平成22)

第36回定例総会



6月26日 東京国際大学 早稲田キャンパス

2012年(平成24)

第38回定例総会



6月23日 ステーションコンファレンス池袋

2009年(平成21)

第35回定例総会



6月28日 東京国際大学

2011年(平成23)

第37回定例総会



6月25日 ホテルメトロポリタン

2013年(平成25)

第39回定例総会



6月22日 ステーションコンファレンス池袋

定時社員総会

2014年(平成26)

第40回定例総会



6月28日 ステーションコンファレンス池袋

2014年(平成26)

一般社団法人設立総会



11月2日 東京国際大学

2015年(平成27)

第1回定時社員総会



11月3日 東京国際大学

2016年(平成28)

第2回定時社員総会



11月5日 東京国際大学

2017年(平成29)

第3回定時社員総会



11月4日 東京国際大学

2018年(平成30)

第4回定時社員総会



11月3日 ステーションコンファレンス池袋

2019年(令和元)

第5回定時社員総会



11月3日 ステーションコンファレンス池袋

2021年(令和3)

第7回定時社員総会

11月6日
コロナ禍のため
書面報告+対面で開催

2023年(令和5)

第9回定時社員総会



11月4日 東京国際大学

2020年(令和2)

第6回定時社員総会



11月7日 ステーションコンファレンス池袋

2022年(令和4)

第8回定時社員総会



11月5日 東京国際大学

2024年(令和6)

第10回定時社員総会



11月2日 東京国際大学



講演会

ANNIVERSARY



KASUMIKAI

霞会では、毎年6月に開催される定例総会の際に講演会を実施してきた。東京国際大学理事長・総長、学長、名誉教授をはじめ各界で活躍する卒業生を講師として招き、その含蓄のある講演に数多くの卒業生が耳を傾けてきた。

「講演会」開催記録

開催日	講師・講演テーマ	会場
1994年(平成6)6月11日	金子泰雄氏 (東京国際大学学長) 「東京国際大学の過去・現在・未来」	東京国際大学
1995年(平成7)6月11日	関根直子氏 (東京国際大学職員) 「私とボウリング競技～94年アジア大会に出場して」	ホテルセンチュリーハイアット
1996年(平成8)6月9日	本田英男氏 (テレビ朝日報道局政経部) 「テレビメディアからみた政治の表と裏」	京王プラザホテル
1997年(平成9)6月8日	泉 暹氏 (東京国際大学特任教授) 「T I Uの歴史を顧みて」	ビックボックス
1998年(平成10)6月14日	河部利夫氏 (東京国際大学名誉教授) 「国際交流のあり方～21世紀、日本の生きる道」	ホテルグランドパレス
1999年(平成11)6月12日	高橋裕之氏 (東京国際大学教授) 「自分史の中の社会課題」	東京国際大学
2000年(平成12)6月25日	原 彬久氏 (東京国際大学教授) 「戦後日本＝私たちの歩んだ道」	パレスホテル
2001年(平成13)6月24日	岡本 清氏 (東京国際大学学長) 「私と原価計算」	京王プラザホテル
2002年(平成14)6月23日	荒井孝昌氏 (東京国際大学学長) 「日本史における現代の意味」	京王プラザホテル
2003年(平成15)6月22日	森口康秀氏 (紛争地フォトレポーター) 「ちょっと、戦場(そこ)まで」	パレスホテル
2004年(平成16)6月26日	横山秀夫氏 (推理小説作家) 「人生はミステリー」	東京国際大学

開催日	講師・講演テーマ	会 場
2005年(平成17) 6月26日	遠藤克弥氏 (東京国際大学副学長) 「アメリカの高等教育の挑戦」	パレスホテル
2006年(平成18) 6月25日	羽鳥成一郎氏 (エスエス製薬 代表取締役社長) 「リーダーシップ」	センチュリーハイアット東京
2007年(平成19) 6月24日	渡邊敏夫氏 (米国MKテクノロジー社・経済産業省安全保障貿易管理調査員) 「グローバルイゼーションと国際大学～大学における安全保障貿易管理の必要性について」	パレスホテル
2008年(平成20) 6月22日	中野幸夫氏 (アルビレックス新潟 代表取締役社長) 「プロサッカーチームのマネジメント」	パレスホテル
2009年(平成21) 6月28日	公開座談会 古葉竹識氏 (東京国際大学 野球部監督) 前田秀樹氏 (東京国際大学 サッカー部監督) 東村 真氏 (東京国際大学霞会 会長) 「上昇志向と強い意志がもたらすもの ～それは一流への道」	東京国際大学
2010年(平成22) 6月26日	田尻嗣夫氏 (東京国際大学学長) 「2015年～TIUブランドの国際化戦略」	東京国際大学 早稲田キャンパス
2011年(平成23年)	東日本大震災のため講演会なし	
2012年(平成24) 6月23日	倉田信靖氏 (東京国際大学 理事長・総長)	ステーションコンファレンス池袋
2013年(平成25) 6月22日	横溝三郎氏 (東京国際大学 駅伝部総監督) 「我が友、良きライバル」	ステーションコンファレンス池袋

「霞会30周年記念誌」より



1995年(平成7)

関根直子氏

アジア大会銀メダリストとして
ボウリング競技の醍醐味について講演
6月11日・ホテルセンチュリーハイアット

1996年(平成8)

本田英男氏

報道記者の立場から政治の表と裏に
ついて講演
6月9日・京王プラザホテル



1997年(平成9)

泉遡特任教授

東京国際大学の歴史について
詳しく講演
6月8日・ビックボックス



1998年(平成10)

河部利夫名誉教授

「国際交流のあり方～21世紀の日本の生きる道」をテーマに講演

6月14日・ホテルグランドパレス

1999年(平成11)

高橋裕之教授

「自分史の中の社会課題」を
テーマに講演

6月12日・東京国際大学



2000年(平成12)

原 彬久教授

「戦後日本＝私たちの歩んだ道」を
テーマに講演

6月25日・パレスホテル



2001年(平成13)

岡本 清学長

専門領域である原価計算について
自分の人生と重ねて講演

6月24日・京王プラザホテル

2002年(平成14)

荒井孝昌学長

「日本史における現代の意味」を
テーマに講演

6月23日・京王プラザホテル



2003年(平成15)

森口康秀氏

紛争地域報道写真家として
戦場での体験をリアルに講演

6月22日・パレスホテル

「霞会40周年記念誌」より



霞会設立30周年記念講演

2004年(平成16)

横山秀夫氏

「人生はミステリー」をテーマに講演

6月26日・東京国際大学

2005年(平成17)

遠藤克弥氏

「アメリカの高等教育の挑戦」をテーマに講演

6月26日・パレスホテル



2007年(平成19)

渡邊敏夫氏

「グローバルイゼーションと国際大学」をテーマに講演

6月24日・パレスホテル



2006年(平成18)

羽鳥成一郎氏

「リーダーシップ」をテーマに講演

6月25日・センチュリーハイアット東京



2008年(平成20)

中野幸夫氏

「プロサッカーチームのマネジメント」をテーマに講演

6月22日・パレスホテル



公開座談会

2009年(平成21)

上昇志向と強い意志がもたらすもの
～それは一流への道

6月28日・東京国際大学

古葉竹識氏

(東京国際大学 野球部監督)



前田秀樹氏

(東京国際大学 サッカー部監督)



司会:東村 真氏

(東京国際大学霞会 会長)



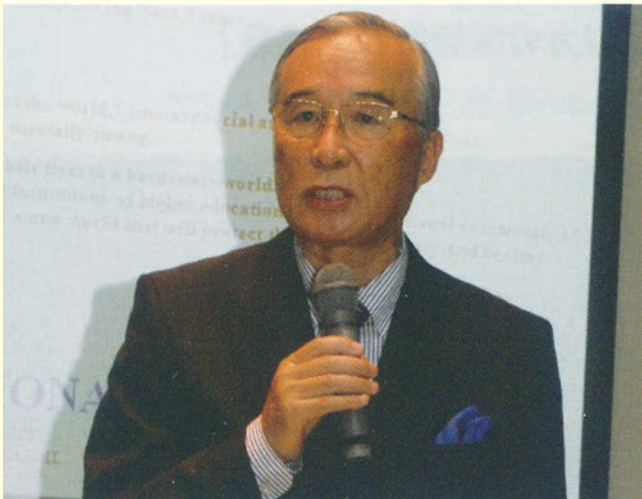
東京国際大学では2008年、硬式野球部監督に古葉竹識氏、サッカー部監督に前田秀樹氏が就任。スポーツ界で頂点に立つには、選手一人ひとりの技術や向上心なども重要な要素ですが、勝利に執着するチームづくりに向けたモチベーションを高める監督の力も不可欠であることは言うまでもありません。厳しいプロスポーツの世界で指導者としての力量を存分に発揮してこられたお二人が、人生のなかで得た体験や教訓は、現代社会で生きる同窓生にとって多くの示唆に富むものでした。

2010年(平成22)

田尻嗣夫学長

「2015年～TIUブランドの国際化戦略」を
テーマに講演

6月26日・東京国際大学 早稲田キャンパス



2012年(平成24)

倉田信靖理事長・総長

6月23日・ステーションコンファレンス池袋



2013年(平成25)

故 横溝三郎総監督

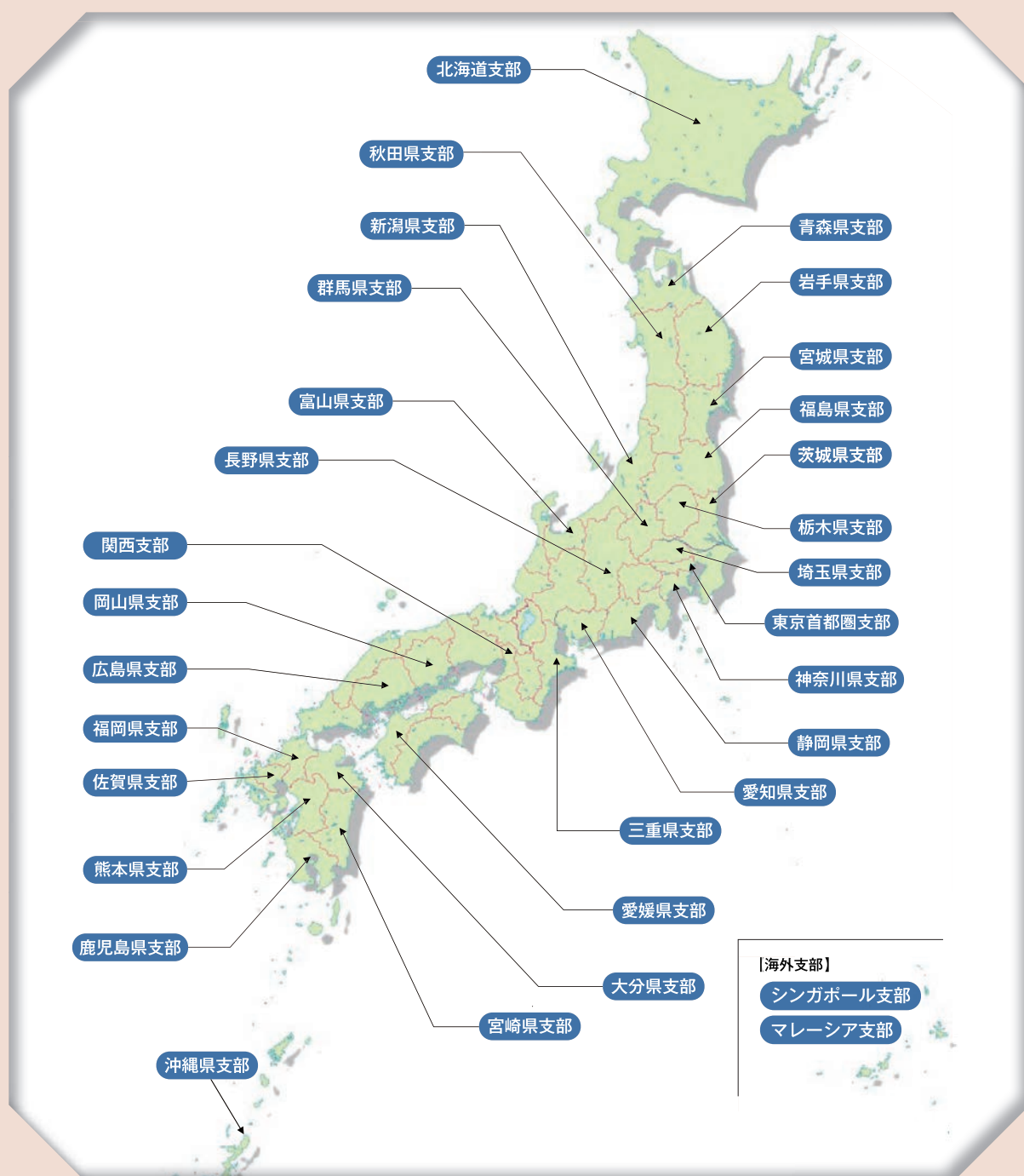
「我が友、良きライバル」をテーマに講演

6月22日・ステーションコンファレンス池袋



全国支部長会議

全国に支部が設立されたのは、霞会の事務局が設置された後、1988年(昭和63)に5支部、1989年(平成1)には7支部となった。全国の支部との情報交換の場として、1988年から「全国支部長会議」がスタートした。現在は海外のシンガポール支部とマレーシア支部も含め、31支部に拡大。2007年(平成19)の第20回全国支部長会議では、各支部活動の自主性・主体性を尊重しつつ、支部相互に連携し足並みのそろった活動を共有することを目的として、「霞会 全国支部連合会」の結成が決議された。以来、各支部を巡回しながら開催されてきた全国支部長会議は、支部連合会の主管による運営が中心になっている。



「全国支部長会議」開催記録

開催日	主管・開催	会 場
1988年(昭和63) 11月5日	本 部	一橋・如水会館
1989年(平成元) 11月3日	本 部	高田馬場・国際交流研究所
1990年(平成2) 6月16日	本 部	東京国際大学
1991年(平成3) 7月27日	鹿児島県	指宿シーサイドホテル
1992年(平成4) 7月11日	北海道	ホテルサンルートニュー札幌
1993年(平成5) 7月10日	関 西	アークホテル京都
1994年(平成6) 7月 9日	秋田県	秋田ニューグランドホテル
1995年(平成7) 7月 8日	愛媛県	松山道後温泉・椿館
1996年(平成8) 7月13日	富山県	富山県・高志会館
1997年(平成9) 7月12日	広島県	三井ガーデンホテル広島
1998年(平成10) 7月11日	静岡県	沼津東急ホテル
1999年(平成11) 7月10日	石川県	ニューグランドイン金沢
2000年(平成12) 7月 8日	岡山県	岡山石山花壇
2001年(平成13) 7月14日	福岡県	博多城山ホテル
2002年(平成14) 7月13日	群馬県	伊香保・ホテル小暮
2003年(平成15) 7月12日	宮城県	松島センチュリーホテル
2004年(平成16) 7月10日	宮崎県	宮崎・ホテルスカイタワー
2005年(平成17) 6月25日	本 部	ホテルサンメンバーズ新宿
2006年(平成18) 6月24日	本 部	ホテルサンメンバーズ新宿
2007年(平成19) 6月23日	本 部	早稲田サテライト
2008年(平成20) 7月12日	熊本県	アークホテル熊本
2009年(平成21) 7月11日	茨城県	ホリディイン水戸
2010年(平成22) 7月10日	沖縄県	パシフィックホテル沖縄

開催日	主管・開催	会 場
2011年(平成23) 6月25日	東京都	ホテルメトロポリタン池袋
2012年(平成24) 6月23日	本 部	ステーションコンファレンス池袋
2013年(平成25) 6月22日	本 部	ステーションコンファレンス池袋
2014年(平成26) 6月28日	本 部	ステーションコンファレンス池袋
2014年(平成26) 11月 1日	支部連合会	ステーションコンファレンス池袋
2015年(平成27) 6月 6日	支部連合会	ステーションコンファレンス池袋
2015年(平成27) 11月 3日	支部連合会	東京国際大学
2016年(平成28) 6月25日	支部連合会	ステーションコンファレンス池袋
2016年(平成28) 11月 6日	支部連合会	アットビジネスセンター池袋駅前別館
2017年(平成29) 6月24日	関西支部	CIVI研修センター 新大阪東
2017年(平成29) 11月 3日	支部連合会	アットビジネスセンター池袋駅前別館
2018年(平成30) 6月23日	沖縄県	ネストホテル那覇
2018年(平成30) 11月 4日	支部連合会	アットビジネスセンター池袋駅前別館
2019年(令和元) 6月22日	北海道	五島軒(函館)
2019年(令和元) 11月 3日	支部連合会	アットビジネスセンター池袋駅前別館
2020年(令和2) 6月	支部連合会	コロナ禍のため書面開催
2020年(令和2) 11月	支部連合会	コロナ禍のため書面開催
2021年(令和3) 6月19日	支部連合会	コロナ禍のためZoom開催
2021年(令和3) 11月 7日	支部連合会	コロナ禍のためZoom開催
2022年(令和4) 6月18日	広島県	リーガロイヤルホテル広島
2022年(令和4) 11月 6日	支部連合会	アットビジネスセンター池袋駅前別館
2023年(令和5) 6月17日	宮城県	Active Resorts宮城蔵王
2023年(令和5) 11月 5日	支部連合会	アットビジネスセンター池袋駅前別館
2024年(令和6) 6月16日	支部連合会	Zoom開催

「霞会30周年記念誌」より



1988年(昭和63)

11月5日 如水会館

1989年(平成元)

11月3日 国際交流研究所



1990年(平成2)

6月16日 東京国際大学大会議場





1994年(平成6)

7月9日 秋田ニューグランドホテル



1996年(平成8)

7月13日 富山県・高志会館



1997年(平成9) 7月12日 三井ガーデンホテル広島



1998年(平成10) 7月11日 沼津東急ホテル



2000年(平成12)

7月8日 岡山石山花壇

2001年(平成13)

7月14日 博多城山ホテル



2002年(平成14) 7月13日 伊香保・ホテル小暮

2003年(平成15)

7月12日
松島センチュリーホテル



「霞会40周年記念誌」より

2005年(平成17)

6月25日 ホテルサンメンバーズ新宿



2006年(平成18)

6月24日 ホテルサンメンバーズ新宿

2007年(平成19)

6月23日 早稲田サテライト



2008年(平成20)

7月12日 アークホテル熊本



2009年(平成21)

7月11日 ホリディイン水戸



2010年(平成22)

7月10日 パシフィックホテル沖縄



2011年(平成23)

6月25日 ホテルメトロポリタン池袋



2012年(平成24)

6月23日 ステーションコンファレンス池袋



2013年(平成25)

6月22日 ステーションコンファレンス池袋



2014年(平成26)

6月28日 ステーションコンファレンス池袋



2015年(平成27)

6月6日 ステーションコンファレンス池袋



2015年(平成27)

11月3日 東京国際大学

2016年(平成28)

6月25日 ステーションコンファレンス池袋



2016年(平成28)

11月6日 アットビジネスセンター池袋駅前別館





2017年(平成29)

6月24日 CIVI研修センター 新大阪東



2017年(平成29)

11月3日 アットビジネスセンター池袋駅前別館



2018年(平成30)

6月23日 ネストホテル那覇



2018年(平成30)

11月4日 アットビジネスセンター池袋駅前別館



2019年(令和元)

6月22日 五島軒(函館)



2019年(令和元)

11月3日 アットビジネスセンター池袋駅前別館

2020年(令和2)

6月・11月

コロナ禍のため書面開催



2021年(令和3)

6月19日 コロナ禍のためZoom開催



2021年(令和3)

11月7日 コロナ禍のためZoom開催



2022年(令和4)

6月18日
リーガロイヤルホテル広島

東京国際大学同窓会奨学金制度

同窓会奨学金制度は、東京国際大学の在学生のなかから、公募により学業または課外活動において優秀な成績を修めた学生に対して、奨学金を贈ることを目的として設立された。2012年(平成24)までは同窓会の定例総会後に奨学金授与式が行われてきたが、その翌年からは同窓会奨学金制度を停止し、大学が設立する奨学金制度を支援することとなった。

奨学生一覧

1994年(平成6)	
氏名	学部
秋山正行	商学部
三本珠実	経済学部
李 珠蓮	教養学部
佐野智子	商学部
岩田佳子	経済学部
石渡美由紀	教養学部
瑜 喜善	商学部

1995年(平成7)	
氏名	学部
笠原直輝	商学部
末次 敬	経済学部
鈴木睦子	教養学部
朝生 誠	商学部
佐藤かほり	経済学部

1996年(平成8)	
氏名	学部
湯浅健嗣	商学部
内原雅美	経済学部
猪子敏行	国際関係学部
柏木恭典	人間社会学部
内山由紀子	教養学部
小平大悟	商学部
鈴木充明	経済学部
国田達夫	教養学部

1997年(平成9)	
氏名	学部
唐沢 明	商学部
森田明義	経済学部
武井和久	国際関係学部
太田みゆき	教養学部

天谷百合子	商学部
森田木葉	経済学部
鈴木清重	教養学部
日野原都	教養学部

1998年(平成10)	
氏名	学部
小澤洋知	商学部
阿部直樹	経済学部
遠藤聖子	国際関係学部
田波今日子	人間社会学部
安本 伸	教養学部
小泉和代	商学部
高畑 進	経済学部
佃 未音	人間社会学部

1999年(平成11)	
氏名	学部
小杉真弓	商学部
鈴木美和	経済学部
上田泰史	国際関係学部
佃 未音	人間社会学部
後藤秀太	商学部
金 素延	経済学部
中平真由果	国際関係学部
角館奈緒子	人間社会学部

2000年(平成12)	
氏名	学部
上村大輔	商学部
塩原奈穂美	経済学部
木村和恵	国際関係学部
今津朋子	人間社会学部
栗原正一	商学部
栗原 淳	経済学部

杉田澄江	国際関係学部
田中寛子	人間社会学部

2001年(平成13)	
氏名	学部
須田智子	商学部
鄧 艶芳	経済学部
柳川紘子	国際関係学部
野島美恵子	人間社会学部
王 可	商学部
篠原圭介	経済学部
渡辺文郁	国際関係学部

2002年(平成14)	
氏名	学部
李 娜	商学部
辰見俊典	経済学部
富永貴秋	国際関係学部
平入恵美子	人間社会学部
沈 之翔	商学部
金井友彦	経済学部
村田諭美	国際関係学部
工藤真志	人間社会学部

2003年(平成15)	
氏名	学部
岡野丈夫	商学部
金井友彦	経済学部
吉田大地	国際関係学部
小野田香	人間社会学部
原麻希子	商学部
阿部真太郎	経済学部
山本百合子	国際関係学部
七田 彩	人間社会学部

2004年(平成16)

氏名	学部
田中 彰	商学部
小野真司	商学部
奥富健一	経済学部
横原健太	経済学部
井上美穂	国際関係学部
秋葉達紀	国際関係学部
通事安享	人間社会学部
新関藍子	人間社会学部

2005年(平成17)

氏名	学部
屠 海宇	商学部
李 浩淵	商学部
林 輝	商学部
奈良 香	経済学部
徐 忠華	経済学部
小林正悟	国際関係学部
谷沢枝里子	国際関係学部
長堀敬志	人間社会学部
渡邊 淳	人間社会学部
佐藤あゆみ	言語コミュニケーション学部

2006年(平成18)

氏名	学部
村中ツバサ	商学部
佐竹伸夫	商学部
鈴木真理恵	商学部
比留間隼人	経済学部
渡邊利織	経済学部
荒井 静	国際関係学部
鈴木将啓	国際関係学部
万代智也	人間社会学部
五島 敦	人間社会学部
菊池 南	言語コミュニケーション学部

2007年(平成19)

氏名	学部
荒井 優	商学部
四方貴大	商学部
原田真伍	商学部

柳川浩規	経済学部
内山勇輝	経済学部
坂元紫乃	国際関係学部
涌坂康広	人間社会学部
石割美奈子	人間社会学部
大関仁美	言語コミュニケーション学部

2008年(平成20)

氏名	学部
KHOTCH WAN PATTAMA	商学部
山口 歩	商学部
脇 孝介	商学部
神田貴史	経済学部
小島慎司	経済学部
梶原瑞穂	国際関係学部
富田 希	国際関係学部
領家 哲	人間社会学部
蛭川美歩	言語コミュニケーション学部

2009年(平成21)

氏名	学部
安藤太郎	商学部
吉田順一	商学部
三田愛美	商学部
高橋勇人	経済学部
羽賀田悦正	経済学部
服部 剛	国際関係学部
瀬川友香里	人間社会学部
大森舞梨乃	言語コミュニケーション学部

2010年(平成22)

氏名	学部
浅川義和	商学部
平畑洸弥	商学部
陳 燕瑜	商学部
高橋 晃	経済学部
茂木亮太	経済学部
外柳万里	国際関係学部
知念奈美子	人間社会学部

今井祥愛	言語コミュニケーション学部
------	---------------

2011年(平成23)

氏名	学部
浅川義和	商学部
芦川翔吾	商学部
今村祐太	商学部
新井健大	商学部
園田純平	商学部
富居大樹	経済学部
沖野哲也	経済学部
森竹睦夫	経済学部
中田隼人	経済学部
正木 翔	国際関係学部
鈴木更紗	国際関係学部
湯本絢子	人間社会学部
加藤圭太郎	人間社会学部
伊藤史華	言語コミュニケーション学部

2012年(平成24)

氏名	学部
戸井田 怜鷹杜	商学部
田口慶多	商学部
代田 修	商学部
谷澤真知子	商学部
曹 占樞	商学部
富田将浩	商学部
吉田光伸	経済学部
今井雄大	経済学部
鶴田都貴	経済学部
富居大樹	経済学部
福田百合子	国際関係学部
上島瑞季	国際関係学部
滝島宏章	人間社会学部
関根彩香	人間社会学部
片岡嗣英	人間社会学部
宮前美咲	言語コミュニケーション学部

奨学金授与式

「霞会30周年記念誌」より

1997年(平成9)

6月8日・ビッグボックスアルファ



1999年(平成11)

6月12日・東京国際大学



2002年(平成14)

6月23日・京王プラザホテル



「霞会40周年記念誌」より



2005年(平成17)

6月26日・パレスホテル

2006年(平成18)

6月25日・センチュリーハイアット東京



2007年(平成19)

6月24日・パレスホテル

2008年(平成20)

6月22日・パレスホテル





2009年(平成21)

6月28日・東京国際大学

2010年(平成22)

6月26日・東京国際大学 早稲田キャンパス



2011年(平成23)

6月25日・ホテルメトロポリタン

2012年(平成24)

6月23日・ステーションコンファレンス池袋



日本語学校奨学金制度

一般社団法人東京国際大学霞会が設立した日本語学校奨学金制度は、東京国際大学付属日本語学校在学生のなかから、東京国際大学への入学を志望し、学業および就学姿勢の優秀な学生に対して奨学金を贈ることを目的としている。授与された学生は、今後日本で働きたいなど目標をもって学んでおり、奨学金は学業や学生生活に有意義に活用されている。

日本語学校奨学生一覧

1992年(平成4) 2名

何 永流(マレーシア)
李 燕儀(台湾)

1993年(平成5) 4名

崔 大元(韓国)
王 文蘭(台湾)
李 基禎(韓国)
蔡 玲茹(台湾)

1994年(平成6) 4名

孫 任遠(台湾)
李 宗益(台湾)
丁 垠州(韓国)
鄭 吉淑(韓国)

1995年(平成7) 4名

黄 俊銘(台湾)
許 燕華(台湾)
崔 明淑(韓国)
蔡 政芬(台湾)

1996年(平成8) 4名

趙 賢景(韓国)
鄭 明善(韓国)
朴 善永(韓国)
林 娟利(台湾)

1997年(平成9) 4名

吳 振璋(台湾)
嚴 性垠(韓国)
趙 庸勲(韓国)

吳 嘉莉(台湾)

1998年(平成10) 4名

施 静宜(台湾)
黄 雅文(台湾)
王 財孟(台湾)
李 昇昱(韓国)

1999年(平成11) 6名

葉 金潤(台湾)
林 静(香港)
陳 秀英(マレーシア)
陳 功國(マレーシア)
陳 柏湛(台湾)
李 欣潔(台湾)

2000年(平成12) 5名

楊 惠如(台湾)
沈 鍵鴻(台湾)
張 家欣(台湾)
張 力商(台湾)
沈 之翔(台湾)

2001年(平成13) 7名

郭 文齡(台湾)
李 雅齡(台湾)
吳 勁毅(台湾)
黄 日謙(香港)
尹 淨垠(韓国)
李 黄榮(マレーシア)
張 雅婷(台湾)

2002年(平成14) 6名

金 娟珍(韓国)
白 子明(香港)
趙 映珍(韓国)
陳 文昱(台湾)
李 宰連(韓国)
羅 姍姍(台湾)

2003年(平成15) 6名

李 明翰(台湾)
唐 仁(香港)
張 普聲(韓国)
鄭 次姝(韓国)
陳 嫻蓉(台湾)
姚 瑜玲(台湾)

2004年(平成16) 8名

楊 家權(台湾)
許 唐実(マレーシア)
徐 榮浩(韓国)
金 珍虎(韓国)
郭 向芸(台湾)
林 毓婷(タイ)
廖 惠雲(台湾)
陳 文政(台湾)

2005年(平成17) 7名

林 昱学(台湾)
陳 奎亨(台湾)
蔡 佳伶(台湾)
曾 子杰(台湾)

吳 宣瀚(台湾)
王 怡今(台湾)
陳 文吉(マレーシア)

2006年(平成18) 9名

黃 国威(マレーシア)
吳 盈儀(台湾)
江 振魁(台湾)
孫 後澤(台湾)
珍 曼盈(台湾)
高 偉成(マレーシア)
蔡 詠晶(マレーシア)
白 智冲(香港)
張 彩新(マレーシア)

2007年(平成19) 8名

李 凌軒(香港)
崔 紋希(韓国)
呂 天綜(台湾)
鄧 福傑(香港)
CHAO NOPPAKUN (タイ)
徐 晏琳(台湾)
廖 子睿(台湾)
鄭 楚斯(香港)

2008年(平成20) 8名

洪榮秀(韓国)
鐘正皓(南アフリカ)
李允湜(韓国)
劉俞圻(台湾)
陳凱威(台湾)
林素薇(香港)
林美京(韓国)
黎旭輝(ポルトガル)

2009年(平成21) 8名

譚曉麟(香港)
毛鈞儀(香港)
蘇巧芳(台湾)
嚴俊用(韓国)
傅啓耀(香港)
梁樂恒(香港)

周柏彤(台湾)
趙子進(台湾)

2010年(平成22) 8名

許書珮(台湾)
賴有鈺(台湾)
金愛善(韓国)
簡顯聰(中香)
伍德成(中香)
黃詠庭(台湾)
閻啟川(台湾)
陳錫瑤(台湾)

2011年(平成23) 6名

林鈺潔(台湾)
蔡承融(台湾)
林緬芸(台湾)
MALAWAICHAN ARTIT(タイ)
廣敬家(台湾)
陳穎妍(中香)

2012年(平成24) 3名

何穎謙(香港)
宋傳浩(台湾)
LAI THAI PHU (ベトナム)

2013年(平成25) 8名

LE THI QUYNH ANH
(ベトナム)
陳立伸(台湾)
姜奉春(中国)
洪靜姣(台湾)
林仔倫(台湾)
李政宰(韓国)
李盈璇(台湾)
KHASHCHULUUN
BADAMGARAV (モンゴル)

2014年(平成26) 8名

高玮慧(マレーシア)
蔡曜光(台湾)

NGUYEN THI THAO LINH
(ベトナム)
DANG THI OANH (ベトナム)
葉唐昀(台湾)
BUI THI NHUNG (ベトナム)
LE THI THANH (ベトナム)
NGUYEN THI THU THAO
(ベトナム)

2015年(平成27) 8名

吳芸瑄(台湾)
林銘晨(中国)
CAO THI VAN (ベトナム)
NGO QUOC VIET (ベトナム)
LE HUONG GIANG(ベトナム)
DO THI NU (ベトナム)
NGUYEN THI THU(ベトナム)
NGUYEN THI HUONG LAN
(ベトナム)

2016年(平成28) 8名

NGUYEN THI NGOC MAI
(ベトナム)
DO THI CAM TU (ベトナム)
NGUYEN THI KIEU OANH
(ベトナム)
NGUYEN THI THANH SON
(ベトナム)
DUONG THI MAI ANH
(ベトナム)
王文顥(台湾)
梁嘉晉(マレーシア)
高玮微(マレーシア)

2017年(平成29) 8名

李品潔(台湾)
梁善通(中国〔香港〕)
NGUYEN THI NGOC THUY
(ベトナム)
CAO QUYNH LAM HA
(ベトナム)
林冠澤(台湾)

林瑞恩(台湾)
 NGUYEN THI HONG THUY
 (ベトナム)
 LE THI THU TRANG
 (ベトナム)

2018年(平成30) 7名

金京宣(韓国)
 TRAN THANH HAU
 (ベトナム)

許立澤(台湾)
 丘文豪(マレーシア)
 TRAN HOANG VIET
 (ベトナム)
 梁喆淳(韓国)
 曹珉守(韓国)

2019年(令和1) 1名

LE DUC MINH (ベトナム)

2020年(令和2) 1名

全寶娟(韓国)

2021年(令和3) 2名

嚴浩泓(香港)
 Dinh Ngoc Dat (ベトナム)

2022年(令和4) 1名

今行菜緒(フィリピン)



日本語学校奨学金授与式

「霞会30周年記念誌」より



1993年(平成5)

日本語学校奨学生 4 名

1999年(平成11)

日本語学校奨学生 6 名



2001年(平成13)

日本語学校奨学生 7 名

「霞会40周年記念誌」より

2005年(平成17)

日本語学校奨学生7名



2006年(平成18)

日本語学校奨学生9名



2007年(平成19)

日本語学校奨学生8名



2008年(平成20)

日本語学校奨学生8名



2009年(平成21)

日本語学校奨学生8名



2010年(平成22)

日本語学校奨学生8名



2011年(平成23)

日本語学校奨学生 6 名



2012年(平成24)

日本語学校奨学生 3 名



2013年(平成25)

日本語学校奨学生 8 名



2014年(平成26)

日本語学校奨学生 8 名



2015年(平成27)

日本語学校奨学生 8 名



2016年(平成28)

日本語学校奨学生 8 名



2017年(平成29)

日本語学校奨学生 8名



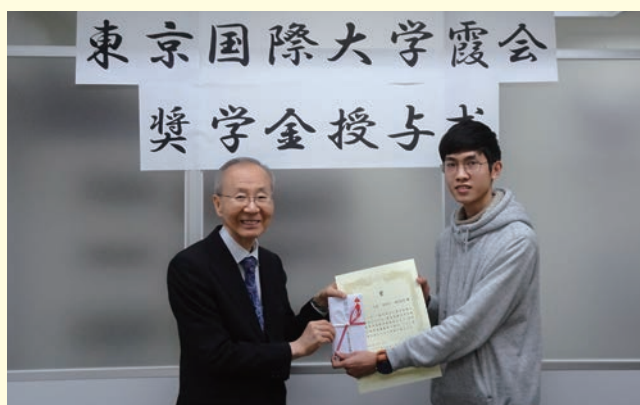
2018年(平成30)

日本語学校奨学生 7名



2019年(令和1)

日本語学校奨学生 1名



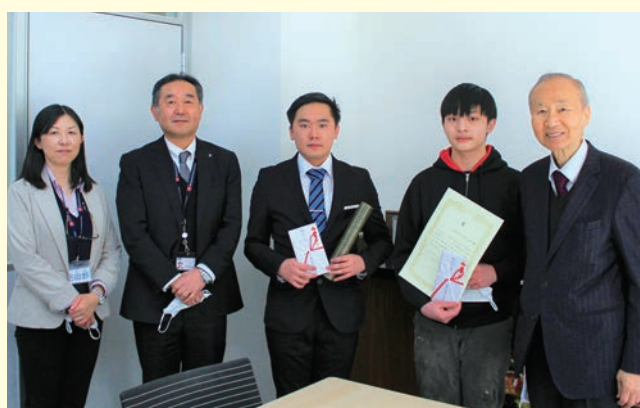
2020年(令和2)

日本語学校奨学生 1名



2021年(令和3)

日本語学校奨学生 2名



2022年(令和4)

日本語学校奨学生 1名



※2023年度(令和5)は該当者なし

賀詞交歓会・霞賞授与式

初代学長、金子泰藏先生が亡くなられ、第二代学長に就任された金子泰雄先生を励ます意味を込めて、1989年(平成1)1月から「学長を囲む会」として始まった「新春の集い」。2013年(平成25)からは新たに「賀詞交歓会」として開催されてきた。

「賀詞交歓会」のスタートに伴い、霞会の活動の一環として、スポーツ活動や文化活動を通じて優秀な成績を収めた団体および個人を表彰する「霞賞授与式」が、2013年より行われている。

「霞会30周年記念誌」より



金子泰雄学長を囲む会／1989年(平成1)1月21日・ホテルメトロポリタン



金子泰雄学長を囲む会(1～5期生)／1990年(平成2)2月3日・ホテルメトロポリタン

1999年(平成11)

八木秀樹氏(左)提供の
ホーベルマンスフィアーで遊ぶ参加者たち
1月23日・ホテルセンチュリーサザンタワー



2003年(平成15)

「新春の集い」アトラクション
ハワイアンバンドとフラダンス(Meg)

1月25日・京王プラザホテル

2003年(平成15)

「新春の集い」でお楽しみ抽選会の
司会を担当する
レースクイーンの三宅さやか氏(中央)と
天野真弓氏(左)と大野満奈氏

1月25日・京王プラザホテル



「霞会40周年記念誌」より

2005年(平成17)

新春の集い



2006年(平成18)

新春の集い



2007年(平成19)

新春の集い



2008年(平成20)

新春の集い



2009年(平成21)

新春の集い



2010年(平成22)

新春の集い



※2012年(平成24)は、東日本大震災のため中止

2011年(平成23)

新春の集い



2013年(平成25)

賀詞交歓会



2014年(平成26)

賀詞交歓会



2015年(平成27)

賀詞交歓会



2016年(平成28)

賀詞交歓会



2017年(平成29)

賀詞交歓会



2018年(平成30)

賀詞交歓会



2019年(平成31)

賀詞交歓会



2020年(令和2)

賀詞交歓会



2024年(令和6)

賀詞交歓会



※2021年(令和3)～2023年(令和5)は、コロナ禍のため中止

霞賞授与式（霞賞受賞者一覧）

第1回 2013年	東村 真(商学部3期卒)
	横山秀夫(商学部11期卒)
	関口典子(国際教養学部13期卒)
第2回 2014年	内田光信(商学部6期卒)
	富田 浩(商学部11期卒)
	並木弘通(商学部12期卒)
第3回 2015年	落合雅治(商学部4期卒)
	伊藤雅晴(商学部24期卒)
	女子ソフトボール部(特別賞)
第4回 2016年	米澤靖男(商学部2期卒)
	菊地誠一(商学部6期卒)
	李 益輝(経済学部28期卒)
	駅伝部(特別賞)
第5回 2017年	池田和穂(商学部3期卒)
	石田幸男(商学部7期卒)
	照井明人(特別賞)
第6回 2018年	君島忠男(商学部11期卒)
	森田健司(商学部13期卒)
	大河原正晴(経済学部35期卒)
	ウエイトリフティング部(特別賞)
第7回 2019年	田中直人(商学部7期卒)
	長田豪史(人間社会学部49期卒)
	富田一輝(商学部49期卒)
	ゴルフ部(特別賞)
第8回 2020年	田代博造(商学部4期卒)
	宮本昌典(人間社会学部51期卒)
	駅伝部(特別賞)
	ウエイトリフティング部女子(特別賞)
※2021年はコロナ禍のため中止	
第9回 2022年	遠渡祐樹(国際関係学部34期卒)
	山崎晃裕(人間社会学部50期卒)
	宮本昌典(人間社会学部51期卒)
	伊藤達彦(人間社会学部52期卒)
※2023年はコロナ禍のため中止	
第10回 2024年	倉原政雄(商学部3期卒)
	舟久保秀稔(人間社会学部卒)
	ゴルフ部(特別賞)
	硬式庭球部女子(特別賞)
	剣道部(特別賞)

霞賞授与式

受賞者の紹介

【霞賞制定主旨】霞会の活動目的の一環として、各種活動を通じて優秀な成績を収めた団体および個人を表彰することにより、その活動を後援する。また、その栄誉を称え、表彰授与式を開催することにより、大学関係者および卒業生の交流、親睦を図り、東京国際大学と当会の発展に寄与することを目的とする。

2013年(平成25)



東村 真氏(1971年・商学部卒) (写真左から)
横山秀夫氏(1979年・商学部卒)
関口典子氏(1981年・国際教養学部卒)

2014年(平成26)



内田光信氏(1974年・商学部卒)



故 並木弘道氏(1980年・商学部卒)



富田 浩氏(1979年・商学部卒)

2015年(平成27)



落合雅治氏(1974年・商学部卒)



伊藤雅晴氏(1992年・商学部卒)

2016年(平成28)

一般社団法人東京国際大学霞会 賀詞交歓会



米澤靖男氏(1970年・商学部卒)

一般社団法人東京国際大学霞会 賀詞交歓会



菊地誠一氏(1974年・商学部卒)

一般社団法人東京国際大学霞会 賀詞交歓会



Lee Ee Hoe氏(1996年・経済学部卒)

2016年 一般社団法人東京国際大学霞会 賀詞交歓会



特別賞: 駅伝部 総監督・故 横溝三郎氏

2016年 一般社団法人東京国際大学霞会 賀詞交歓会



特別賞: 駅伝部 監督・大志田秀次氏

2017年(平成29)

2017年 一般社団法人東京国際大学霞会 賀詞交歓会



池田和穂氏(1971年・商学部卒)

2017年 一般社団法人東京国際大学霞会 賀詞交歓会



石田幸男氏(1975年・商学部卒)

2017年 一般社団法人東京国際大学霞会 賀詞交歓会



特別賞: 照井明人氏(人間社会学部4年)

2018年(平成30)



君島忠男氏(1979年・商学部卒) (写真右から)
森田健司氏(1981年・商学部卒)
大河原正晴氏(2003年・経済学部卒)

2019年(平成31)



田中直人氏(1975年・商学部卒)



長田豪史氏(2017年・人間社会学部卒)



富田一輝氏(2017年・商学部卒)

2020年(令和2)



田代博造氏(1972年・商学部卒)(写真右)
宮本昌典氏(2019年・人間社会学部卒)(写真左)



特別賞: 駅伝部 故 横溝三郎氏(総監督)



特別賞: ウエイトリフティング部女子
監督・三宅義信氏

2022年(令和4)



遠渡祐樹氏(2002年・国際関係学部卒)



伊藤達彦氏(2020年・人間社会学部卒)

2024年(令和6)



倉原政雄氏(1971年・商学部卒)



舟久保秀稔氏(2022年・人間社会学部卒)



特別賞:ゴルフ部 ヘッドコーチ・淵脇常弘氏



特別賞:硬式庭球部女子 コーチ・大野泰和氏



特別賞:剣道部 総師範・出水盛文氏

※2021年(令和3)、2023年(令和5)は、
コロナ禍のため中止



支部総会

ANNIVERSARY



KASUMIKAI

「支部総会」は支部の基幹活動であり、各支部は年次開催を基本としており、懇親会を併催することで会員相互の活発な交流の場となっている。2020～2022年度はコロナ禍の影響で多くの支部が支部総会を中止せざるを得ない状況に直面した。そうした苦境を乗り越えた経験を糧に、人と人、人と地域との結びつきを深めるために、新たに新卒の会員や若年層の会員が積極的に参加できる場となることを期待したい。

支部設立総会開催日一覧

開催日		設立支部名	会 場
1982年(昭和57)	11月28日	大 阪 地 区 支 部	大阪グランドホテル
1983年(昭和58)	10月23日	北 海 道 支 部	札幌ワシントンホテル
1987年(昭和62)	10月11日	岡 山 県 支 部	倉敷山陽ハイツ
1988年(昭和63)	2月20日	宮 城 県 支 部	東北電気会館
1988年(昭和63)	3月12日	秋 田 県 支 部	ホテルリッチ秋田
1988年(昭和63)	6月12日	静 岡 県 支 部	あなごや本店
1988年(昭和63)	6月26日	愛 媛 県 支 部	東映イン松山
1988年(昭和63)	7月17日	新 潟 県 支 部	東天紅新潟店
1989年(平成1)	4月22日	鹿 児 島 県 支 部	鹿児島東急イン
1989年(平成1)	5月19日	福 岡 県 支 部	福岡ビューホテル
1989年(平成1)	5月27日	栃 木 県 支 部	宇都宮ニューイタヤ
1989年(平成1)	7月2日	富 山 県 支 部	富山県職員会館
1989年(平成1)	7月15日	広 島 県 支 部	三井ガーデンホテル
1989年(平成1)	7月30日	台 湾 支 部	TIU台北事務所
1989年(平成1)	9月23日	福 島 県 支 部	南東北総合卸センター
1990年(平成2)	4月15日	石 川 県 支 部	金沢ニューグランドホテル
1990年(平成2)	10月6日	熊 本 県 支 部	熊本・五峯閣
1991年(平成3)	10月20日	茨 城 県 支 部	土浦東武ホテル
1993年(平成5)	1月28日	宮 崎 県 支 部	サンホテルフェニックス
1993年(平成5)	11月14日	三 重 県 支 部	四日市都ホテル
1994年(平成6)	6月11日	埼 玉 県 支 部	東京国際大学
1998年(平成10)	10月4日	群 馬 県 支 部	マーキュリーホテル
1998年(平成10)	11月7日	青 森 県 支 部	青森グランドホテル
2000年(平成12)	1月23日	大 分 県 支 部	トキハ会館
2004年(平成16)	1月30日	シンガポール支部	オーチャードホテル
2009年(平成21)	6月1日	沖 縄 県 支 部	バシフィックホテル沖縄
2016年(平成28)	3月26日	佐 賀 県 支 部	四季彩Hotel千代田館
2016年(平成28)	6月11日	長 野 県 支 部	ホテルサンルート長野
2017年(平成29)	2月11日	マレーシア支部	WISMA APPLE
2018年(平成30)	5月12日	岩 手 県 支 部	ホテルルイズ(盛岡市内)
2019年(平成31)	4月13日	神 奈 川 県 支 部	平沼記念レストハウス
2021年(令和3)	10月24日	愛 知 県 支 部	安保ホール

支部総会開催日一覧

支部名	1989年度	1990年度	1991年度	1992年度	1993年度	1994年度	1995年度	1996年度
北海道	11/21	11/22	11/15	10/23	10/ 1	10/21	10/21	4/13
青森県	—	—	—	—	—	—	—	—
宮城県	9/23	8/26	12/ 8	12/20	12/ 4	12/ 3	12/ 9	12/ 7
秋田県	11/18	12/ 1	1/25	2/20	3/ 5			
福島県	9/23		6/ 8					
茨城県			10/20	4/ 5	7/ 4	6/ 5	6/25	5/26
栃木県	5/27	3/30	10/19	7/ 4	7/10			
群馬県	—	—	—	—	—	—	—	—
埼玉県	—	—	—	—	—	6/11		2/23
新潟県	8/13		4/ 6	4/11	11/13			
富山県	7/ 2	7/ 8			9/11	8/ 7	11/19	3/23
石川県	—	4/15	7/20					
静岡県		11/25					7/ 2	10/ 6
三重県	—	—	—	—	11/14			
関西	11/11	11/17	11/23	11/ 7	11/20	11/26	11/11	11/16
岡山県	12/ 2	12/ 2	12/21	12/13	11/20	12/22	12/17	12/22
広島県	7/15	3/24	4/20	6/20	7/11	9/17	10/14	8/24
愛媛県	11/25	2/23	3/29	3/27		3/11		
福岡県	5/19		9/26		11/22	11/26		
熊本県		10/ 6	10/19	11/28	3/12		3/23	
大分県	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎県	—	—	—	—	1/28		4/22	
鹿児島県	4/22	9/ 8	7/27	8/ 8	7/31	10/22	10/28	

支部名	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度
北海道	9/20	4/11	6/19	4/ 8	4/14	5/25	4/19	4/17
青森県	—	11/ 7	2/26	—	—	—	—	—
宮城県	11/15	11/28	11/22	11/19	6/ 9	6/ 8	7/12	5/22
秋田県						11/15		
福島県				5/20	6/ 9			
茨城県	6/22	6/ 7	6/ 6	5/28	6/16	5/11	5/11	5/15
栃木県								
群馬県		10/ 4	6/19	6/25	6/16	7/13	6/ 7	6/ 6
埼玉県					9/15	2/15	6/ 7	
新潟県								
富山県	3/22		6/12	6/10	6/ 9	6/22	6/14	6/12
石川県		6/ 6	7/10	5/28				
静岡県	9/ 7	7/11	3/25	6/24	5/27	5/26	5/25	5/29
三重県								
関西	11/15	11/28	12/ 4	11/25	11/17	5/25	5/24	5/29
岡山県	12/21	12/19	10/16	7/ 8				7/ 4
広島県	7/12	8/22	8/28	8/26	8/25	6/22	5/24	5/29
愛媛県							6/21	6/26
福岡県				12/ 1	7/14	10/18	6/ 6	5/28
熊本県	6/28		3/25		7/ 7	11/16		
大分県	—	—	1/23	9/10	4/22	4/21	6/ 7	5/22
宮崎県		6/ 6	9/18	9/ 9	9/ 8	9/14	9/13	7/10
鹿児島県	10/18	11/20	11/ 6	11/ 2	11/16	10/ 5	10/11	

支部名	2005年度	会 場
北海道	5/21	札幌ロイヤルホテル
宮城県	5/28	まるとみ
秋田県		
茨城県	5/14	ホテルアルファ・ザ土浦
群馬県	6/11	三翠ろう楼「松し満」
埼玉県	5/14	船橋三番瀬海浜公園
東京首都圏		
新潟県		
富山県	6/11	高志会館
静岡県	6/ 4	クーボール会館
関西	5/29	東洋ホテル「北京」
岡山県		
広島県	5/28	広島会場：広島グランドインテリジェントホテル
	6/ 4	福山会場：中華レストラン茶花
愛媛県	7/16	フジグラン松山
福岡県	5/28	平和台ホテル天神
熊本県	4/23	茶山亭
大分県	5/21	ホテル豊の国健康ランド
宮崎県	6/11	ホテルスカイタワー
鹿児島県	6/24	日本料理しゃぶ禅
沖縄県		
シンガポール	6/3	N CLURAFFLES TOWB

支部名	2006年度	会 場
北海道	5/20	センチュリーロイヤルホテル
宮城県	5/27	まるとみ
秋田県		
茨城県	5/13	バルケ珈琲館
群馬県	6/ 3	観音山温泉・錦山荘
埼玉県	5/28	一源
東京首都圏		
新潟県		
富山県	6/10	高志会館
静岡県	6/ 3	クーボール会館
関西	5/27	ホテルグランヴィア大阪「北京」
岡山県		
広島県	5/27	広島会場：広島グランドインテリジェントホテル
	6/ 3	福山会場：中華レストラン茶花
愛媛県	6/10	フジグラン松山
福岡県	6/ 3	平和台ホテル天神
熊本県	5/13	獅子林
大分県	5/27	ホテル豊の国健康ランド
宮崎県	7/ 8	ホテルスカイタワー
鹿児島県	6/17	日本料理しゃぶ禅
沖縄県		
シンガポール	5/27	オーチャードホテル

支部名	2007年度	会 場
北海道	5/19	ホテル札幌ガーデンパレス
宮城県	5/26	味処 まるとみ
秋田県		
茨城県	4/21	ホテルアルファ・ザ土浦
群馬県	6/ 2	前橋天然温泉ゆ〜ゆ
埼玉県	5/27	東京国際大学第1キャンパス
東京首都圏	5/19	東京国際大学早稲田サテライト
新潟県		
富山県	6/16	しゅん家
静岡県	6/ 9	クーボール会館
関西	5/26	ホテルグランヴィア大阪「北京」
岡山県		

広島県	5/26	広島会場：広島グランドインテリジェントホテル
	6/ 2	福山会場：中華レストラン茶花
愛媛県	5/19	フジグラン松山ハンバーグストリート
福岡県	5/26	北九州(小倉)
熊本県	11/17	獅子林
大分県	5/19	ホテル豊の国健康ランド
宮崎県	7/ 7	ホテルスカイタワー
鹿児島県	6/29	
沖縄県		
シンガポール	5/26	ラッフルズホテル

支部名	2008年度	会 場
北海道	5/17	センチュリーロイヤルホテル
宮城県	5/23	my kitchen BIANCO
秋田県		
茨城県	5/17	ホテルアルファ・ザ土浦
群馬県	6/ 7	ダイニングバーアルテリーベ
埼玉県	5/25	東京国際大学
東京首都圏	6/ 7	TIU早稲田サテライト
新潟県		
富山県	6/ 7	B'g 5
静岡県	5/31	もくせい会館
関西	5/24	ホテルグランヴィア大阪「北京」
岡山県		
広島県	11/22	リーガロイヤルホテル広島
愛媛県	4/19	精進庵
福岡県	10/18	平和台ホテル天神
熊本県	7/12	アークホテル熊本
大分県	5/17	ホテル豊の国健康ランド
宮崎県	9/ 6	ホテルスカイタワー
鹿児島県	6/29	
沖縄県		
シンガポール	5/23	N CLURAFFLES TOWB

支部名	2009年度	会 場
北海道	5/23	センチュリーロイヤルホテル
宮城県	6/ 5	CEVANO
秋田県		
茨城県	5/30	ホテルアルファ・ザ土浦
群馬県	6/ 6	ダイニングバーアルテリーベ
埼玉県	5/24	東京国際大学
東京首都圏	6/ 6	TIU早稲田サテライト
新潟県		
富山県	6/ 6	日本海庄や
静岡県	6/20	クーボール会館
関西	6/ 6	ホテルグランヴィア大阪「北京」
岡山県		
広島県	8/22	広島会場：リーガロイヤルホテル広島
	8/29	福山会場：中華レストラン茶花
愛媛県	6/ 6	千年和食 銀次郎
福岡県		
熊本県	6/ 6	サロンドシャトー
大分県	5/23	ホテル豊の国健康ランド
宮崎県	9/ 5	ホテルスカイタワー
鹿児島県	6/29	
沖縄県		
シンガポール	5/22	JACシンガポール事務所

支部名	2010年度	会 場
北海道	5/15	札幌アспенホテル
宮城県	6/4	
秋田県	6/26	ホテルメトロポリタン秋田
茨城県	5/8	国民宿舎 水郷
群馬県	6/5	オンドルバン
埼玉県	5/29	東京国際大学第1キャンパス2号館
東京首都圏	6/6	TIU早稲田サテライト
新潟県		
富山県	6/5	はら
静岡県	6/19	クーボール会館
関西	6/27	ホテルグランヴィア大阪「北京」
岡山県		
広島県	6/12	広島会場:リーガロイヤルホテル広島
	6/19	福山会場:中華レストラン茶花
愛媛県	6/5	千年和食 銀次郎
福岡県	6/26	平和台ホテル天神
熊本県	6/12	紅蘭亭
大分県	5/22	ホテル豊の國健康ランド
宮崎県	6/12	永興園
鹿児島県	6/26	味菜み
沖縄県	7/10	パシフィックホテル
シンガポール	5/14	タングリクラブシンガポール

支部名	2011年度	会 場
北海道	5/21	札幌アспенホテル
宮城県	6/24	華泉
秋田県	6/11	ホテルメトロポリタン秋田
茨城県	5/22	洋食 小松亭(土浦)
群馬県		
埼玉県	5/22	クラッセ川越
東京首都圏	5/28	新宿区戸塚地域センター
新潟県		
富山県	6/4	海の神山の神
静岡県		
関西	5/28	ホテルグランヴィア大阪「北京」
岡山県		
広島県	6/11	広島会場:オリエンタルホテル広島
	6/18	福山会場:中華レストラン茶花
愛媛県	6/11	千年和食 銀次郎
福岡県		
熊本県	10/21	ホテル日航熊本
大分県	5/21	大分センチュリーホテル
宮崎県	7/9	永興園
鹿児島県		
沖縄県		
シンガポール	6/3	Raffles town club Singapore

支部名	2012年度	会 場
北海道	5/19	北海道アспенホテル
宮城県	6/8	サンブラザホテル
秋田県	6/9	ホテルメトロポリタン秋田
茨城県	6/9	ホテルアルファ・ザ土浦
群馬県	6/2	西番
埼玉県	5/27	東京国際大学第1キャンパス2号館
東京首都圏	5/26	アットビジネスセンター池袋別館
新潟県	10/13	新潟東急イン
富山県	6/30	ごんべい舎
静岡県	8/18	馬楽
関西		

岡山県	9月	寿司処 東田
広島県	7/7	ANAクラウンプラザホテル広島
愛媛県	6/16	千年和食 銀次郎
福岡県		
熊本県	5/19	ホテル日航熊本
大分県	5/26	大分センチュリーホテル
宮崎県	7/7	祇園 たちばな
鹿児島県		
沖縄県		
シンガポール	5/25	オーチャードホテル

支部名	2013年度	会 場
北海道	7/6	ホテルガーデンパレス札幌
宮城県	7/5	北の家族
秋田県	7/13	ホテルメトロポリタン秋田
茨城県	6/15	ホテルアルファ・ザ土浦
群馬県	6/1	ドルチェ・ヴィータ
埼玉県	5/26	東京国際大学第1キャンパス
東京首都圏	6/1	アットビジネスセンター池袋駅前別館
新潟県	7/20	新潟東急イン
富山県	6/29	海の神山の神
静岡県	6/8	ホテルシティ静岡
関西		
岡山県		
広島県	7/6	広島会場:海鮮居酒屋 はなの舞
	7/13	福山会場:中華レストラン茶花
愛媛県	5/25	千年和食 銀次郎
福岡県	5/25	割烹祇園 温坐
熊本県	2/22	松扇(銀杏北通りビル2F)
大分県	6/29	大分センチュリーホテル
宮崎県		
鹿児島県		
沖縄県	10/13	パシフィックホテル
シンガポール	7/5	Tower Club

支部名	2014年度	会 場
北海道	7/12	札幌アспенホテル
宮城県	7/5	仙台サンブラザホテル
秋田県	7/26	ホテルメトロポリタン秋田
茨城県	6/14	ホテルアルファ・ザ土浦
群馬県	6/7	ドルチェ・ヴィータ
埼玉県	5/18	東京国際大学第1キャンパス
東京首都圏	6/7	アットビジネスセンター池袋駅前別館
新潟県	7/26	新潟東急イン
富山県	7/5	ごんべい舎
静岡県	6/7	ホテルシティ静岡
関西		
岡山県		
広島県	7/19	広島会場:リーガロイヤルホテル広島
	7/26	福山会場:中華レストラン茶花
愛媛県		
福岡県		
熊本県		
大分県	7/5	
宮崎県	7/5	祇園 たちばな
鹿児島県		
沖縄県	7月	
シンガポール	6/6	WHARF

支部名	2015年度	会 場
北海道	7/11	札幌アспенホテル
宮城県	7/ 3	仙台サンプラザホテル
秋田県	7/25	ホテルメトロポリタン秋田
茨城県	6/13	カフェ パルケ(土浦)
群馬県	6/13	パンダのしっぽ
埼玉県	5/31	東京国際大学第1キャンパス
東京首都圏	6/13	アットビジネスセンター池袋駅前別館
新潟県	7/ 4	新潟東急イン
富山県	6/13	八兆屋
静岡県		
関西		
岡山県		
広島県	6/27	広島会場:リーガロイヤルホテル広島
	7/ 4	福山会場:
愛媛県		
福岡県	7/25	福岡市内
熊本県	5/16	紅蘭亭
大分県	6/27	大分市内
宮崎		
鹿児島県	8/28	
沖縄県	7月	
シンガポール	6/12	Lei Garden

支部名	2016年度	会 場
北海道	9/10	札幌アспенホテル
宮城県	9/10	仙臺 鳳山
秋田県	9/10	ホテルメトロポリタン秋田
茨城県		
群馬県	9/ 3	パンダのしっぽ
埼玉県	10/ 2	東京国際大学坂戸キャンパス
東京首都圏	10/ 8	
新潟県	9/ 3	ホテルランドウッドニイガタ
富山県	10/15	うお清
長野県	6/11	ホテルサンルート長野
静岡県	10/15	クーボール会館
三重県	10/16	割烹 光悦
関西	9/24	ホテルグランヴィア大阪「しずく」
岡山県	9/ 3	岡山プラザホテル
広島県	9/ 3	広島会場:リーガロイヤルホテル広島
	9/17	福山会場:福山ニューキャッスルホテル
愛媛県	9/ 3	山手ホテル
福岡県	10/ 8	T K Pガーデンシティ博多
佐賀県	9/24	四季彩Hotel 千代田館
熊本県	9/10	ホテルキャッスル 桃花源
	9/24	花邨
宮崎県	9/ 3	祇園 たちばな
鹿児島県		
沖縄県	9/29	琉創酒菜かいざん
シンガポール	9/16	The Tanglin Club

支部名	2017年度	会 場
北海道	9/ 9	ホテルマイステイズ札幌アспен
青森県	10月中旬	
宮城県	9/ 9	定禅寺なかむら
秋田県	9/30	ホテルメトロポリタン秋田
茨城県	10/ 7	カフェ パルケ
群馬県	9/ 9	チャイニーズキッチン 荔枝(らいち)
埼玉県	10/ 1	東京国際大学坂戸キャンパス
東京首都圏	10/ 7	アットビジネスセンター池袋駅前別館
新潟県	10/14	アートホテル新潟駅前
富山県	9/30	高志会館
長野県	10/ 7	樺屋 びくら
静岡県	10/14	総本家 みその(浜松市)
三重県	10/14	都ホテル
関西	9/23	ホテルグランヴィア大阪「しずく」
岡山県	9/30	岡山プラザホテル
広島県	9/ 2	広島会場:リーガロイヤルホテル広島
	9/ 9	福山会場:中華レストラン 茶花
愛媛県	10/21	東京第一ホテル松山
福岡県	9/30	福岡市内
佐賀県	10/14	四季彩Hotel 千代田館
熊本県	10/14	ホテル日航熊本
大分県	9/16	福は家
宮崎県	9/ 9	祇園 たちばな
鹿児島県		
沖縄県		
シンガポール	10/ 6	Tanglin Club
マレーシア	9/29	ROKKO RESTAURANT LE APPLE

支部名	2018年度	会 場
北海道	10/13	ホテルマイステイズ札幌アспен
青森県		
宮城県	9/29	花蔵(かくら)
秋田県	9/29	ホテルメトロポリタン秋田
茨城県	10/ 8	焼肉 秀門
群馬県	9/ 8	PIZZERIA BACI
埼玉県	10/ 7	東京国際大学坂戸キャンパス
東京首都圏	10/20	アットビジネスセンター池袋駅前別館
新潟県	10/13	アートホテル新潟駅前
富山県	9/29	高志会館
長野県	10/13	樺屋 びくら
静岡県	9/8	クーボール会館
三重県	10/14	都ホテル
関西	9/29	ホテルグランヴィア大阪「しずく」
岡山県		
広島県	9/ 1	広島会場:リーガロイヤルホテル広島
	9/ 8	福山会場:中華レストラン 茶花
愛媛県	9/ 8	伊予鉄会館
福岡県	9/29	T K Pガーデンシティ博多
佐賀県	9/30	佐賀市内
熊本県	10/ 6	熊本ホテルキャッスル
大分県	9/15	大分市内
宮崎県	9/ 8	宮崎市内
鹿児島県		
沖縄県		
シンガポール	9/25	三代目文治
マレーシア		BB SQUARE BUKIT BINTANG

支部名	2019年度	会 場
北海道	9/14	ホテルマイステイズ札幌アспен
青森県		
岩手県	9/28	くさのイン北上
宮城県	9月中旬	仙台市内
秋田県	10/26	ホテルメトロポリタン秋田
茨城県	9/29	カフェ パルケ
群馬県	9月	
埼玉県	10/ 6	東京国際大学第1キャンパス
東京首都圏	10/20	アットビジネスセンター池袋駅前別館
神奈川県	4/13	平沼記念レストハウス
新潟県	10/ 5	アートホテル新潟駅前
富山県	9/28	俵屋
長野県	10/12	樺屋 びくら
静岡県	9/28	クーボール会館
三重県		
関西	9/28	ホテルグランヴィア大阪「しずく」
岡山県	9/21	岡山プラザホテル
広島県	9/ 7	広島会場:リーガロイヤルホテル広島
	9/14	福山会場:中華レストラン 茶花
愛媛県	9/21	道後 山の手ホテル
福岡県	9/28	TKPガーデンシティ博多
佐賀県		
熊本県	9/ 7	熊本ホテルキャッスル 桃花源
大分県	9/15	
宮崎県	9/28	祇園 たちばな
鹿児島県		
沖縄県		
シンガポール	9/28	ラフズタンクラブ
マレーシア		

支部名	2020年度	会 場
北海道	9/12	ホテルマイステイズ札幌アспен
青森県		
岩手県	9/26	ホテルメトロポリタン盛岡
宮城県	9/12	仙台市内(中止)
秋田県	10/24	ホテルメトロポリタン秋田(中止)
茨城県	9/13	カフェ パルケ
群馬県	9/26	群馬県庁昭和庁舎(中止)
埼玉県	10/ 4	Zoom開催
東京首都圏	10/10	アットビジネスセンター池袋駅前別館(中止)
神奈川県	10/27	戸塚区総合庁舎多目的スペース会議室(中止)
新潟県	10/17	アートホテル新潟駅前(中止)
富山県	9/26	俵屋(中止)
長野県	10/17	樺屋 びくら(中止)
静岡県	9/26	クーボール会館(中止)
三重県	10/11	松坂フレックスホテル(中止)
関西		
岡山県		岡山プラザホテル(中止)
広島県	9/ 5	広島会場:リーガロイヤルホテル広島(中止)
	9/12	福山会場:中華レストラン茶花(中止)
愛媛県	9/ 6	道後 山の手ホテル(中止)
福岡県	9/19	天神大丸 スカイホール(中止)
佐賀県		
熊本県	9/12	熊本ホテルキャッスル 桃花源(中止)
大分県	9/26	
宮崎県	9/12	宮崎市内(中止)
鹿児島県		
沖縄県		
シンガポール		
マレーシア		

支部名	2021年度	会 場
北海道	9/11	ホテルマイステイズ札幌アспен
青森県	9/18	アラスカ会館
岩手県	9/25	盛岡市内
宮城県	9/11	仙台市内
秋田県	10/16	ホテルメトロポリタン秋田
茨城県	10/ 3	カフェ パルケ
群馬県	9/25	群馬県庁昭和庁舎
埼玉県	10/ 3	川越市内(Zoom併用)
東京首都圏	10/ 9	アットビジネスセンター池袋駅前別館(中止)
神奈川県	9/25	Zoom開催
新潟県	10/16	アートホテル新潟駅前(中止)
富山県	10/ 2	俵屋(中止)
長野県	10月中旬	(中止)
静岡県	10/ 9	満堂紅
愛知県	10/24	安保ホール
三重県	10/ 3	松坂市周辺(中止)
関西	9/25	ホテルグランヴィア大阪「しずく」(中止)
岡山県	9/11	岡山プラザホテル(中止)
広島県	9/ 4	広島会場:リーガロイヤルホテル広島(中止)
	9/11	福山会場:中華レストラン 茶花(中止)
愛媛県	9/11	割烹 田中屋
福岡県	9/18	天神大丸 スカイホール(中止)
佐賀県	10月上旬	佐賀市内ホテル(中止)
熊本県	10/ 9	熊本ホテルキャッスル 桃花源
大分県	9/18	大分市内(中止)
宮崎県	9/11	宮崎市内(中止)
鹿児島県	9/ 3	レクストン鹿児島(中止)
沖縄県	9/19	琉創酒菜かいざん(中止)
シンガポール	10/ 2	ラフズタンクラブ(中止)
マレーシア	9/17	客串(中止)

支部名	2022年度	会 場
北海道		中止
青森県		
岩手県		Zoom開催
宮城県		中止
秋田県	10/29	ホテルメトロポリタン秋田
福島県	4/16	音屋ホールにて設立総会
茨城県	10/16	土浦市内
栃木県	10/1	TKPカンファレンスセンター
埼玉県	10/2	ウエスタ川越
群馬県	10/22	高崎白銀ビル貸会議室
東京首都圏	10/8	アットビジネスセンター池袋駅前別館
神奈川県	10/1	戸塚区総合庁舎多目的スペース
新潟県		中止
富山県		中止
長野県		リモート開催
静岡県	10/1	満紅堂
愛知県	10/23	安保ホール
三重県		Zoom開催
関西		中止
岡山県		中止
広島県		中止
愛媛県		中止
福岡県	10/1	八仙閣
佐賀県		中止
大分県		中止
熊本県		中止
宮崎県		
沖縄県		

支部名	2023年度	会 場
北海道	9/9	ホテルマイステイズ札幌アспен
青森県		
岩手県	9/30	盛岡市内
宮城県	10/7	仙台市内
秋田県	10/28	メトロポリタンホテル秋田
福島県	11/19	音屋ホール
茨城県	10/8	土浦市内
栃木県	10/8	TKPカンファレンスセンター
埼玉県	10/1	ウエスタ川越
群馬県	9/30	高崎市内
東京首都圏	10/21	アットビジネスセンター池袋駅前別館
神奈川県	9/30	季節魚料理 梓
新潟県	10/14	アートホテル新潟駅前
富山県	10/7	けやき亭
長野県	10/14	樺屋 びくら
静岡県	10/8	魚がし鮎 沼津店
愛知県	7/23	安保ホール
三重県	9/17	SYNTHビジネスセンター近鉄四日市
関西	10/7	ホテルグランヴィア大阪スカイダイニングアブ
岡山県		
広島県	10/7	リーガロイヤルホテル広島
愛媛県	9/16	割烹 田中屋
福岡県	10/14	KKR博多会館
佐賀県	3/10	ホテル千代田館
大分県	10/27	大分市内
熊本県	10/28	郷土料理 はや川
宮崎県	10/7	結い
沖縄県	10/27	居酒屋 強者

支部銘	2024年度	会 場
北海道		
青森県		
岩手県	9/28	盛岡市内
宮城県	10/5	仙台市内
秋田県	9/28	ホテルメトロポリタン秋田
福島県	9/28	いわき小名浜オーシャンホテル
茨城県	10/12	県立鶴の岬 国民宿舎
栃木県	10/12	TKPカンファレンスセンター
埼玉県	10/6	ウエスタ川越
群馬県	9/28	LABI1高崎 パンケットルーム
東京首都圏	10/12	アットビジネスセンター池袋駅前別館
神奈川県	9/28	鉄板ダイニング籠
新潟県	10/5	アートホテル新潟
富山県	10/5	ごんべい舎アーバンプレイス店
長野県	10/19	樺屋 びくら
静岡県	10/6	肉庵和食小僧
愛知県	7/19	東京第一ホテル
三重県		
関西		
岡山県	10/26	ザ・マグリット
広島県	9/28	リーガロイヤルホテル広島
	10/5	チャイナレストラン茶花
愛媛県	9/7	割烹 田中屋
福岡県		
佐賀県	3/15	ホテルニューオータニ佐賀
大分県	10/26	大分市内
熊本県	10/19	郷土料理 はや川
宮崎県		
沖縄県	10/27	馳走別邸 那覇前島





支部活動

ANNIVERSARY



KASUMIKAI

1982年(昭和57)に大阪地区支部(現在の関西支部)が設立されたのを皮切りに、直近では2021年(令和3年)に愛知県支部が設立。海外の2支部を含めて、2024年11月現在で31支部が設立されている。各支部では支部総会を中心に新年会、懇親会、観桜会、忘年会、趣向をこらしたファミリー会など、地域色豊かな支部活動が活発に行われている。

「霞会30周年記念誌」より (P.81まで)



1987年(昭和62)

北海道支部

10月18日

札幌センチュリーロイヤルホテル

1987年(昭和62)

関西地区支部

12月6日 大阪グランドホテル



1988年(昭和63)

秋田県支部

3月12日 ホテルリッチ秋田

1988年(昭和63)

静岡県支部

6月12日 あなごや本店





1988年(昭和63)

新潟県支部

7月17日 東天紅新潟店

1989年(平成1)

鹿児島県支部

4月22日 鹿児島東急イン



1989年(平成1)

福岡県支部

5月19日 福岡ビューホテル

1989年(平成1)

栃木県支部

5月27日 ホテルニューイタヤ





1989年(平成1)

富山県支部

7月2日 富山県職員会館

1989年(平成1)

広島県支部

7月15日 三井ガーデンホテル広島



1990年(平成2)

熊本県支部

10月6日 五峯閣

1991年(平成3)

茨城県支部

10月20日 土浦東武ホテル





1992年(平成4)

熊本県支部

8月1日 新東寿し

1993年(平成5)

富山県支部

9月11日 富山市ファミリーパーク



1993年(平成5)

愛媛県支部

10月24日 ポートピアランド

1993年(平成5)

三重県支部

11月14日 四日市都ホテル





1995年(平成7)

宮崎県支部

3月21日 シーガイア



1997年(平成9)

広島県支部

11月16日 能美島



1997年(平成9)

静岡県支部

12月13日 御殿場ビール園

1998年(平成10)

石川県支部

6月6日 金沢市オフショア





1998年(平成10)

静岡県支部

7月11日 沼津東急ホテル

1998年(平成10)

青森県支部

11月7日 青森グランドホテル



2000年(平成12)

大分県支部

1月23日 トキハ会館

1997年(平成9)

静岡県支部

9月7日 沼津軒





2002年(平成14)

北海道支部

5月25日 札幌ガーデンパレス

2001年(平成13)

静岡県支部レディースクラブ 「インド文化交流会」

2月17日 沼津コーロラシデ



2003年(平成15)

シンガポール支部

5月31日 シャングリラホテル

2003年(平成15)

茨城・群馬・埼玉3支部合同イベント 「地引き網&バーベキュー大会」

9月13日 茨城県大洗海岸



「霞会40周年記念誌」より (P.84まで)



2006年(平成18)

シンガポール支部

2006年(平成18) 1月10日、
MA MAISON RESTAURANTで、シンガポール
支部「新年会」ならびに「新会員歓迎会」を開催。

2006年(平成18)

富山県支部

世界中で注目されるスポーツ祭典、ワールドカップサッカーが開催される、2006年6月10日(土)に2006年度富山県支部総会が富山市の高志会館にて参加者12名で開催された。参加者は毎年10名前後で、常連組と都合による入れ替わり組に分かれるが、同窓生の結びつきで年代を超えて集まってもらえることにいつも嬉しく思う。



2006年(平成18)

北海道支部

2006年11月18日(土)に函館市内の五島軒本店で北海道支部函館地区「同窓会活動報告会・懇親会」を二年ぶり開催した。最初に支部長より同窓会全体の現況と北海道支部の活動ならびに函館地区の同窓生数が札幌に次ぐとの報告を受けた。懇親会では参加者全員の近況や学生時代の思い出話に花が咲き、和やかな雰囲気のうちに終了した。

2008年(平成20)

埼玉県支部

2008年(平成20) 5月25日、東京国際大学第1キャンパスで、新調された支部旗のもと、埼玉県支部総会が開催された。当日は雨模様だったため、第3キャンパス(新グラウンド)見学が中止されたものの、総会・懇親会では活発な意見交換がなされつつ、時間を忘れて親交を深めた。





2008年(平成20)

広島県支部

広島県支部では、2008年度(平成20)の支部総会を11月22日(土)に広島市中区のリーガロイヤルホテルで開催。広島支部設立20周年記念の節目の総会は、ゲストに荒井学長および広島に縁の深い古葉野球部監督、そして東村同窓会会長をお招きし、盛大に開催された。



2010年(平成22)

東京首都圏支部

東京都支部は「東京首都圏支部」となり、現在支部設置のない千葉、神奈川の同窓生も一緒に活動を進めていくため、広い地域を対象とした新しい支部名となった。2010年12月11日(土)午後3～5時より、東京国際大学早稲田キャンパス「第2会議室」で講演会を開催した。講師は、国際関係学部33期卒・西舘崇氏にお願いし、講演会後に懇親会が開催され賑わいをみせた。

2009年(平成21)

大分県支部

2009年(平成21)第63回国民体育大会は全国から北京五輪出場者を含め、多くのアスリートを招き、わが故郷で開催された。1966年に続き二度目の国体だったが、大分県民一丸となって皆様をお迎えした。霞会大分支部では、都度ご案内しているように、支部総会など種々活動が行われている。



2010年(平成22)

愛媛県支部総会

愛媛県支部では、2010年(平成22)6月5日、「すし徳」にて支部総会が行われた。12名が出席し、乾杯後にめいめいが近況報告など話に花が咲いた。





2011年(平成23)

茨城県支部「土浦の花火大会」

2011年(平成23) 10月1日(土) 東日本大震災復興祈願と銘打った「第80回土浦全国花火競技会」を栈敷席で鑑賞。この花火大会は大正年間から続く土浦市の伝統あるイベントであり、創造花火が夜空に輝く。

2011年(平成23)

宮城県支部総会

2011年(平成23) 7月9日(土)、会場は宮崎市「永興園」にて10名の出席のもとに行われた。



2012年(平成24)

宮城県支部忘年会

2012年(平成24) 12月8日(土)、仙台市の歓楽街・国分町のとある料亭にて、支部の忘年会を執り行った。残念ながらスケジュールの重なりがあり、いつもより少ない参加者数であったが、大学の状況など話は夜遅くまで盛り上がった。

2014年(平成26)

新潟県支部「新春の集い」

2014年(平成26) 1月25日(土)、新潟県長岡駅前の同窓生が勤務している長岡グランドホテルにて、2014年度新潟県支部「新春の集い」を開催。2期の八子支部長以下33期まで、12名の方が参加した。



2015年 (平成 27)



大分県支部 6月27日



宮城県支部 12月19日・年末親睦会／仙臺鳳山

2016年 (平成 28)



北海道支部 9月10日／札幌アспенホテル



宮城県支部 9月10日／仙臺鳳山



群馬県支部 9月3日／パンダのしっぽ



新潟県支部 11月30日・新春の集い／
ホテルニューオータニ長岡



三重県支部

10月16日／割烹 光悦



関西支部

3月12日／ホテルグランヴィア大阪



広島県支部

広島会場：9月3日／リーガロイヤルホテル広島



広島県支部

福山会場：9月17日／福山ニューキャッスルホテル



福岡県支部

10月8日／TKPガーデンシティ博多



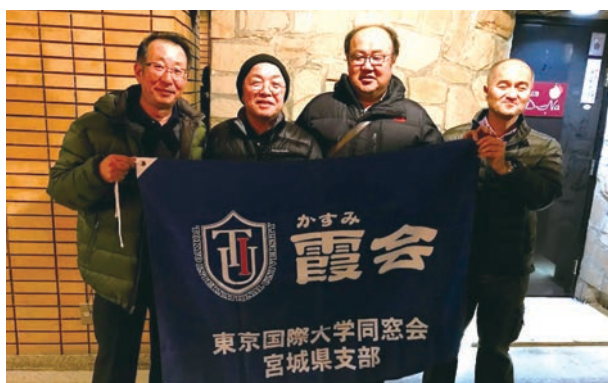
佐賀県支部

3月26日／四季彩Hotel千代田館

2017年
(平成 29)



北海道支部 9月9日／ホテルマイステイズ札幌
アспен



宮城県支部 12月1日・忘年会／
スマイルホテル仙台国分町



茨城県支部



埼玉県支部 10月1日／東京国際大学坂戸キャン
パス



新潟県支部 10月14日／長岡グランドホテル



東京首都圏支部 10月7日／アットビジネスセンター池袋駅前別館



長野県支部 10月7日／櫻屋 びくら



静岡県支部 10月14日／総本家 みその(浜松市)



三重県支部 10月15日／都ホテル



関西支部 9月23日／ホテルグランヴィア大阪



岡山県支部 9月30日／岡山プラザホテル



広島県支部 福山会場: 9月9日／
中華レストラン茶花



広島県支部 広島会場: 9月2日／
リーガロイヤルホテル広島



愛媛県支部

1月28日



福岡県支部

9月30日／TKPガーデンシティ博多



佐賀県支部

10月14日／四季彩Hotel 千代田館



大分県支部

1月／新年会を兼ねた幹事会



宮崎県支部

9月9日／祇園たちばな



マレーシア支部

2月11日／設立総会／WISMA APPLE
9月30日／シンガポール支部との合同交流会

2018年 (平成 30)



北海道支部

10月13日／ホテルマイステイズ札幌アспен



岩手県支部

9月28日／くさのイン北上



秋田県支部



茨城県支部

2月25日／新年会



群馬県支部

ハイキング



埼玉県支部

10月7日／東京国際大学坂戸キャンパス



東京首都圏支部 10月20日／アットビジネスセンター池袋駅前別館



富山県支部 9月29日／高志会館



長野県支部 10月13日／櫻屋 びくら



静岡県支部 10月20日／クーポール会館



三重県支部 10月14日／四日市都ホテル



関西支部 9月29日／ホテルグランヴィア大阪



愛媛県支部 9月8日



広島県支部

広島会場：9月1日／リーガロイヤルホテル広島



広島県支部

福山会場：9月8日／中華レストラン茶花



佐賀県支部

9月30日／四季彩Hotel千代田館



大分支部

9月15日／大分市内



シンガポール・マレーシア支部

11月2日／OB・OG会 in Tokyo /
イタリアンパール奏(浅草橋)



シンガポール支部

9月25日／三代目文治

2019年(平成31)



北海道支部

9月14日／ホテルマイステイズ札幌アспен



岩手県支部

9月28日／くさのイン北上



宮城県支部

12月・忘年会



秋田県支部

10月26日／ホテルメトロポリタン秋田



茨城県支部

1月13日／新年会(土浦市)



群馬県支部

6月のハイキング



東京首都圏支部

9月28日／国会参議院見学会



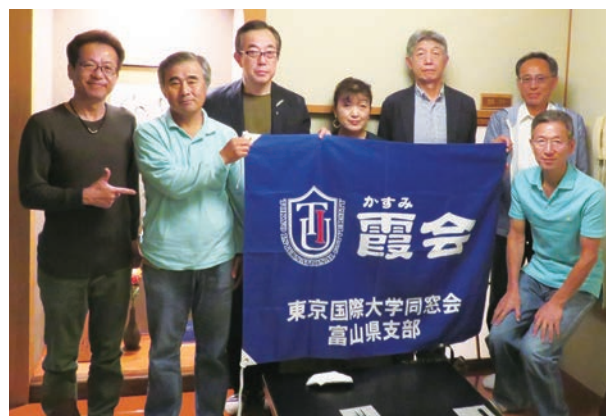
埼玉県支部

10月6日／東京国際大学坂戸キャンパス



新潟県支部

2月16日・新春の集い／長岡グランドホテル



富山県支部

9月28日／俵屋



長野県支部



静岡県支部

9月28日／クーポール会館



関西支部

9月28日／ホテルグランヴィア大阪



広島県支部

広島会場：9月7日／リーガロイヤルホテル広島



広島県支部

福山会場：9月14日／中華レストラン茶花



岡山県支部

9月21日／岡山プラザホテル



愛媛支部

9月21日／道後 山手ホテル



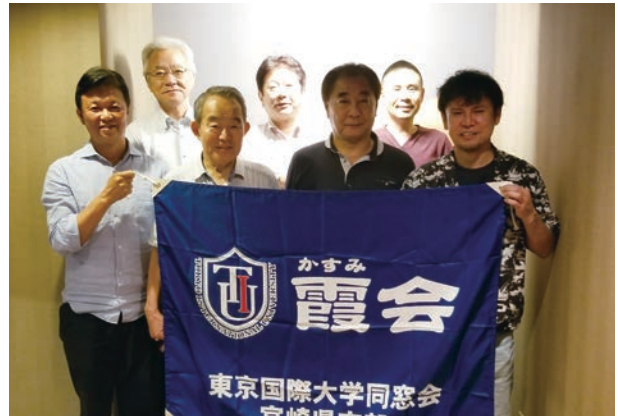
熊本県支部

9月7日／福伸



大分県支部

2月1日・新年会



宮崎県支部

9月28日／祇園たちばな



シンガポール支部

11月2日／東京・池袋



シンガポール支部

シンガポール現地での懇親会

2020年
(令和2)



茨城県支部

1月19日／カフェ パルケ



埼玉県支部

10月4日／Zoom開催



新設した支部



長野県支部 2016年6月11日／ホテルサンルート長野



愛知県支部 2021年10月24日／安保ホール



マレーシア支部 2017年2月11日／WISMA APPLE



再開した支部



関西支部 2016年から再開



鹿児島県支部 2015年から再開

ゼミ OB・OG会

「霞会30周年記念誌」より

ゼミ仲間は恩師を中心とした絆で結ばれ、大学卒業後も仲間同士で食事をしながら近況報告を行い、親睦を深めている。ゼミOB・OG会は、在学中にお世話になった恩師の先生を囲んで過ごす楽しいひととき。とりわけ恩師の「還暦」「喜寿」「米寿」などのお祝いや卒業後の周年記念の年に多く開催されている。霞会のHPでは、「会員の広場」コーナーにメッセージを投稿し、OB・OG会の様子などを卒業生に伝えている。

加藤良三先生「還暦祝賀会」

1990年(平成2) 10月26日
新宿メヌエット



徳永哲男先生ゼミファミリー会

1990年(平成2) 8月11日・那須グリーンウッド



稲毛教子先生ゼミOB・OG会

1992年(平成4) 3月15日・三笠会館



松本雅男先生「米寿祝賀会」

1992年(平成4) 10月31日
如水会館

清宮榮一先生「喜寿を祝う会」

1992年(平成4) 11月7日
東京ステーションホテル



寿



米山昭一朗先生ゼミOB・OG会 1993年(平成5)2月13日・東京大飯店



泉暹先生ゼミOB・OG会 1996年(平成8)9月29日・東京国際大学



鐘ヶ江彰先生ゼミ「創立20周年」 1997年(平成9)10月10日・国際文化会館



浅野輔先生ゼミOB・OG会

1995年(平成7)3月25日・うすけぼー南青山店



青山茂男先生OB・OG会

1998年(平成10)9月26日・アルカディア市ヶ谷

「霞会40周年記念誌」より

2012

ウィラメット大学春季ゼミナール 参加者同窓会

本年6月、稲積滋先生を迎え、1983年ウィラメット大学春季ゼミナール参加者同窓会を川崎で開催しました。久しぶりの再開に大いに盛り上がりました。私にとっては初めての海外留学。カウボーイの入学案内ポスターに誘われ、いつかは米国へという気持ちで入学した私ですが、オレゴン・セーラムのウィラメット大学の素晴らしい環境に感動しました。現在、50歳を過ぎましたが、あの頃の青春時代に戻り、また盛り上がりましょう(16期卒・鈴木晃)。



2012

第1期生同期会・昭和40年会を開催

東京国際大学に第1期生として入学した人たちの同期会が10月20日に開催されました。同期会の名称を入学した昭和40年(1965)から採用して「昭和40年会」としています。第1期生として入学した学生は198名。その後、進路変更などで退学した人もいて、卒業生は115名で、すでに亡くなった人も15名となっています。

今回の同期会は、浅草橋の「イタリアンパール SOU 奏」で開催。このレストランは東京国際大学の同窓生である君島忠男氏と牧田淳氏が共同経営をしているところです。イタリア料理が美味しいレストランとして有名です。同期会には10名が参加し、それぞれが近況を

述べて情報を共有していました。大学の草創期に学園生活を過ごした連中であり、昔の思い出が多く語られ、さらに、現在の大学運営と霞会との関係についての情報も交換していました。

同期会に参加できる人は、まず健康で会場まで来れる人、家庭の状況に束縛されていない人が多い。その中でも今回、鹿児島でカバンの販売店を経営している樋口弘文氏が遠路出席していました。同期会の代表は尾谷長彦氏ですが、次回の幹事役を募集していることが報告されました(1期・商学部 池内和彦)。



2013

米山先生を囲む会



2013年(平成25)2月2日(土)、今年も昨年に引き続き千代田区一ツ橋の如水会館にて、本学商学部教授・米山先生ご夫妻をお招きして「米山先生を囲む会」を開催させていただきました。2月の寒い日ではありましたが、米山先生ご夫妻をはじめ20代から60代まで多くの米山ゼミ卒業生の方のご出席をいただきました。

当日は、米山先生と各年代の方たちが懐かしい学生時代の思い出や近況の様子などを語り合いながら、美味しい料理をいただき、親しく楽しく過ごさせていただきました。この様子はP Cで「米山ゼミOB・OGの集会所」で検索していただけるとと思います。告知、2024年(平成26)2月1日(土)午後3時、千代田区一ツ橋の如水会館にて「米山先生を囲む会」を開催させていただきます。全国600人の米山ゼミ出身者の皆さま、ぜひ多くのご参加をいただけますようお願いしております(米山ゼミ18期 砂川仁)。

2014

英語会ESS OB・OG会

2014年(平成26)1月17日、18時半より第77回霞舟会新年会を築地のすしざんまい本陣で開催しました。霞舟会は英語会ESSのOB・OG会「International Communication Club」有志の会で今回77回目になります。1月新年会と

7月暑気払いの年2回開催しています。今回の出席者は、会長の藤城孝雄、渡邊敏夫、岩崎良一(タイ在住)、小山健夫、本間正人、清水賢一、橋口昇、高橋由暁、菊地誠一(2次会)、松本敏裕、大崎照一の11名でした。



2016

米山ゼミOB・OG会

去る2月6日(土)、恒例(毎年)の商学部・米山ゼミOB・OG会が、北青山・秩父宮ラグビー場を望むTEPIAニューオータニTokyoにおいて行われました。当日は、商4期・五十嵐英次OB・OG会長、故米山昭一郎名誉教授夫人、てるみ様をはじめOB・OG総勢40名が集まり、元米山門下生の老若男女が先生の遺志を継ぎ、「肩肘張らず、皆で楽しく!!」をモットーに親睦を深めました(米山ゼミ16期・平野)。

2017

米山ゼミOB・OG会

去る2月4日(土)、毎年恒例の商学部・米山ゼミOB・OG会が、北青山・秩父宮ラグビー場を望むTEPIAニューオータニTokyoにおいて行われました。当日は、商4期・五十嵐英次OB・OG会長、故米山昭一郎名誉教授夫人、てるみ様をはじめOB・OG総勢30名が集まり、

親睦を深めました。また、今回特別企画として当ゼミ16期卒、ギタリスト、成川正憲氏(昨年9月に伊勢神宮で奉納演奏を举行)による素晴らしい生演奏を聴き、一同有意義な時を過ごしました(米山ゼミ16期・平野)。



2017

清水川ゼミ播州旅行

今回の播州旅行は、この夏の東京青山での清水川一門の暑気払いの際、清水川先生の奥様(淑子様)の「姫路城を一度見てみたい」との希望が発端でした。その後、日程を定め姫路在住の葭村の全面的な協力を得て実現したものです。当日の参加者は、奥様、佐伯都子、中田敦子、高橋俊英、葭村誠二、湊辺博司、吉本征裕、そして戸田雅之の8名。

11月26日、姫路に到着後、葭村と合流し、終始レンタカーで行動。姫路城の堀の周囲を回り当日のホテル「夢乃井」に到着。11月27日は朝食後、葭村の案内で姫路城へ。参加者中4名は姫路城初訪問とのことで、そ

の威容に感嘆しきり。当初、足が弱った奥様が天守閣まで登れるか？という懸念もありましたが、なんとか最上階まで登ることができました。

11月28日は神戸でのランチまで少し時間があつたので、長田区にある実物大の「鉄人28号」の見学に行きました。いざ鉄人のある公園に到着すると全員がその雄姿に感激！ さらに一番喜んだのが奥様で、その理由は、「主人、鉄人28号のファンでしたので、よく主題歌を口ずさんでいました」とのこと。意外や意外！あの清水川先生が鉄人28号ファンだったとは！（商学部・1977年卒・戸田雅之）。

2018

米山ゼミOB・OG会

去る2月3日(土)、毎年恒例の商学部・米山ゼミOB・OG会が、北青山・秩父宮ラグビー場を望むTEPIAニューオータニTokyoにおいて行われました。当日は、商4期・五十嵐英次OB・OG会長、故米山昭一郎名誉教授夫人、てるみ様をはじめOB・OG総勢40名が集まり、親睦を深めました(米山ゼミ16期・平野)。



故米山昭一郎名誉教授夫人、てるみ様(右)



2018

第1期卒50周年記念同期会

今年、旧国際商科大学第1期卒業後50周年を記念して、去る10月27日の土曜日に新橋の新橋亭で同期会を開催しました。卒業生119名のうち女性3名、男性19名、合計22名が参加し、遠くは島根県から駆けつけた方もおり、盛大に開催されました。卒業生のうちすでに逝去された方が18名、連絡のつかない方28名いるなかで、これだけ集まることができたのは第1期生という絆ではないかと思います。50年ぶりに再会した仲間の外見は変わってわからない人もいましたが、話すと在学当時の面影を残し懐かしさでいっぱいとなり、青春時代に戻ったようでした。

我われが学んだ4年間はすべての歴史の1ページ目となるスタートでした。なかでも話題に上ったのが東武東上線の走る電車を横目に見ながら全員でグラウンドの草むしりをしたこと。廃業した北京飯店での食事とおじちゃんおばちゃんのこと。当時は東上線の電車の本数が少なかったため、電車を追っかけ、車掌さんをお願いして電車を待たせ飛び乗ったこと。また最

近、母校を訪れた一人があまりの変貌ぶりに友人と語り合った場所を探すのに苦労したことや、最近の箱根駅伝への出場等の活躍が大きな話題となっていました。これから何回開催できるかわかりませんが、皆で再会を約束し散会しました(商学部1期・大久保由起子)。



2020

米山ゼミOB・OG会

去る2月1日(土)、毎年恒例の商学部・米山ゼミOB・OG会が、明治神宮外苑のオリンピックスタジアムを望むTEPIAニューオータニTokyoにおいて行われました。当日は、故米山昭一郎名誉教授夫人、てるみ様をはじめ商10期・森繁氏(新OB・OG会長)、商9期・沼元廣氏(霞会副会長)などOB・OG総勢約40名が集まり、親睦を深めました。

また、定年退職を迎え郷里にUターンされる方、今回初めてOB・OG会に参加された方など、新鮮な方々も加わり、大変有意義な午後のひとときを過ごしました(米山ゼミ16期・平野)。



祝! 霞会50周年

東京国際大学霞会50周年、誠におめでとうございます。

我われ、米山ゼミナールは1972年度(4期生)から2001年度(33期生)まで総勢561名の卒業生を輩出しており、OB・OG会の活動は1977年度の第1回目から、コロナ禍により2回の中止がありました。2023年の開催までで45回を数えます。

残念ながら2013年に恩師、米山昭一郎先生はご

逝去されましたが、その後も4期・五十嵐英二初代会長、9期・内藤健一二代目会長をはじめとする諸先輩方の強い指導力および団結力のもと、会員の相互親睦を目的に恩師夫人(てるみ様)のご参加も頂き、グラスを片手に近況報告や情報交換等を行っております。その後も有志による居酒屋での2次会やカラオケ等でさらに大盛り上がりです(三代目会長 10期・森繁)。

「霞会30周年記念誌」より

輝かしい
栄冠を手にした
勇者たち



2001年(平成13)5月
アジア競技大会
テコンドー競技
(女子57キロ級)

優勝

畠山美奈子さん
(商学部32期卒)



1994年(平成6)10月
アジア競技大会
ボウリング競技

銀メダリスト

関根直子さん
(商学部27期卒)



2001年(平成13)8月
第3回世界躰道選手権大会
女子実践競技の部

優勝

星野万里子さん
(教養学部30期卒)

オーナーズクラブ

「霞会30周年記念誌」より

金子泰藏前学長と吉永實雄常任理事によって提唱され、1986年(昭和61)に発足した「ICCオーナーズクラブ」。同窓会員のなかで独立して会社を經營したり、店を構えて事業をしている人たちの交流および企業研究を目的としたもので、同年11月7日に第1回目の会合が開催されている。



ICCオーナーズクラブで
研修を担当する
吉永實雄先生(中央)

1988年(昭和63)
7月2日・ざくろ赤坂店

オーナーズクラブでの
藤木相元先生(前列中央)による
「運のつくり方」の研修

1997年(平成9)
8月23日・銀座こびき



オーナーズクラブでは
森陽一郎先生(前列中央)による
話し方の実践指導も行われた

1996年(平成8)
8月24日・銀座こびき

レディースクラブ

レディースクラブは霞会設立30周年の節目に、霞会女性会員の相互交流を通じて、女性文化の向上を目指し、研修や親睦を図り、霞会の活性化と東京国際大学の発展に協力することを目的として設立されました。

第1回レディースクラブ研修会は、2005年(平成17)1月15日(土)に開催され、「今、女性が抱える問題とポジティブな生き方!」というテーマで当時、東京国際大学大学院教授で臨床心理学研究科長であった小野けい子先生に講演をお願いしました。当日は冷たい雨にもかかわらず21名(うち学生10名)の出席があり、とても盛り上がり、終始楽しい会となったのを今でも鮮明に覚えています。講演では「現代日本の母性意識」に言及されたこともあり、参加者からは率直な意見や質問が寄せられました。



第3回研修会

第2回レディースクラブ研修会は、2006年(平成18)5月27日(土)に開催され、「日本で暮らして感じた日本女性の印象」をテーマに当時、東京国際大学商学部教授のBarry Duell先生に講演をお願いしました。第3回レディースクラブ研修会は、2007年(平成19)5月12日(土)に開催され、前回に続き講師をBarry Duell先生にお願いし、「Duell先生と歩く小江戸・川越」と題してスタディツアーを開催。インドネシアやメキシコ、タイ、アメリカからの留学生7名と学生4名を含む31名が第1キャンパスに集合し、大学バスで川越城本丸御殿を



レディースクラブ研修会の出席者



第3回研修会「ドゥエル先生と歩く小江戸・川越」スタディツアー

目指しました。川越観光親善大使でもあるDuell先生に流暢な日本語と英語で川越の歴史や文化のガイドをしていただきながら、喜多院や成田別院を巡りました。続いて大正ロマン街道を散策したあと松本醤油店、菓子屋横丁、時の鐘、祭会館を探訪。卒業後初めて訪れた参加者は大学や川越の町の変わりように感嘆しつつ、変わらないそれぞれの雰囲気にはばしのタイムスリップを楽しみました。

その後のレディースクラブ研修会は元東京国際大学教授の徳永哲男氏の講演会やグレゴリー・セドフ氏の演奏会に参加しました。さらに、坂戸キャンパス・グラウ

ンドに時計が設置されていないことを知り、購入資金の一部に役立てて頂ければ幸いと些少ですが、倉田理事長・総長へ寄付金を寄贈させていただきました。

こうした活動を続けてきたレディースクラブは、霞会の活性化と東京国際大学の発展に協力する道半ばで解散してしまいましたが、今後霞会の活性化、大学発展の協力で女性の力が必ず必要になる時がやってくると思います。その際は、霞会女性会員の皆さんとともに力を合わせて、女性が明るく輝いて歩まれることを祈念しています。
(元レディースクラブ代表 天野真弓)



坂戸キャンパスに時計寄贈



研修会コンサート

霞会ゴルフコンペ

「霞会30周年記念誌」より

霞会ゴルフコンペは、1987年(昭和62)9月19日に埼玉県飯能市の久邇カントリークラブで19名が参加し、第1回目が行われた。以来、毎年、春と秋の2回開催され、最近は主に川越カントリークラブを会場にして行われている。



第8回霞会ゴルフコンペ

1991年(平成3)4月16日
千代田カントリークラブ

第20回記念
霞会ゴルフコンペ

1997年(平成9)4月18日
霞ヶ関カンツリー倶楽部



第17回霞会ゴルフコンペ

1995年(平成7)10月23日・霞ヶ関カンツリー倶楽部



金子泰雄学長(右)より
励ましの言葉をかけられる
並木弘道プロ(12期卒)

1997年(平成9)4月18日
霞ヶ関カンツリー倶楽部

「霞会40周年記念誌」より



第42回霞会ゴルフコンペ

2008年(平成20)4月10日／川越カントリークラブ



第43回霞会ゴルフコンペ

2008年(平成20)10月9日
川越カントリークラブ

第44回霞会ゴルフコンペ

2009年(平成21)4月9日
川越カントリークラブ



第45回霞会ゴルフコンペ

2009年(平成21)11月19日
川越カントリークラブ

TIUカード

「霞会30周年記念誌」より

1990年(平成2)2月、霞会が株式会社ディーシーカードと提携し、同年4月よりTIUカードの発行がスタートした。霞会会員と大学とのつながりを深めると同時に奨学金等在校生への援助を目的として発行された。



卒業生で入会第1号となった竹之内雅広氏にTIUカードと記念品を贈呈する三宅ヨシロウ会長

1993年(平成5)3月20日・新高輪プリンスホテル



金子学長立ち会いのもと霞会とDCカードとの間で「TIUカード」発行の調印が行われた

1990年(平成2)2月27日・東京国際大学



三宅会長より「TIUカード」を贈呈される村岡幸子さん

1994年(平成6)3月20日・新高輪プリンスホテル

藍旗会

「霞会30周年記念誌」より

藍旗会は体育会所属クラブのOB会で構成され、各OB会の育成や相互コミュニケーションを図り、体育会の発展に寄与することを目的としている。1973年(昭和48)の設立以来、体育会への支援、活躍する体育会OBや現役学生の表彰(藍旗賞の授与)などの活動を行っている。藍旗会設立20周年を機に1993年(平成5)5月1日「第1回藍旗賞授与式」が開催された。



藍旗会常任委員会 2001年(平成13)4月16日・東京国際大学東京分室



第1回藍旗賞授与式 1993年(平成5)5月1日・金子泰藏記念図書館大会議室

2008年 第16回藍旗賞授与式



2010年 第18回藍旗賞授与式



2011年 第19回藍旗賞授与式



箱根駅伝の1区・田町付近で風にはためく応援の幟

「霞会40周年記念誌」より

藍旗会は、2013年度より「スポーツ応援団」として活動しています。大きく飛躍している強化部をはじめ、体育会に所属する各クラブをこれからも側面から応援していきます。多くの同窓生が参加し、東京国際大学の発展に寄与されることを願っています。（藍旗会会長 齋藤佳邦）

2013年



女子ソフトボール部へ横断幕贈呈 霞会・加藤副会長より女子ソフトボール部へお祝いと応援の言葉を贈り、
藍旗会・齋藤会長より横断幕を贈呈した／2013年8月27日

2013年



女子サッカー部へ横断幕贈呈 霞会・君野会長および藍旗会・齋藤会長より女子サッカー部へ横断幕を贈呈し、
応援の言葉を贈った／2013年11月26日

2015年

女子ソフトボール部を応援

2015年、本学は創立50周年を迎え、同時期に創部されたクラブも50周年の節目を迎えます。50周年を機に多くの団体および個人が活躍し、50周年に花を添えました。今年は駅伝部が念願の箱根駅伝に出場、男子サッカー部は天皇杯に出場、女子サッカー部もインカレに出場。50周年を前に女子ソフトボール部が全国制覇を果たしました。

ウェイトリフティング部は世界ジュニア選手権に出場。空手部の江副愛海さんがアジア太平洋選手権に出場し、個人の型で金メダル、組手で銅メダルを獲得。藤田実桜さんが第6回世界フットサル選手権に日本代表として出場しました。藍旗会は強化部以外のクラブで活躍されている団体および個人も応援。11月の体育総会では、空手部の江副さん、バスケットボール部を表彰しました。

藍旗会はスポーツ応援団を標榜し、2年目を迎えます。昨年は霞会の皆さんと連動し応援活動を行いました。女子ソフトボール部の全日本学生ソフトボール選手権では、宮城県支部の皆さんが、藍旗会の応援Tシャツを着て応援してくださいました。

また、日頃、女子ソフトボール部を応援している埼玉県支部もお祝いに駆けつけてくださいました。また11期の方々と構成している十一会(といちかい)の皆さんで女子ソフトボール部を祝福し、藍旗会とそれぞれの団体で応援ができました。駅伝部は箱根駅伝に学生連合のメンバーとして8区を走破。その応援に、多くの同窓生が茅ヶ崎に集合し、応援できたことを大変嬉しく思います。

2016年

11月の体育総会で空手部の江副さん、バスケットボール部を表彰

2017年

藍旗会の活動を支える役員の方々

体育会クラブの創部50周年という節目に、各OB・OG会は記念式典・祝賀会を開催し、50年を振り返りました。部員数の減少により休部、廃部となったクラブ、休部寸前になりながらも現役への思いを持ち続け、活動が続けてきたOB・OG会。万感の思いがあることと思います。今、大学は「スポーツの東京国際大学」の旗印のもと、次々と強化部が誕生。数々の優秀な成績を収めて、各方面から驚嘆の声が届けられています。

藍旗会は、横のつながりを強め、相互の親睦と大学の体育会クラブの発展のために活動してきました。現在ホームページの在り方を修正し、情報のスピード化に即応するためにフェイスブックを開設、各部の情報を遅滞なくお届けできるように計画中です。

2018年



「スポーツ応援団」として新たな活動が期待される藍旗会のメンバー

創立以来、組織化されたOB・OG会を持つクラブは必ずしも多くはありません。そうした状況のなかで、藍旗会がスポーツ応援団として、これからも多様な活動を継続するためには、霞会との連携の強化だけではなく、各県支部との連携も欠かせないでしょう。多くのOB・OGの皆さまには、各ホームページ、メールマガジン、SNS等で配信されている各部の試合情報をご確認のうえ、ぜひ試合会場に足を運んでいただきたいと思います。

2019年



チアリーディング部に
応援幕を贈呈

ウエイトリフティング部に
応援幕を贈呈



藍旗会として、OB・OG会を持たないクラブを応援するために、これまでに強化部から「闘魂」の文字を配した応援幕を贈呈してきました。2018年度にはチアリーディング部、およびウエイトリフティング部に応援幕を贈呈。倉田理事長・総長から頂いた「闘魂」の文字には、「直面した

事態に対して諦めずに、全身全霊で戦い続けてほしい」という期待と願いが込められている」と、霞会報で述べられています。「スポーツの東京国際大学」を標榜する母校に「闘魂」の文字のもと、藍旗会は東京国際大学体育会の発展に側面から応援していきます。

2020年

駅伝部に応援幕を贈呈



ゴルフ部に応援幕を贈呈

「スポーツの東京国際大学」を標榜する大学であるからこそ、藍旗会は組織的なOB・OG会を持たないクラブのサポートも行うために、霞会と連携し、応援と支援を行っています。体育会に所属していた同窓生の皆さまにも「スポーツの東京国際大学」の応援、支援を心からお願い申し上げます。

藍旗会は、昨年、駅伝部とゴルフ部に応援幕を贈らせ

ていただきました。駅伝部は昨年の全日本大学駅伝関東予選会で強豪校を振り切りトップ通過を果たしたのを皮切りに、箱根駅伝予選会でもトップで通過し、迎えた全日本大学駅伝では見事、4位。箱根駅伝では総合5位という成績を収めました。ゴルフ部も今期1部昇格を目指して活躍してくれると思います。

クラブOB・OG会

「霞会30周年記念誌」より



アメリカンフットボール部創部20周年記念祝賀会
1986年(昭和61)8月30日・サンシャインプリンスホテル



剣道部創部20周年記念式典 1986年(昭和61)11月2日・半蔵門会館



英語会(ESS)創立25周年記念パーティー 1991年(平成3)6月1日・椿山荘



ボウリング部創部30周年記念パーティー 1994年(平成6)6月25日・東京ヒルトンホテル



剣道部創部30周年記念式典 1995年(平成7)9月15日・ホテルセンチュリーハイアット



英語会(ESS)創立30周年記念パーティー
1995年(平成7)11月4日・センチュリーコート六本木ハイアット



アメリカンフットボール部創部30周年記念祝賀会 1996年(平成8)10月23日・ホテルメトロポリタン



ワンダーフォーゲル部創部20周年記念
パーティーで挨拶する金子泰蔵学長



フェンシング部創部30周年記念パーティー
1999年(平成11)7月7日・ホテルセンチュリーサザンタワー



英語会(ESS)創立35周年記念パーティー 2000年(平成12)7月1日・赤坂山王飯店



少林寺拳法部第10回OB総会 2002年(平成14)2月15日・紀尾井町リトルパイレーツ



剣道部創部 60 周年に向けて

東京国際大学霞会設立50周年おめでとうございます。剣道部は2016年度より強化指定クラブとなり、元警視庁主席師範の出水盛文総師範、同じく寺地賢二郎師範を迎え、2023年度には全日本学生剣道優勝大会に39年ぶりに出場しました。また、2025年度は剣道部創部60周年となるため、現在祝賀会の準備を進めています。今後も皆さまには、ご支援、ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。(霞道会会長 青木正宏・第15期)

剣道部創部50周年記念式典・記念祝賀会
2015年(平成27) 10月3日・川越東武ホテル



硬式野球部創部50周年記念式典で
挨拶する古葉監督



硬式野球部創部50周年記念式典 2015年(平成27) 11月7日



剣道部創部50周年記念式典 2016年(平成28) 3月5日・京王プラザホテル



アメリカンフットボール部創部50周年記念祝賀会 2016年(平成28) 7月9日・ホテルメトロポリタン



ゴルフ部創立50周年記念祝賀会 2016年(平成28) 7月23日・東京大手町吉今



ボウリング部創部50周年記念祝賀会 2016年(平成28) 11月12日・ステーションコンファレンス池袋



硬式庭球部創部50周年記念祝賀会 2017年(平成29) 2月12日・KKRホテル東京



サッカー部創部50周年記念祝賀会
2017年(平成29)6月16日
ステーションコンファレンス池袋

サッカー部創部50周年記念
祝賀会で挨拶する
倉田理事長・総長



ヨット部
米山先生との新年会



ヨット部創部40周年記念パーティー



ヨット部・新入部員歓迎会



ワンダーフォーゲル部
創部50周年記念式典
2020年(令和2)2月15日

長瀬・宝登山への
OB・OG山行
2023年(令和5)11月19日



卓球部・強化合宿



卓球部・園田顧問とともに



OB・OG の活躍

ANNIVERSARY



KASUMIKAI

「東京国際大学30年史」より (P.131 まで)



葛 傳正さん

- メルコオーバーシーズ(株)勤務
- 1987年・商学部卒

TIUの留学生別科に入って初めて日本語を習いました(その後、商学部に入學)。2年生のときに三菱電機にあった中国室から通訳や翻訳の仕事を頼まれていましたので、自然に現在の会社に入ることになりました。現在は、主に東南アジア諸国を中心とした輸出入の仕事をしています。自分と言うのもおかしいのですが、私はどうやら「新人類」ではなく「古い日本人」のようです。

(『TIUニュース』1990年12月11日号より)



磯貝浩之さん

- とんかつ店「伊勢」支配人
- 1978年・商学部卒

支配人の仕事は、材料の仕入れから顧客の開拓、人事管理、時にはお弁当運びまで何もかもです。朝10時から夜も10時過ぎまで年中無休です。(商売のコツは)私自身、人に会うのが好きですから、その関係を大事にすることです。その関係が今、いろいろな面で助けてもらう要因になっています。大学時代の仲間も私がここにいて、動けないのを知っていますから、何かというと私の店に集まってくれます。

(『TIUニュース』1991年10月3日号より)



足立美音さん

- 青森放送(株)アナウンサー
- 1989年・商学部卒

「自分で一番気に入っている番組は『朝の民謡』ですね。イントロだけで何の民謡かわかるくらいになっています」。今、仕事楽しくて楽しくて仕方がないと話す。「青森再発見おすすめガイド」という番組ではなんと本学の鐘ヶ江彰教授の青森に住むご親戚が登場し、話ができるといった思いがけない出会いもあり、楽しさはいや増す。在学中は、その鐘ヶ江教授のゼミに所属していたというから、なんとも不思議な縁だ。

(『TIUニュース』1992年4月1日号より)



浅岡忠彦さん

- 明治生命保険特別代理店経営
- 1992年・大学院商学研究科修了

商学部に入學したのは何と43歳のとき(通訳の仕事をしていましたが、会計・財務の知識を身につけようと入学)。卒業後についた仕事では、単に保険を売るのではなく総合的なコンサルタントやアフターサービスを行う。TIUで学んだことを100%生かせると考え、この仕事を選んだ。「一年くらいの間に吉祥寺あたりにオフィスをもって、生涯の仕事としたいです。またTIU卒業生のファミリードクターでもありたいですね」。

(『TIUニュース』1992年7月21日号より)



松本真代さん

- (株)産経新聞社編集局勤務
- 1987年・教養学部卒

「仕事は24時間。夜遅く帰って2時や3時に寝て、早朝の4時に事件だと起こされることもありました」。大変な仕事のような。しかし、やりがいのある仕事でもある。「外国人労働者に関する企画記事を担当したとき、読者から反響があったのですが、そんなとき特にうれしく、やりがいを感じます」。将来は外信部でニューヨークや北京あたりで仕事をしたい、と松本さんの夢はふくらむ。国際的な場で活躍するのが希望のようだ。

(『TIUニュース』1992年10月14日号より)



綿引英俊さん

- (株)石井スポーツ勤務、クライミング・アドバイザー
- 1982年・商学部卒

今でも1週間のうち3日は近郊の岩場に出向き、年に1カ月は海外に出かける。今年もすでにレッスンを通じて結ばれた夫人同伴で南フランスを訪れ、夫婦でビュクス(著名な岩場)に挑戦してきた。国内の場合は、夫婦で出かけることもあれば、一人で出かけることもある。いずれにしても練習だけは欠かさない。指導を希望する若者を戸田公園や武蔵藤沢にある人工壁に案内してレッスンすることもある。

(『TIUニュース』1993年9月2日号より)



池上 稔さん

●私立富士見中・高校教諭

●1983年・教養学部卒

ウィラメット大学は彼にとって妙に因縁のある大学らしい。TIUに入学して春期ゼミに参加したが、今から4年前に、今度は彼が高校1年生を引き連れてウ大の夏期ゼミに参加することになった。彼が再びウ大やTIUアメリカキャンパスを訪れて、現地の教職員たちと再会を果たしたことはいうまでもないが、彼がそれ以上に感激したのは、ウ大のヨーク副学長までが、春期ゼミに参加した当時の彼を覚えていてくれたことだ。

(『TIUニュース』1993年12月216号より)



樋口真理子さん

●ヴァージン・アトランティック航空スチュワーデス

●1992年・商学部卒

仕事の上でいま一番の関心事は日本人に対するサービス。英国流にやるよりも、日本人として日本のお客様に接するほうがかえって気をつかうとか。「まだ、日本に乗り入れて年数が浅いため、日本流のサービスに関してはマニュアルができていません。そんなわけで、日本人のお客様に対する接客のやり方は日本人の乗務員に一任されているのですが、これがむずかしい」。

(『TIUニュース』1994年4月15日号より)



山田 毅さん

●多摩少年院法務教官

●1987年・教養学部卒

新入時教育のとき、きちんとした文章が書けない少年がいた。句読点の使い方もわからず、自分の考え方をうまく伝えられないのである。そこで山田さんは「くまのプーさん」の文章を写させるなどして、文章の指導をした。その少年は中間期教育に進むころには日記もきちんと書けるようになった。「そして、出院後、素晴らしい文章の手紙を私に送ってきたんです。感激しました」と、山田さんはうれしそうに話す。

(『TIUニュース』1994年12月26日号より)



浅見立男さん

●航空自衛隊入間基地業務隊勤務

●1980年・商学部卒

卒業後、民間会社で4年間働いていました。そのときは大学時代に学んだ簿記・原価計算が役立ったのですが、その後、転職して調理師として航空自衛隊入間基地に勤務するようになってからは、大学での学習が直接仕事に関係してくることはなくなりました。しかし、常識的な教養や人間関係の面では、大学で諸先生と出会い、話し合い、ゼミなどを通じて得たものが、いまに生きています。(この項は、「大学30年史」刊行にあたって新しく取材したもの)



大内富久美さん

●大内会計事務所経営

●1986年・学部卒

クラブ活動でCPA(会計学研究)に入ったのをきっかけに資格取得を目指し、ゼミと専門学校で勉強に明け暮れました。ゼミはハードで半ベソをかきながらでしたが、おかげさまで卒業後に資格を取ることができました。最近ようやく自分の事務所を開いたんです。といっても現在はよその事務所の仕事を手伝いながらですが、ゆくゆくは独り立ちを目指しています。まだまだガンバラなければなりません。(この項は、「大学30年史」刊行にあたって新しく取材したもの)

「霞会 30 周年記念誌」より (P136 まで)

浅見寿男さん

●1970年・商学部卒

帝国ホテルに入社した動機は給料が安かったこと。苦しい仕事もたくさんあるが、仕事が終わると不思議に楽しさに変わっている。合気道の身と心の教えに開眼し、「平等の精神」を人生訓としている。

**金子一弘さん**

●1970年・商学部卒

夕方になると人力車で往来する芸者衆が見られる粋な銀座で、寿司割烹「こびき」を経営。今では息子の大史さん(1997年・商学部卒)が後継者となっている。

**佐藤力雄さん**

●1971年・商学部卒

顧客のニーズに応じた保険を勧めることができるコンサルタントのような存在。ライフプランナーとしてソニー生命の中で最上位のエグゼクティブプランナーとしての実績と実力を持った人。

**藤井明博さん**

●1971年・商学部卒

売り上げの3%を社会還元してゆく基本理念を基に、シーアンドエス社を設立した。仕事に疲れた人間を大自然のなかで生活することにより、早く社会復帰をさせようと企画している。



内田光信さん

●1972年・商学部卒

世界の架け橋となる「国際経済人」を目標として、NAC(ニッポンアメリカコンサルタント)社の社長として、米国のアトランタで活躍する事業家。

本田(旧姓・若林)英男さん

●1972年・商学部卒

テレビ朝日の報道担当となり、大平総理番記者として活動後も永田町や首相官邸担当を通して日本の政治の表と裏を見てきた。細川総理は深夜の会見が多く、編集する時間がなかったことが大変であった。



田沼一郎さん

●1973年・商学部卒

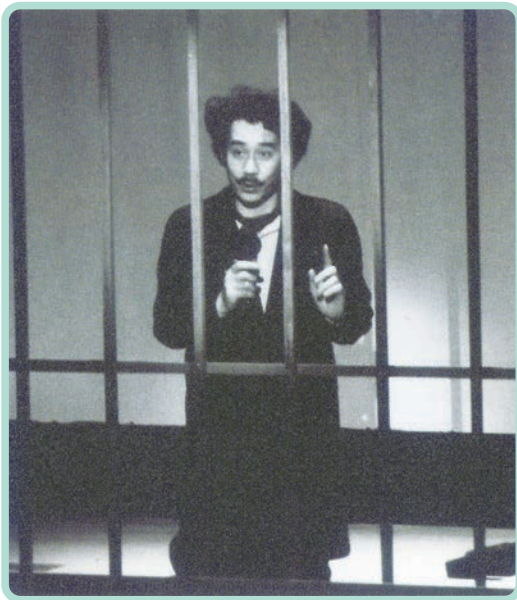
長嶋茂雄の人的魅力に引かれ読売巨人軍に外国人選手の通訳担当として就職。外国人選手を相手に文化、歴史、環境の異なる人の生活を補佐することに大きな生き甲斐を感じる。

伴野 賢さん ●1973年・商学部卒

伴野讓司さん ●1973年・商学部卒

双子の伴野兄弟は「日本酒をもっと若い人たちに好まれるように清酒造りをしていく」と夢を描く。「大吟醸・澤の花」が名蔵の最高技術で造りあげた新酒の集まり鑑評会で金賞を受賞。





迫田康司(本名・孝二)さん

●1976年・商学部卒

ミュージカル作品を通じて文化活動をしてゆきたいと夢と希望を抱いている。ミュージカル公演「プロンド貴族はお好き？」より。



山下茂男さん ●1973年・商学部卒

英子さん ●1976年・商学部卒

大学ではELIクラブで知り合い、卒業後に結婚。広島市内でブティック「プチ・シゲ」を経営している。



土井政春さん

●1979年・商学部卒(写真中央)

北海道の美しい丘の街、美瑛町で出しているお店には、全国の地酒が集まり、そして全国各地へ送っている。両親と夫妻の4人で年間日本酒6万本、3億円の売り上げを実績として残す。



渡辺幾雄さん

●1981年・商学部卒

奥塩原温泉郷の新湯温泉「下藤屋旅館」の6代目として頑張っている。首都圏に近いので、四季を通して楽しめる観光地で利用者が増えている。



山岸 徹さん

●1981年・商学部卒

赤坂で天心季節料理「會水庵」を経営する。店のコンセプトは、茶の湯の和敬静寂を求め、お客様には美味しい和食とともに、楽しい語らいのひとときを過ごされることを希望。

金澤利幸さん

●1982年・商学部卒

会社中心の生活から家族中心の生活にライフスタイルを変え、河口湖にペンション季節風というログハウスを経営。お客様との触れ合いが自分の生活を築いていくという実感に感激。



樋口恵一さん

●1985年・商学部卒

美人になれる温泉として有名な新潟県の月岡温泉の「ホテル清風苑」の3代目として150名の従業員をまとめている。お客様に「安らぎと喜びを提供する」ことを理念に掲げる。



大畠宗宏さん

●1985年・教養学部卒

在学中、障害児問題研究会(紙ふうせん)を設立し、卒業後は障害者に働く場・生活の場を保障することを目的とした「川越いもの子作業所」の施設長として尽力。



坂爪(旧姓・志村)理恵さん

●1988年・教養学部卒(前列右側)

全日空の客室乗務員として入社し、目標のチーフパーサーとなり、インストラクターの資格を取得。いつでも冷静で的確な判断が要求され、それができる人が技量のある客室乗務員。今は国際線担当。



三宅さやかさん

●1999年・国際関係学部卒

英語が得意でTIUA(東京国際大学アメリカ校)での生活と勉強が役に立っている。レースクイーンのコンテストでも特技として「英語」を使って最後にはミスレースクイーンに選ばれた。

阿部 剛さん

●1989年・商学部卒

小さな世界の剣道チャンピオン。「自分は体が小さいので、相手の動きをよく見て競技することを考えたら、対戦相手を怖いと思わなくなった」。



久田(旧姓・古川)純子さん

●1989年・教養学部卒

同窓会事務局のスタッフの1期生として社会での予備知識や電話での対応が会社に入ってから役立った。実家の三重県伊勢市でタウン誌「月刊しんぶる」の編集を担当。

高橋俊英さん ●栗原寺(りつげんじ)住職 ●1977年・商学部卒 ●清水川ゼミ・劇団イブシロンOB

宮城県栗原市にある栗原寺は、『吾妻鑑』『義経記』にも登場する古刹で、かつては天台宗の奥州総本山であった。

大学卒業後、地元・宮城に帰り、流通業界に14年間身を置いたが、オイルショック以降の経済低迷期に脱サラし、僧侶の道へ進むことを決意。その1年後に得度し、京都・智

積院(ちしゃくいん)で修行を積んだ後、僧侶(教師)の資格を取得。その後、智積院の職員として10年間の奉職を経て、2002年に栗原寺に入寺、翌年に同寺住職の任に就いた。物を扱う仕事から心を扱う仕事へと、180度の大転換を実現した。(記事は2007年当時のもの)



関根直子さん

●プロボウラー
●1995年・商学部卒
●園田ゼミ・ボウリング部

2007年12月、内閣総理大臣杯日本プロスポーツ大賞新人賞を受賞。17歳からナショナルチームに所属し、大学時代は学生選手権を連覇。アマチュアとして輝かしい戦績を残し、2006年、プロに転向して2年目の快挙である。東京国際大学早稲田サテライトで就職アドバイザーとして働くかたわら、プロの厳しい世界で好成績を挙げつづける彼女は、「人との関わりが希薄になっている現代ですが、スポーツは人間の心と身体で交わるもの。スポーツを通じて人と関わることの大切さを発信していきたい」と語る。(記事は2008年当時のもの)



神田美恵子さん

●中野キャリアスクール「中野OAスクール」川越校校長
●1978年・商学部卒

大学卒業後、外資系船舶会社に就職。そして結婚、2児の出産。その間も産休と育休を活用し、キャリアを積み上げた。2人目を出産後、職場復帰するなり横浜支店に異動。埼玉県川島町から1都2県をまたぐ超長距離通勤生活は長くは続けられない。転機は盲腸での入院。ベッドで将来構想を練り、退院後、アフター5に通っていた専門学校(現在の勤務校)に「雇って!」と直談判。その学校で英語・日本語のワープロインストラクターの資格を取得していたことも奏功し、最初は非常勤、2カ月後に正社員、現在は川越校の校長。妻、母、兼業農家の主婦、一家の稼ぎ手の一人、専門学校校長。“一人5役”を楽しみながら生きている。(記事は2009年当時のもの)



山口雄介さん(写真右)

●臨床心理士 ●2003年卒

大河原正晴さん

●パーソナル・トレーナー ●2003年卒

山口さんは先天性頸骨欠損による両下肢機能障害。服を着ているとごく普通の青年だが、ハーフパンツに着替えた彼の両足には補装具が銀色に光る。一緒にバドミントンの練習をする大河原さんは、初めて山口さんのプレイを見たとき、「竹馬に乗りながら走り回ってシャトルを拾っている」と感嘆した。大学卒業後に再会した際、大河原さんは山口さんがパラリンピックを目指すレベルの選手であることを知る。そこで、「彼の大きな欲のために道を作るのもトレーナーの仕事」と、山口さんが出場できる障害のクラスをめぐる交渉などにも奔走。二人の仕事は正反対。「コンプレックスを払拭させる大河原とコンプレックスに向き合う自分。そして身体を変える大河原と心を変える僕の仕事。補っていて」と山口さん。（記事は2010年当時のもの）



坂元紫乃さん

●青年海外協力隊 ●2009年・国際関係学部卒・杉本ゼミ

現在、ウガンダ共和国で青年海外協力隊の村落開発普及員として活動する坂元さん。小学生の頃にマザー・テレサの活動に感銘を受け、大学では国際関係学部へ所属し、卒業後の進路を決める際、「開発途上国の現場へ行き、できれば生活をしながらその土地での活動に取り組みたい」と考え、青年海外協力隊に応募。現地ではHIV/AIDS対策、HIV陽性者サポート、孤児支援のために、生活環境の整備と生活改善の活動を行っている。そのベースには、在学中に参加したフィールドスタディプログラムでパプアニューギニアを訪れるなど精力的に学習した経験が生きている。（記事は2011年当時のもの）



佐藤晃一さん

●アスレティックトレーナー

●1993年・教養学部卒 ●米川ゼミ・アメフト部

在学中、アメフトを通じてスポーツトレーニング、ケガのリハビリ、治療に興味を持ち、米国にアスレティックトレーナーという、これら領域を仕事にできる資格があることを知った佐藤さん。卒業後、米国の大学へ進学しアスレティックトレーニング学を、大学院ではバイオメカニクスを学んだ。その後、スポーツメディスン・アシスタントアスレティックトレーナー、キネシオロジー学部講師などを経験し、2008年よりNBAワシントン・ウィザーズでアシスタントアスレティックトレーナーを担当している。（記事は2012年当時のもの）



樋口晶彦さん

- 鹿児島大学教育学部勤務
- 1976年・商学部卒・小峰ゼミ

樋口さんは卒業後、製造業に就職したが、昼休みに工場の片隅で眠ってしまうほど過酷な職場だった。数年後、母親の他界を機に地元・九州に帰り、紆余曲折を経て私立中高一貫校へ就職。その後、大学院で英語教育を学び、二度の海外留学で言語学と応用言語学を修め、鹿児島大学教育学部に赴任。学会業務や入試業務を担う一方で、附属中学校の校長も兼務している。（記事は2013年当時のもの）



宮崎千枝さん

- ウェディング・オーガナイザー
- 1977年・商学部卒・阿部ゼミ

卒業後、すぐに結婚し4人の子育てが一段落したところで、1965年創業の老舗旅館の予約課に就職。結納、パーティー、大手企業総会、海外賓客受入、皇室ご臨席パーティーなどを担当し、さまざまなジャンルの宴会を経験。さらに、和婚の基礎など、そこで培った婚礼のノウハウを武器に独立。お客様の立場を尊重した婚礼システムである「オリジナルウェディング」の提案を通して、フリーウェディングプランナーとしての道を開拓。その後、パリのループルで開催されたマリクレール主催のウェディングフェアへ日本人初の出展を行い、ウェディング・オーガナイザーとしてのスタートを切った。

（記事は2014年当時のもの）



Lee Ee Hoeさん

- アップル企業グループ会長
- 1996年・経済学部卒

1990年に来日し、東京国際大学経済学部を卒業後、マレーシアに帰国しアップル旅行グループを立ち上げた。現在、同グループは23社を擁する訪日旅行の最大手で、イー会長は、マレーシア人の北海道観光ブームの仕掛け人としても知られる。こうした功績から、「ダトゥ」「ダトゥ・スリ」の称号を得た。こうした、長年にわたる日本とマレーシア間の観光産業分野の発展に寄与した功績により、2015年春の叙勲（旭日双光章）を受章した。

（記事は2015年当時のもの）



三宅弘城さん

●俳優 ●1990年・教養学部卒

2015～2016年放送のNHK連続テレビ小説「あさが来た」で亀助さん役を演じた三宅さん。まわりが就活に動き始めた頃、大学の友人と「劇団健康」の演劇を見て衝撃が走り、「これでやっていく」と決断。その意味では、「劇団健康」との出会いは人生最大の出会い。生活的に苦しい期間が10年くらいあったが、NHKの朝ドラ出演で圧倒的に知名度が上がった。大きな転機は、「劇団☆新感線」の「鋼鉄番長」という舞台。いくつもの小さな出会いやきっかけがつながって今がある。「仕事と病気でふさぎ込んでいたけど、演劇を見て気持ちが救われた」という手紙をもらった。「少しは役に立っているんだという喜びが背中を押してくれている」と三宅さん。

(記事は2016年当時のもの)



川上 真さん

●写真家 ●2008年・国際関係学部卒・下羽ゼミ

国際支援などに憧れ、NGO活動を学ぼうと下羽ゼミに所属。フィリピンスタディーツアーなどを体験し、貧しい地域で住民と一緒に暮らす地道な支援活動の厳しさを痛感。「見たものを伝える仕事をしたい」と考え、モンゴル・フィールドワークに参加。記事と写真を掲載した活動報告書の作成で得た自信が今の自分の糧に。地雷被害を受けたカンボジア青年、福島で放射線量を測定するサーファーの撮影での苦い経験もふまえ、社会から外れてしまった部分に焦点を当てる姿勢を一つの柱にしてきた。日本写真家協会が主にドキュメンタリー分野で活躍する写真家を対象とした第12回「名取洋之助写真賞」を受賞した川上さん。現在は英国を拠点に活動中だ。

(記事は2017年当時のもの)



友田和哉さん

●有限会社友田商会代表取締役会長

●1979年・商学部卒・泉ゼミ

父親が創業したシャボン玉製造の会社は、友田さんの大学卒業と同時に廃業する予定だったが、後継者として、商品開発に力を注ぎ、当初、商談もできなかった得意先を、粘り強くまわった。原価が高くて高品質な商品を開発し、業界最下位だった同社を卓越した経営手腕で業界トップに育て上げた。シャボン玉は基本的に消費者が幼児であり、安全と楽しさを両立することが重要。最近は単に幼児の玩具だけではなく、美しさを感じる「コミュニケーション・ツール」として活用できる商品として提案。震災の避難所で暗い気持ちがシャボン玉で癒されたエピソードは心が温まる。

(記事は2019年当時のもの)



遠渡祐樹さん

- ブルーインパルスパイロット
- 2002年・国際関係学部卒・倉井ゼミ

「ブルーインパルスのパイロットとして最も重要視されるのは協調性」と断言する遠渡さん。「航空自衛隊一般幹部候補生 飛行要員」の試験に合格し、大学卒業後、航空自衛隊に入隊。入隊後は幹部候補生学校で約1年間教育・訓練を受けた後、那覇基地や百里基地での戦闘機パイロットを経て、航空幕僚監部に勤務。その後、松島基地第4航空団第11飛行隊(通称ブルーインパルス)飛行隊長付として着任。出身の山形県にちなみ「CHERRY」のタックネームで飛行隊長付として1番機を操る。ブルーインパルスのパイロットは3年任期。1年目の訓練期間が終了し、2年目の来年度から各地で開催される航空祭などで展示飛行を行う。(記事は2020年当時のもの)



渡辺公一さん

- 元仙台市議会副議長
- 1973年・商学部卒・橋本ゼミ

高校3年の夏、交換留学生としてオレゴン州南部にあるセントメリーズ高校に1年間留学。帰国後の翌年、大学案内書にオレゴン州中部にあるウィラメット大学との姉妹校提携とあり、また少人数教育を特色とする謳い文句にオレゴン州への懐かしさも加わり受験。当時は70年安保闘争が激しく、学生運動への参加がきっかけで政治に興味を持ち、仙台に戻り、両親が親しかった県議の私設秘書として政治の世界に入った。1987年4月仙台市議に初当選し、2015年8月に引退するまで28年間、仙台市議だけでなく副議長も務め、仙台市の発展に尽力された功績によって2020年春の叙勲で「旭日小綬章」を受章。(記事は2020年当時のもの)



森澤武士さん

- 株式会社モリサワ常務取締役
- 1993年・商学部卒・八木ゼミ

モリサワは、1924年に「邦文写真植字機」という写真の原理で文字を現して組む装置を開発し、特許を取ったのが起源。写真植字機の登場は、長年続いた活版印刷の歴史を塗り替える一大メルクマールだった。その後、モリサワでは写真植字機で利用できる文字を開発してきたノウハウをベースにして、文字をさまざまなソフトウェアやデバイスに向けて販売することを仕事の主流にしてきた。ところで、1964年の東京オリンピックの際、報道向けテロップの機械化で協力してきた縁で、モリサワは、今回の東京オリンピック・パラリンピックでもオフィシャルサポーターとして公式フォント(文字)を提供した。(記事は2021年当時のもの)

「霞会30周年記念誌」より



霞会の活動には、
定例総会、講演会、全国支部長会議、支部総会、賀詞交歓会、奨学金制度、
そして周年行事など、さまざまな活動がある。
それらの足跡の積み重ねが歴史となって続いていく。



臨時総会を開催して、大学のキャンパス内に同窓会事務局の設置と事務局員の選任を決議する

1987年(昭和62)6月20日・東京国際大学付属日本語学校



同窓会室で開催された常任委員会

1987年(昭和62)7月4日
第1キャンパス・国際センター



同窓会20周年記念TIUグッズ



霞会会員名簿



定例総会で挨拶する初代尾谷長彦会長（右）

1987年(昭和62) 11月3日・東京国際大学図書館大会議室

同窓会の懇親パーティーでは、久しぶりに会った友との語らいに花が咲く

1993年(平成5) 5月30日

東武バンケットホール



同窓会創立時より初代会長を務め、その長年の功勞に対して、金子光男新会長より感謝状と記念品を受ける尾谷長彦前会長

1988年(昭和63) 11月5日・如水会館



大学創学30周年記念式典で「記念樹の目録」を贈呈する三宅会長
1995年(平成7) 11月3日・東京国際大学オーデトリウム



第1期生同窓会「昭和40年会」開催
1988年(昭和63) 1月23日・ホテルグランドパレス



山梨学院大学職員が事務局運営を
視察に来局

1996年(平成8) 11月6日

全国支部長会議で大学の説明を
行う賛田茂則広報部長

2003年(平成15) 7月12日
松島センチュリーホテル



「大学の施設見学会」 職員の
案内に聞き入るOB

2000年(平成12) 6月3日



「昭和40年会」(第1期生同期会)

1994年(平成6)3月12日・サンシャインシティ摩天楼大飯店



卒業パーティー

1998年(平成10)3月20日・椿山荘

スノードルフィン・
クリスマスパーティー

2000年(平成12)12月15日
寺田倉庫





大学卒業10周年の出席者には
同窓会から記念品が贈呈される

1995年(平成7)6月11日
ホテルセンチュリーハイアット

幹事会

1991年(平成3)1月16日
椿山荘



藍旗賞受賞の富田浩さん(1979年卒)／剣道の全日本実業団大会で優勝したことが評価された

2000年(平成12)2月5日・第一イン池袋

入学式

満開の桜の下、新入生は先輩たちの温かい拍手で迎えらる

2001年(平成13)4月3日
東京国際大学第1キャンパス





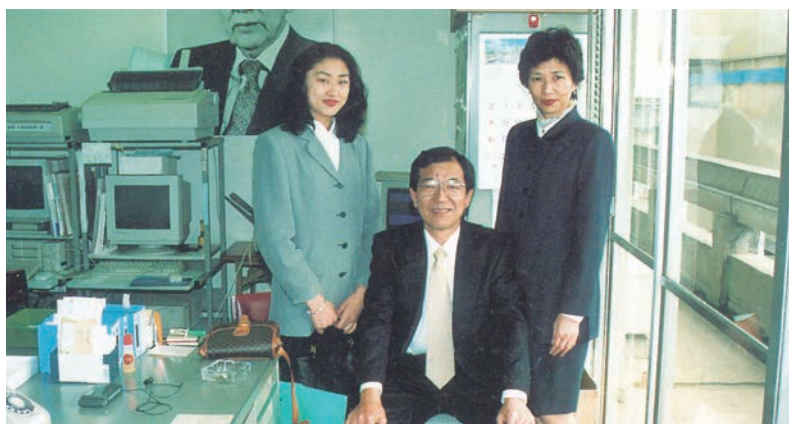
霞 会 グラフィティ

ANNIVERSARY **50th** KASUMIKAI

Kasumikai
Graffiti

「東京国際大学30年史」より

《親子でTIU生》



三宅ヨシロウさんのご家族。
さやかさんの入学式のとき、
同窓会室で記念撮影したもの



キャンパスでのさやかさん
(中央)。仲間たちと一緒に

●楠 次男さん／1971年(昭和46)卒業

●楠 崇さん／在学中

故小穴先生が週1回の読書会を始められ、ガルブレイスの『ゆたかな社会』を英文で読んだことなど思い出します。「楠くん、君の話は面白いが奥行きがない。もっと本を読みなさい」と言われ、神田の古本屋に同行させていただいたことがありました。そのときにプレゼントされた本を今でも大切にしています。3年次にウイラメット大学に行きましたが、そのとき金子泰蔵学長が環太平洋構想をお話くださいました。今になって思えば、実に先見性のある方でした。私の子どもも、小さい頃からICCにと思っておりました。幸い子どもも誇りを持って入学をしてくれました。また、その子どもたちもTIUに誇りを持って入学してくれるよう、学生も教職員も頑張っていきたい、われわれ同窓生も頑張っていきたいと思います。

(楠 次男さん)



国際商科大学に入学した当時の楠次男さん(左から2番目)。チュートリアル旅行でフィリップス教授、小穴教授とともに

息子の崇さんはBMA
(軽音楽部)に所属

《兄妹でTIU生》

- 君野信太郎さん／1972年(昭和47)卒業
 - 大崎麗子さん／1975年(昭和50)卒業(旧姓:君野)
 - 柳原秀子さん／1981年(昭和56)卒業(旧姓:君野)
- (※秀子さんのご主人、柳原博司さんもTIUの卒業生)



今年(平成7年)3月、君野さんの三兄妹が久しぶりに揃ったときの写真。左から君野信太郎さん、大崎麗子さん、柳原秀子さん。集まると大学時代の思い出話に花が咲く



弁論大会に出場した学生時代の君野信太郎さん

私が入学したときは草創期ということもあって、今からは考えられないほど多くのクラブに参加することができました。剣道部と文芸同好会をかけもちし、秋霞祭実行委員長と体育会副委員長を務め、さらには学生運動にも加わりました。卒業式のときにも、その後の謝恩会の設営のために式を抜け出すなど最後まで大学生活を忙しく、十二分に楽しませてくれました。

大学で学んだのは、原理原則を見つけ、これを見ながら事を処していく考え方、そして表面的な利害損得に惑わされない学問の学び方、生き方だと思います。

初代学長は、よくジェントルマン精神と言っておられましたが、当初その意味が呑み込めませんでした。しかし、今考えると、そのなかにハイレベルのマナーより、小さくてもチャレンジ精神を持った生き方を好んでみえたように思います。現在、同窓生のなかには世界を駆け回り、仕事をしている人もいるのを見るにつけ、人は「志」と「堅い心」があれば、どうにでもなるものだと思います。しかし、それを表すには、人生の時間はあまりにも短い。初代学長の亡き今、そんな感慨がわいてきます。現在、TIUに在学中の皆さん、これからに遊学してくる皆さんには、学長の掲げた建学の精神を学んで、大きな人生を歩んでいただきたいと思っています。(君野信太郎さん)



在学当時の君野麗子さん(左端)。正門前で



4年のゼミ合宿で仲間と一緒に君野秀子さん

「霞会30周年記念誌」より

《夫婦親子で同窓生》

- 高橋 広さん(1974年卒)
松本雅男管理会計ゼミ
第5回秋霞祭備品工作局長
第6回秋霞祭実行委員長
- 高橋(旧姓・楠木)美紀子さん(1973年卒)
清水川繁雄経済原論ゼミ
剣道部・ESS
第5回秋霞祭実行委員会記録局長
- 高橋克治さん(2003年卒)
金琦マーケティングゼミ



30年前、卒業式の1週間前の昭和49年3月17日に、松本雅男先生ご夫妻のご媒酌で結婚しました。私は、同窓会設立準備委員会に忙しく、結婚式の準備もそっちのけで奔走していました。協和銀行に就職が決まっていたのですが、入社前でしたので、人事課長さんを主賓にお呼びしました。家内は前年卒業して日興証券の国際金融部にいましたので、上司の課長さんを主賓にお呼びしました。まだ学生でしたので、お金がなく、学割で新婚旅行に行き、日興証券の社員割引で宿泊しました。卒業式にいただいた「ソーントン賞」の副賞の現金は、飲み会と引越し費用で消えてしまいました。

20年前、次男克治が2歳の頃、重い心臓病のため手術を受けることになり、たくさんの献血が必要と言われ、剣道部のOB会を通じて体育会に協力をお願いしました。ところが、当時、学生のほとんどが自分の血液型を知らない状態でした。結局手術は中止になったのですが、それ以来、体育会(藍旗会)の名簿には、血液型の欄ができたということです。その際、学校や会社を休んで血液検査に来てくださったたくさんの方々に、あらためて心から感謝申し上げます。同窓会のありがたみをつくづく感じました。今、少しでも恩返しをと思って活動しております。

その彼も、自分で選んで東京国際大学に入学し、マーケティングを勉強して昨年卒業し、(株)新星堂に就職して、本社のEC卸営業部でEコマースの仕事をしております。



「霞会40周年記念誌」より 第40回総会に出席された方々

※肩書き等は総会
開催時のもの



三宅ヨシロウさん(1期・商) / 元会長



義間一志さん(2期・商) / 熊本県支部長



天野眞弓さん(2期・商) / 元副会長



八子 登さん(2期・商) / 新潟県支部長/
(株)新建ナガキタ営業部顧問



平井久雄さん(2期・商) / 東京首都圏支部長



東村 真さん(3期・商) / 元会長



君野信太郎さん(4期・商) / 会長/
(株)茶の君野園代表取締役社長



網島高明さん(4期・商) / 岡山県支部長



渡辺源八郎さん(4期・商) /理事/
富士塗料興業(株) 技術顧問



國次 猛さん(4期・商) /茨城県支部長/
(株)アイビー代表取締役



吉野和典さん(5期・商) /選挙管理委員会/
三穂(有) 取締役



堀 百合子さん(5期・商) /理事・新潟県副支部長/
新潟県立長岡明德高校(英語講師)



相良 明さん(6期・商) /
三菱UFJニコス(株) 商品開発部事務局長



落合正和さん(6期・商) /副会長/
(株)ジーシステムズ代表取締役



高橋 広さん(6期・商) /理事・総務委員長/
(株)エイコー代表取締役



横山義雄さん(7期・商) /大分県支部長



加来正弘さん(7期・商) / 福岡県支部長



尺田庸次さん(7期・商) / 理事・支部連合代表 /
朝日設備サービス(有)代表取締役



長谷川公明さん(7期・商) / (株)テクノエイト取締役



迫田孝二さん(8期・商) / 熊本総合舞台芸術舎代表 /
日本劇作家協会・日本演出者協会員



小沼元広さん(9期・商) / 理事 /
(株)新潟成型取締役管理部長



戸田雅之さん(9期・商) / 中国塗料(株)生産本部主管



井上ゆり子さん(10期・商) /
ビューポイント 渋谷プロジェクトチーム



石井秀雄さん(10期・商) / 秋田支部長



大川和男さん(10期・商) / 大川税理士事務所所長



土田辰彦さん(10期・商) / サミー (株)内部統制室



池田 稔さん(11期・商) / 理事/
(株)パイロットコーポレーション



川村重忠さん(11期・商) / 宮城県支部長



松井泰樹さん(11期・商) / 理事/ 松井税理士事務所所長



内山靖久さん(12期・商) / 理事/
池田地崎建設(株)第二営業部次長



槇島栄治さん(12期・商) / 広島県支部長



黒須久恭さん(13期・商) / 監事/ 黒須久恭税理士事務所



加藤 清さん(13期・商) / 副会長/
藤和ホーム(株)取締役会長



吉本悟朗さん(14期・商) / 宮崎県支部長/
MR交通(株)代表取締役社長



備前島久仁子さん(14期・商) /
玉村町議会文教福祉常任委員会委員長



島袋久仁夫さん(14期・商) / 沖縄県支部長/
琉球銀行上ノ蔵支店渉外



久保田 実さん(15期・商) / (有)茶の春陵代表取締役



古賀聖一さん(15期・商) / 理事



千葉康司さん(15期・商) / 理事



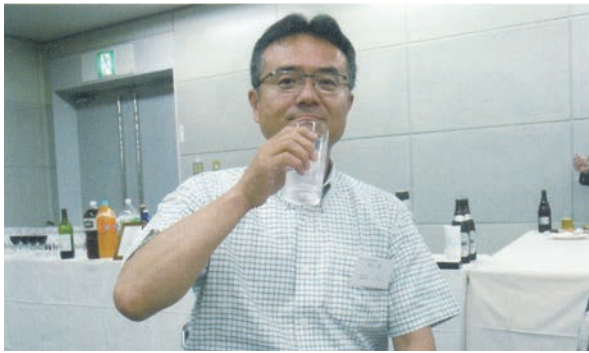
井上幸一さん(16期・商) / 愛媛県支部長/
ヴィンテージアイモク代表取締役



河野哲史さん(16期・商) /
丸全昭和運輸(株)海外事業推進部次長



荒井英司さん(16期・商) / (株)ニックス常務取締役



池上 稔さん(16期・教養) / 富士見中学校高等学校



武藤正秀さん(16期・商)



生田正和さん(17期・商) / 三井物産マシンテック



井上正英さん(19期・商) / みずほ銀行業務監査部調査役



勝山嘉彦さん(20期・商) / 理事・常任幹事 / 暁山織物



田中勝利さん(21期・商) / 理事 / (株)日立国際電気主任



熊谷健一さん(22期・商) / 埼玉県支部長



中島 徹さん(22期・商) / 監事/
群馬銀行伊勢崎支店支店長代理



國立眞司さん(23期・商) / 理事/
東邦物産(株)食糧本部主管



長島孝之さん(24期・商) / 長島運輸



酒井勝則さん(28期・教養) /
弁護士法人マーキュリー・ジェネラル弁護士



佐竹一彦さん(30期・経) / 郵便事業(株)高崎支店主任



近藤勇磨さん(41期・商) / アイチコーポレーション



アンボンササムエルさん(39期・経) /
学校法人東京国際大学 国際戦略研究所専任講師

「霞会40周年記念誌」より

シンガポール、タイ、マレーシアなど 海外で活躍するOB・OGの方々



鍋島純一さん(3期・商)

- 2度の海外駐在経験を生かして、タイのディーラーに勤務

65歳でアネスト岩田(株)海外部を定年退職後、2回にわたる海外駐在経験を生かし、タイ国のAUTHORIZEディーラーであるiwamac co.,ltd社に昨年5月よりお世話になり働いています。タイ国はアジアのデトロイトといわれ、自動車産業が発展して、その傘下の日系企業やその他の産業の多くの日系企業が存在します。その日系ユーザー等への塗装機器、コンプレッサを中心とした販促支援に向けた社内セールスマンの教育を実施しています。

タイ国は物価も安く、治安もよく、人柄も穏やかな国民で住みやすいです。平日はフルタイムで仕事をし、週末は日本人会テニス部に所属し、日本人同士の親睦を図りつつ、タイの美味しいシンハービールを楽しんでいます。最近は海外で働くことを希望しない若者が多いようですが、いろいろな経験や豊富な人間関係が日本にいるよりできていいですよ。コップンカップ

◎鹿島宗二郎ゼミ／iwamac co.,ltd executive sales manager



シルクロードのオアシス。世界遺産。真っ青な空がいい



道海和美さん(23期・教養)

- 在タイ20年。バンコクで日本語教師と母親業の両立をしています

私は中華系タイ人(元留学生)と結婚し、タイに来てすでに20年になります。タイに来た当初はタイ語学校に通い、それから高等学校で日本語を教えていました。その後、2人の娘に恵まれ育児に専念し、現在、長女が高校2年、次女が中学2年になります。私は現在、バンコクのインターナショナルスクールで日本語を教えています。仕事に就いた頃は日本とまったく違う教育概念に戸惑う日々でしたが、少しずつ理解できるようになってきました。よろしくお願いします。

◎桑原政則ゼミ／在タイのインターナショナルスクール、Bangkok Japanese teacher



タイ中華系 8 月のお盆



ソーミン (Soe Myint) さん (27期・経済)

- ミャンマーで日本企業のミャンマー進出を支援しつつ、日本語でミャンマーのニュースを発信中

私は1989年に来日し、日本語学校で2年間、東京国際大学経済学部経済学科で4年間と経済学部大学院で2年間の勉強を経て、1997年にミャンマーへ帰国しました。帰国後は豊田通商株式会社にODA担当として3年間勤め、その後は独立してKEY IDEA SPECTRUM CO.,LTDを設立し、貿易、コンサルタント、会社設立、不動産などの業務を行っています。

2012年から明和株式会社 of <http://www.meiwa-corp.com/> のミャンマー便りでミャンマーのニュースを掲載しています。ミャンマー情報が必要なとき、ミャンマーへお越しの際は、ぜひ声をかけてください。

◎経済学部では鐘ヶ江彰ゼミ／1997年経済学研究科修士課程卒業・栗林純夫ゼミ



豊田 (旧姓: 石井) 久代さん (27期・商)

- 夫の海外赴任に伴い、予想もしていなかった10年以上のアメリカとシンガポールでの海外生活

結婚後、夫の海外赴任に伴い、1998～2005年にはアメリカ(ワシントン州・カリフォルニア州)、2010年からはシンガポールにて生活をしています。

予想もしなかった海外での生活も10年以上になりましたが、これらの経験で日本にいたときはわからなかった日本の良いところ、悪いところ、また海外のスケールの大きさを感じることができました。

海外で受けた刺激は自分の生き方、考え方に影響を与えるいい機会になったと思います。

◎松井謙ゼミ



Harry Elias Partnership LLP パートナー・弁護士 Francis Goh氏と：右が酒井さん

酒井勝則さん (28期・教養)

- 東南アジアの法律事務所と連携して、シンガポールで法務を担当する国際学科出身の弁護士

私は2012年8月より、シンガポールの法律事務所 Harry Elias Partnership LLPに駐在。インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナム、フィリピンなどの東南アジアへ進出し、現地で活動する日本企業を支援するために、各国の法律事務所と協働して、会社設立、許認可取得、M&A、契約書作成などの業務を行っています。また、霞会では、シンガポール支部の副支部長として、同窓生や大学・霞会との連携を進めております。シンガポールへお越しの際は、ぜひ、お声かけください。

◎小林多加士ゼミ／弁護士法人マーキュリー・ジェネラル／弁護士



会社の Year End Meeting
(後方右から3番目が浜中さん)



2010 年 TIU 同窓会 (前列右から2番目が浜中さん)

浜中善子さん(29期・教養)

●夢をかなえたシンガポール国際就職

2006年から2010年までの4年間、シンガポールの大手人材紹介会社にて営業として勤務しました。知り合いもおらず、単身で渡星しての海外就職でしたが、シンガポールで多くのTIUの仲間と出会い、楽しい時間を過ごすことができました。また、困ったときには助け合ったりと、TIUのネットワークは私の海外生活ではなくてはならないものでした。

多くの卒業生の方々にも日本以外の国際的舞台上で活躍してもらえたらいいと思います。

◎枇杷木賢生ゼミ



大森佳奈子さん(30期・経済)

●シンガポールでP & Gに7年間勤務し、
現在は供給プランを担うMarket Plannerとして活躍

2004年から2011年までの7年間、シンガポールにある P & G Asia Pte.Ltd, で Logistic Coordinatorとして勤務し、東日本大震災を機に帰国、現在は、P & G Japan K.K. に Market Plannerとして勤務しております。

シンガポールでは、日本からのサプライチェーン移管を安定させるためのプロジェクトやシンガポールから中国へのアウトソーシングプロジェクトを担当しておりました。現在は国内の需要予測、海外生産商品の供給プランを担っております。

◎工藤政司ゼミ／プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社／Salon Professional Market Planner





木村(旧姓:古谷)香織さん(31期・国際)

●結婚を機会にシンガポールへ

出産は日本で、子育てはシンガポールで

夫の転勤を機に結婚・退職し、2014年3月にシンガポールへ引っ越ししました。この時、私は妊娠5カ月に入ったばかり。5月中旬まで滞在して日本に一旦帰国し、7月10日に男児を出産しました。

シンガポールに住むことに不安はありませんでした。なぜなら、東京国際大学アメリカ校(TIUA)で、「英会話」と「自ら考え行動する力」を鍛えられた1年間があったので、「なんとかなるだろう」と。

年内にはシンガポールに戻り、子育てに励みます。

◎平山龍水ゼミ／TIUA'96



霞会シンガポール支部の先輩方と（右上が石原さん）



Sales Division の皆さんと（右端後方が中村さん）

中村雄弥さん(37期・人社)

●東南アジアの電力インフラを支える(?)

人間社会学部出身の営業マン

私は、2012年4月から(株)明電舎のシンガポール現地法人Meiden Singapore Pte Ltd.に出向しており、東南アジア各国の鉄道会社や電力会社、また設備投資を計画している民間企業に対して、受変電設備などの重電製品の営業活動を行っております。

在学中に経験したTIUA、南オレゴン大学留学中での異文化体験から、大学卒業後は海外のインフラ整備に関わる仕事を志望し、現在に至っております。シンガポールは狭い国土の中に、世界各国からさまざまな文化・宗教を背景とした人たちが住んでおり、異文化に触れながら、毎日充実した生活を過ごしております。

◎Meiden Singapore Pte Ltd. (株)明電舎シンガポール現地法人 Assistant Manager, Sales Division

石原正人さん(41期・国際)

●23歳でシンガポールのベンチャー企業立ち上げに挑戦

若さと勢いと大学時代に貯金した英語力で、従業員ゼロの会社を社長と二人三脚で軌道に乗せました。決め手の成功要因は霞会の存在です。経験豊富な先輩方から仕事の機会やビジネスのノウハウを賜りました(ありがとうございました)。本記念誌をご覧になっている皆さま、ご自身の海外進出にSingaporeはいかがでしょうか？ 仕事は溢れています。まずは「JAC Singapore」、ITの方は「Real Futures」と検索をどうぞ。

◎近藤久洋ゼミ／Zappallas, Inc.



永守和加子さん(38期・国際)

●TIUA時代からの海外勤務の夢を実現！
在シンガポール5年の人材コンサルタント

2006年、国際関係学部・国際関係学科を卒業した永守和加子です。高校時代の交換留学および大学時代のTIUA参加を得て、「いつしか海外で働く」ことを目標にし、2010年9月よりシンガポールで勤務を始めました。最初は海外転職はとても遠い夢のように感じておりましたが、シンガポールで活躍されているたくさんの先輩に出会い、とても勇気をもらいました。

現在は日本人の転職活動者向けにシンガポールでの求人案内する人材コンサルタントとして勤務しており、もうすぐ丸5年となります。なかなか一人では海外転職を実現できない方もぜひぜひご相談いただき、どんどん海外に羽ばたいていていただきたいと思っています。そんな皆さまのお手伝いをすることが、今の私の「原動力」となっております。

◎宮下明聡ゼミ／

JAC Recruitment, Senior Recruitment Consultant



蘇 仕銘(ツ・スーミン)さん (31期・国際)

●誰でも簡単に旅行できる時代…。
マレーシアでホテル経営

大学在学中、アジアからのビジネスマン、旅行会社の手伝いをした経験を生かして、帰国後に商社、旅行ガイドを経て、ほぼゼロからはじめるホテル事業を展開してきました。

近年、LCCという格安航空会社の急成長に伴い、旅行者も倍増、おかげ様でホテル事業の展開も順調にいました。クアラルンプールに拠点を置き、今後、より快適な空間を与え、近い将来、アセアン諸国へ展開していきたいと思っています。常に勇気と情熱を持ち、頑張ります！@—@

◎倉井武夫ゼミ／ラーアップルホテル代表取締役
(Le Apple Hotel Group, MALAYSIA)





Mr. & Mrs. Tazaki, Japanese colleague, me and my Thai colleague at JAC Japan Headquarter



JAC Activity in Japan : TJIA Seminar

Sunsanee Chawantanpipatさん (37期・商)

- TIUを卒業後、タイで8年間、
人材採用コンサルタントとして活躍中

To find the right man into the right job is my duty of my career life especially for Japanese company in Thailand.

I have been working at JAC Recruitment Thailand since 2006, as recruitment consultant, to taking care of all Japanese Speaking Thai Candidates. I have been working here almost 8 years after I graduated from TIU.

JAC Thailand is not only getting a more international reputation but we also being a recruitment agency who are professional, and give a good service among candidate and client. We also collaborate with our networking in oversea, group's company and oversea branch to attend and support many activities both international and domestic to get the good & potential candidate for fulfilled our client requirement.

◎長島広太ゼミ／

JAC Recruitment Thailand, Recruitment Consultant



スプラット (Suparat Ngamrattanagul) さん (39期・経済)

- シンガポールでの生活面・仕事面についてのご報告

今年でシンガポールでの生活は、概ね8年になります、主に金融関係の仕事に携わってきました。リーマンショックやサブプライムリスクといった金融危機を経験しましたが、なんとか乗り越えることができました。

ここは物価が高いので何かとコストがかかりますが、文化の多様性など、とても刺激的な国なので、とても充実した日々を送っています。今後も仕事に磨きをかけ、国際舞台でさらに飛躍すべく頑張っていきたいと思っています。

◎白須孝ゼミ



霞会40周年以降の**賀詞交歓会**に参加された方々



2014年(平成26) 賀詞交歓会



2014年(平成26) 賀詞交歓会



2016年(平成28) 賀詞交歓会



2016年(平成28) 賀詞交歓会



2016年(平成28) 賀詞交歓会



2016年(平成28) 賀詞交歓会



2016年(平成28) 賀詞交歓会



2016年(平成28) 賀詞交歓会



2016年(平成28) 賀詞交歓会



2016年(平成28) 賀詞交歓会



2016年(平成28) 賀詞交歓会



2016年(平成28) 賀詞交歓会



2017年(平成29) 賀詞交歓会



2018年(平成30) 賀詞交歓会



2020年(令和2) 賀詞交歓会



TIU Sparks

各界で活躍する
同窓生たち

ANNIVERSARY



KASUMIKAI

霞会事務局運営の思い出と軌道

池内和彦さん

(1969年 商学部卒／西山ゼミ・剣道部)



池内和彦さんは、国際商科大学（現東京国際大学）設立時の商学部第1期生です。卒業後、株式会社ショーボンド建設、日本剣道協会本部に勤務された後、1987年東京国際大学（霞会）初代事務局長に就任され、2006年までの18年間、ご活躍されました。当時の霞会活動や霞会事務局の立ち上げ時の関係者の方々のご苦勞などをお聞きました。また、学生時代から…



続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/1064>

激浪の人生～人生は変えていける

勝木弘幸（旧姓田中）さん

(1969年 商学部卒／平ゼミ・剣道部)



勝木弘幸（旧姓田中）さんは、国際商科大学（現・東京国際大学）開校時の商学部1期生です。卒業後は、大昭和製紙、キヤノンマーケティングで活躍され、その後レッズジャパン（後にコスタトレーディング）などを経営されています。2016年にはご自身の70歳を機に、これまでの人生を振り返り、冊子『激浪の人生～人生は変えていける』に書きまとめられました。「死ぬまでビジネスで挑戦し…



続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/3212>
10回目の転職で出会った会社を
アジアでトップレベルの人材紹介会社に！

落合雅治さん

(1972年 商学部卒／鹿島ゼミ・秋霞祭実行委員会)



シンガポール在住30年以上、そろそろシンガポールの化石になりそうです。赴任直前は東京ベイシェラトンホテルのオープニング時の宣伝・プロモーションマネージャーでした。卒業後は何と転職10回を経験。それぞれの転職先では大学の後輩の活躍に奮起させられ、最後はシンガポールで転職業を天職とし、人材紹介会社 JAC Recruitment Singapore と JAC Recruitment Asia を…



続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/282>
「変なホテル」などロボットプロデュースの
第一人者が経営者としてやってきたこと

富田直美さん

(1972年 商学部卒／大久保ゼミ)



富田直美さんは、国際商科大学（現東京国際大学）創設時の4期生です。現在は2016年に hapirobost（代表取締役社長）を立ち上げ、エイチ・アイ・エス取締役CIO、ハウステンボス取締役CTOとしてエイチ・アイ・エスグループのテクノロジー全般を統括されています。これまで外資系IT企業の日本法人社長など、11社の経営にも携わり、(財)日本総合研究所理事…



続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/2647>

旅こそ我が人生

山下 太郎さん

(1973 年 商学部卒／町田ゼミ・ワンダーフォーゲル部)



私は 1950 年の節目の年に伊豆の下田で生まれました。父は学徒徴兵の海軍特攻兵でした。父は長年、先に逝った戦友のために、「戦争の悲惨さ」を語り継ぎながら昨年 12 月に亡くなりましたが、私は父が奇跡的に生還してくれたお陰で自分がこの世に生を受けたことへの感謝を忘れたことはありません。下田は言わずと知れた「開国の街」です。ペリーの来航を祝って毎年開催される…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/928>

霞会とともに 50 周年を迎えます

高橋 広さん

(1974 年 商学部卒／松本ゼミ・秋霞祭実行委員会)



高橋広さんは、1974 年商学部 6 期卒業。現在は霞会副会長に選出され、2024 年 11 月に予定されている「霞会 50 周年記念総会」の 50 周年記念誌編集委員長に就任されました。1974 年第 6 回卒業式で同窓会を立ち上げられ、来年は霞会 50 周年記念総会、個人的にも卒業 50 年、同時に 5 期生の奥様と結婚されて 50 年になられるというのは感慨深いことですね。TIU Sparks 掲載…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/4020>「フロンティア・スピリットの精神」で
国際ビジネスにチャレンジ

落合 正和さん

(1974 年 商学部卒／阿部ゼミ・アメリカンフットボール部)



私がゼネコンの佐藤工業入社後、海外に携わるきっかけとなったのは、毎月発行される社報に連載されていた「シンガポール支店の工事報告」に自分の海外勤務の夢を重ね合わせていたことに端を発します。私の入社した年は、第 1 次オイルショック直後で新入社員は過去最多の 270 名を超えておりました（翌年から新規採用は激減）。新入社員の多くは国公立・有名私立大学の出身者で、卒業…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/321>途上国援助は未知との遭遇。
次はベトナムへ

石田 幸男さん

(1975 年 商学部卒／柴沼ゼミ)



1975 年に大学卒業後、JICA（国際協力機構）に 40 年以上勤務しました。JICA の仕事は途上国援助であり、保健医療から鉱工業や社会開発と、幅広い分野にわたっています。保健医療協力援助を行う部署に配属されたのを皮切りに、ほぼ 3 年に 1 度の人事異動があり、毎回未知の世界に転職するような仕事をしてきました。海外勤務も 8 カ国（バングラデシュ、シンガポール、ケニア、フィリピン…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/383>

TIU とカセットテープが私の人生を変えた

吉野 宏さん

(1975 年 商学部卒／本田ゼミ・マンドリン愛好会)



1971 年の春は私にとって憂鬱な季節でした。第一志望の早稲田を落ち、第二志望の明治にも入れず浪人を考えていましたが、弟がいてそれも許されず、まだ間に合う大学を探して国際商科大学（現在の東京国際大学）に入学しました。国際人になるための英語教育や少人数でのチュートリアルや専門分野ゼミがあるのことに興味を持ちました。高校も第一志望には入れなかったので回復力…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/3982>



私の半生は反省と再起。 ベトナムで再スタートです

山岸和秀さん

(1978 年 商学部卒／高橋宏ゼミ)



旧名は国際商科大学 I C C、現在は東京国際大学 TIU の 10 期生です。TIU 前学長で現在は TIUA 学長でアメリカ在住の高橋宏先生のゼミでした。我を張って、高橋先生の初めてのゼミだったのに、ご迷惑をかけたのを思い出します。それでも、好き勝手なテーマでしたが、忍耐強く、面倒を見ていただきました。そのあたりの教育姿勢がとても好きでした。また加えて、TBS キャスターや NHK TV…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/567>



たくさんの素晴らしい出会いに感謝

曾我部光由さん

(1978 年 商学部卒／石井ゼミ)



1978 年国際商科大学（現東京国際大学）商学部卒の曾我部光由と申します。数少ない I C C の後輩かつ友人の島田昌己さんに紹介＆背中を押され、恥ずかしながら今までの人生の大半を占める海外出向生活の良い時代大変な時代をまとめて振り返る良い機会と思い寄稿させていただきます。I C C 学生時代を振り返って、四国の田舎町の裕福でもない家庭で育った私が海外とくに…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/1541>



日本人初の熱気球世界チャンピオン、 再び大空へ

藤田昌彦さん

(1978 年 商学部卒／米田ゼミ)



藤田昌彦さんは国際商科大学（現・東京国際大学）3 年の時に熱気球を手作りされ、熱気球競技では 1989 年、2000 年と 2 回の日本選手権優勝、熱気球ホンダグランプリ 3 連覇、熱気球ワールドホンダグランプリ優勝、日本人初のワールドエアゲームス金メダルなどの成績を上げられ、日本熱気球界で「世界の藤田」と呼ばれる存在となられています。また冒険飛行にも挑戦され、1992 年に…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/2926>



大学、教授先生方、
そして同窓会に感謝を込めて！

大川和男さん

(1978年 商学部卒／泉ゼミ・少林寺拳法部)



大川和男さんは、1978年に東京国際大学商学部を卒業。現在は税理士法人大川会計の代表税理士として活躍されています。学生時代に恩師泉暹教授との出会いがきっかけで職業会計人を目指されましたが、勉強と少林寺拳法部クラブの両立はかなり厳しかったと語られています。また同窓会霞会にも積極的に参加され、常任幹事、副会長なども歴任されました。これまでお世話になった…



続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/4246>

タンポポのように !!

君島忠男さん

(1979年 商学部卒／川嶋ゼミ・競技スキー部)



TIU Sparks に関心をお持ちの皆様、初めまして。本学 1979 年卒、君島忠男と申します。寄稿のご依頼を頂きまして、大変僣越ながら自分の在学時代から卒業、至現在を紹介させていただきます。私の生まれた地は、栃木県の塩原温泉。それも上塩原で、山一つ超えると福島県という雪深いところでした。3歳からスキーを始め、小、中、高とスキー部で、もちろん大学でもスキー部に所属し…



続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/1762>

今、私が有るのは TIU のおかげです

高橋大蔵さん

(1979年 商学部卒／野口ゼミ)



初めまして。私は広島県尾道市に住んでいます高橋大蔵 (TIU 商 11 期) と申します。今、第 53 回全日本駅伝をテレビ観戦しながら PC を叩いています。母校のヴィンセント君が 3 区で先頭を走っています。駅伝といえば、母校が創部 5 年目の 2016 年に箱根駅伝に初出場した時に 1 区を走ったキャプテンの関竜大君 (長崎県出身) と最近知り合い、私の会社と彼の住居が同じ福山市…



続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/2764>

TIU の自立精神を貫き、
ニューヨークで不動産業を 45 年

山本正俊さん

(1979年 商学部卒／山岡ゼミ・秋霞祭実行委員会)



日系俳優で人権活動家のジョージ・タケイ氏 (映画「スタートレック」に出演) がグランドマーシャルとしてオープンカーで先頭を誘導し、続いて我々「ほくほく会」(東日本大震災被災地の東北 6 県と北海道の県人会) が、22 人で巨大な日の丸を掲げパレードの先頭を歩きました。NY 秋田県人会会長の私がこの会のリーダー役でした。私は日本の国旗に向かって左端に、娘の美喜はその隣で…



続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/4625>

“オレゴンから愛”、異文化の架け橋に

島田昌己さん

(1981年 商学部卒／山岡ゼミ・ESS)



島田昌己さんは、1981年3月に国際商科大学（現・東京国際大学）を卒業。在学中にウィラメット大学（ウ大）での第1回春期ゼミナール参加され、3年次よりウ大に編入。ICCとウ大留学でダブルディグリーを取得され、人生が大きく変わったと感謝されています。卒業後、Sonyに入社、26歳でオレゴン州への移住を決められ、日米交流の代理店業務や在ポートランド日本国総領事館…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/1191>



次々と襲い来る苦難を 「笑顔創生」で乗り越える

加藤 清さん

(1981年 商学部卒／石井ゼミ)



加藤清さんは1981年3月に東京国際大学商学部を卒業後、埼玉県飯能市の家業の材木店を引き継ごうと大手材木問屋や大手材木店で勤務され、25歳で住宅建設の藤和ホーム株式会社を独立起業されました。現在は藤和グループ：住宅建設、不動産、介護福祉事業など（会社法人、一般社団法人、社会福祉法人、NPO法人、事業協同組合）の理事長・CEOとして…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/3637>



世界に通じるエンジニアリングで お客様に貢献

高崎 仁さん

(1982年 商学部卒／塩浜ゼミ・ローターアクトクラブ)



1982年4月、私は東京国際大学（当時国際商科大学）を無事卒業し、東証一部上場の機械専門商社“第一実業株式会社”に将来は海外勤務希望という意思のもと、入社しました。商学部出身の自分で“セールスエンジニア”業務はできるのか？など不安のなか、新人研修を終えると三菱重工業（株）製プラスチック射出成形機（精密部品は時計の内蔵歯車、大型製品では自動車用…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/396>



約半世紀かけたグローバルビジネス。 いまだ珍道中！

保井和毅さん

(1982年 商学部卒／古峯ゼミ・ELI)



1978年4月に国際商科大学（TIU）に入学しました。当時は、外国の歴史、国際関係の理解の深掘と必要な語学力を高め、グローバル人になりたい思いが漠然とありましたが、特に専門の学校などに行くこともなくマイペースな独学で英語など勉強していました。2年時の夏休みにアルバイトで貯めたお金でリングフォンという英語教材を購入し、ややスイッチが入った感がありました。3年次からは…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/4115>



海外はどこに行っても楽しかった

加藤 賢さん

(1982年 商学部卒／清水川ゼミ・文芸研究)



1982年商学部14期(清水川ゼミ)卒業の加藤賢です。現在は、東洋インキグループの関連会社東洋アドレの代表をしています。まず、簡単に自己紹介させて頂きますと、1978年に国際商科大学(現・東京国際大学)の商学部に入學しました。入學時、すでに「あちこち」寄り道をし過ぎており、21才の新入でした。本人は、別に同級生との年の差などは、全く気にしていませんでした…



続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/419>40年間の同窓会活動を通して、
多くの方々との交流に感謝！

遠藤浩一さん

(1982年 教養学部卒／高橋勇治ゼミ)



大学3年生の時に中国の広大な国土と悠久の歴史が織りなす文化に心惹かれ、中国研究ゼミに所属しました。その12月に研修旅行と称して10日間にわたり北京、杭州、上海を旅行しましたが、当時の中国は個人旅行が認められておらず、日中友好協会の推薦による「〇〇訪中国」という名目でしか入国ができませんでした。北京空港に降り立った時は何やら重い空気を感じ、入国審査で…



続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/4282>将来に夢を持ち、
TIUの一員として世界でご活躍を！

松尾謙一さん

(1982年 商学部卒／小峯ゼミ・E L I)



特に自分が九州から出てきた時の大学に対する想いと憧れ＝「国際化」を思い出し、若い学生さんたちに将来に夢を持ち、TIUの一員として世界でご活躍を！との思いで記させて頂きました。以下、英語にて失礼します。BIG MEMORY!! TIU Graduation trip : HAWAII. The month before I became a working adult, I went to Hawaii with three friends…



続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/4432>海外ビジネスでお世話になった皆さんに
感謝を込めて

小林正幸さん

(1982年 商学部卒／加藤ゼミ・少林寺拳法部)



東京での13年間の単身赴任生活を終え、郷里札幌に戻ったある日、霞会東京国際大学同窓会札幌支部長の遠藤さんからOB会の開催案内をいただき、はじめての参加で、41年前の記憶との再会が、私の寄稿文の紹介に繋がります。還暦も過ぎ年金生活の年齢であるものの、好奇心旺盛な私は、北海道で通信環境の悪い地域でラストワンマイルを構築する会社に転職し…



続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/4501>

人生は夢の学校～大学はインキュベーター

川島佳子さん

(1982年 教養学部卒／原ゼミ・E L I)



「789 ●△×◎」東京国際大学（当時は国際商科大学教養学部）在籍時の学籍番号、今でも鮮明に覚えています。私は、現在、芸術文化を核とした国際交流や教育、福祉など、社会貢献事業の企画プロデュースをメインに、地域活性化や企業のプロモーションを提案しています。地域の文化施設の活性化と芸術文化教育事業、国際交流事業等による商圈の拡大、新規顧客の呼び込み、地域の次世代の育成…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/4971>
転職、そして天職～看護に
自己の使命を見出して

齋藤直美さん

(1982年 教養学部卒／原ゼミ・旅研究会)



入学前から海外への関心が強く、旅行会社に就職してツアーコンダクターになるのが夢でした。入学後も国際関係論を学びながらツアーコンダクターの通信講座を受講し、旅行会社就職の準備を進めました。旅行による民間交流を通して異文化間の相互理解が深まり、政治レベルでは不可能な友好関係を構築することによって、世界平和につながると信じていました。3年生の時にアメリカ短期…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/4985>
30年を超える海外勤務で
延べ50カ国のビジネスを開拓

原田 晃さん

(1983年 教養学部卒／小島ゼミ)



海外での生活が早34年目を迎えようとしています。前職の池上通信機（株）に1983年4月に入社し、1986年6月1日、26歳で初めてドイツに赴任。以来、ドイツ25年、アメリカに3年弱、そして最期の赴任地シンガポールに3年と30年以上にわたって海外をベースに仕事に従事してきました。その間、主に各国の放送局及び放送関係のお客様にカメラを中心とした放送機器の販売、監視用…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/225>


夢を繋げる

岩橋宏和さん

(1983年 商学部卒／小峯ゼミ・E L I)



1983年3月に国際商科大学（現・東京国際大学）を卒業後、4月鴻池運輸株式会社に入社しました。国際物流の仕事に従事して、船舶代理店部門の立ち上げ、東京の複合輸送部の立ち上げ後、2000年にマニラに駐在、現地法人を立ち上げました。2005年7月に帰任し、経営企画部で外国人雇用の開発を開始しました。日系人、技能実習生の雇用開発後、2015年11月…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/802>


江戸庶民の味、天ぷらを今に伝える伝統の老舗
「三定（さんさだ）」の七代目真田 優さん
(1983年 商学部卒／野口ゼミ)

高校は千葉縣市川市にある日出学園高校で、ラグビーや柔道を試みるスポーツマンでした。校長の勧めもあり、大学は都心でなく、郊外の環境の整った広々としたキャンパスのある大学を希望。もう一つの志望動機は、海外の大学へ留学できることでした。1979年4月に国際商科大学（現・東京国際大学）商学部に入學しました。入学後は、米国のウィラメット大学と英国の大学へ2回…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/3830>アメリカと日本の架け橋の
橋げたの一部になる！和田 昇さん
(1983年 商学部卒／小峯ゼミ・ESS)

「THの音にSの音が混ざっている。もう一度やり直し！」。ICC（国際商科大学）宮内猛先生の声が響き渡る。日頃から思いやりの気持ちを実行すれば、山手線にわざわざ優先座席を設ける必要はない。「Silver Seat Go Away」の題名で英語弁論大会に向けて猛特訓。でも正しい英語の発音ができない自分が歯がゆかった。「アメリカと日本の架け橋の橋げたの一部になる」との思い…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/4302>昨日の夢を今日の理想とし、
明日の現実とする長谷川 毅さん
(1983年 商学部卒／藤原ゼミ・ゴルフ部)

1983年国際商科大学（現・東京国際大学）商学部卒業、藤原ゼミ、ゴルフ部に所属しておりました。長谷川毅と申します。学生時代は両親の恩恵を受け、何の不自由なく育てて頂きましたが、卒業後には思いがけない試練が待っていました。その試練は今でも思い出したくないとても辛い思い出です。でもその試練を乗り越えたおかげで自分自身も強くなり、人を見る目も出来…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/4840>

たくさんの物語がある人生を歩みたい

内山九十九さん
(1984年 商学部卒／増田ゼミ・バスケットボール部)

街中でよく見かける居酒屋「かぶら屋」は、首都圏を中心に現在63店舗展開されており、急成長しています。内山九十九さんは卒業後、築地の水産会社や東京小僧寿し本部で活躍されました。その後、経験を活かして事業計画書を持ち込んで、かぶら屋の運営会社に契約社員として入社。3年後には(株)フードゲート（現在のかぶら屋）の代表となりました…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/1442>

「古民家現地再生：古民家移築再生」 で公共性の高いビジネスを全国に展開

井上幸一さん

(1984年 商学部卒／臼井ゼミ・剣道部)



愛媛から東京へのイメージで川越に大学進学しましたが、愛媛より自然豊富だった「的場」で、大都会東京のイメージとはかけ離れた「納屋の2階を借りて」の学生生活のスタートでした。小学2年生から剣道をやっていたので、迷わず剣道部へ。それが地獄の始まりでした（笑）。こんなに、大学は上下関係が厳しいとは思いませんでした。体育会系の考え方「何事も『はい』か『YES』」でまずはやる…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/2562>



ワシントン州から旅館「薩摩の里」の女将へ

石脇りおらさん

(1985年 教養学部卒／祇園寺ゼミ・ゴルフ部)



アメリカ・ワシントン州出身の石脇りおら（旧姓リオラ・スチュワート）さんは1985年3月に教養学部を卒業後、ブリタニカ、ドールジャパンに勤務。ご結婚後に旦那様の郷里・鹿児島で旅館「薩摩の里」を手伝うことになり、現在は女将として旅館経営をされています。旅館「薩摩の里」は鹿児島空港近郊の市比野温泉街から少し離れた里山にある温泉宿です。自然に包まれ、季節を感じ、温泉で体を癒す、田舎の穏やか…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/3759>



陸上自衛隊で33年間勤務。パキスタンでの防衛駐在官、東日本大震災での災害派遣など

鳶末 真さん

(1985年 教養学部卒／川崎ゼミ・卓球部)



TIU卒業は、昭和60年でした。大学を卒業すると福岡県久留米市にある陸上自衛隊幹部候補生学校に入校。そこで約1年間厳しい訓練を受け、最初は青森の第9通信大隊に配属。青森で中隊長上番中に指揮幕僚課程（旧軍の陸軍大学に相当）に合格。卒業後は、陸上幕僚監部、通信大隊長、パキスタンでの防衛駐在官、情報本部や統合幕僚監部での勤務を経て、平成21年…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/534>



タイこそ、我が第二の故郷

山本康貴さん

(1986年 教養学部卒／原ゼミ)



1986年、教養学部国際学科卒業の山本康貴と申します。今回は、ご依頼を頂きまして、大学時代から今日に至る小生の歩みをご紹介しますと思います。下羽ゼミ、原ゼミで学んだことは、仕事に対する取り組み姿勢や思考方法など、大いに役に立っています。大学のゼミでは、1年：地域研究（中岡先生）、2年：国際関係（下羽先生）、3年・4年：国際関係（原先生）に所属…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/1107>



サハラ砂漠で現地の民と暮らした 経験が私の転機

空羽ファティマ（関口恵子）さん
(1986年 教養学部卒／河部ゼミ・硬式庭球部)



はじめまして。絵本作家の空羽（くう）ファティマ（関口恵子）と申します。群馬県前橋在住です。2022年現在15作出版している自作の絵本「主に大人のための朗読CD付き絵本『愛と命と希望がテーマのキャメルンシリーズ』」などの作者で、その世界観を立体的に表現しようと、物語に寄り添うオリジナルの音楽と、切り絵の映像と、ダンスをつけて、学校や舞台などで、その“朗読コンサート”を…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/3357>



東南アジア6カ国駐在で感じた Fairness な立ち振る舞いの重要さ

阿久津晴彦さん
(1986年 商学部卒／川嶋ゼミ・サーフィン同好会)



1986年4月に東洋インキ製造株式会社に入社。6年間朝日新聞社を担当し、90年からは並行して丸1年間、九州全域新聞社新規開拓を担当。それまでの「新聞社担当」というどっぷりドメスティック営業から92年いきなり半年間の海外要員養成コースに半ば強制で参加させられ、香港にトレーニー兼華南地区新聞事業マーケティング担当として着任。此処から私の海外駐在生活が始まり…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/3694>



日本に居ても、国外から日本を見る

高田 浩さん
(1987年 商学部卒／清水川ゼミ)



1987年3月に東京国際大学を卒業後、1995年に貿易商社営業マンから厚木市議会議員に転身。31歳でした。私は、幼い頃から祖父と19時からのNHKテレビのニュースを観ていました。これは、私が政治に関心を持った最初のきっかけです。テレビでアニメを観ていた私。祖父は私に、「NHKのニュースだけは見せてね」と言っていました。52歳になった2016年春、横浜国立大学大学院に入学…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/611>



外交の現場に身を置いて

中江 新さん
(1987年 教養学部卒／原ゼミ・無線研究愛好会)



皆さん、こんにちは。今回は宜しくお願いいたします。新型コロナウイルスのために日本でもシンガポールでも、そして私の滞在しております韓国でも厳しい状況にいらっしゃる方は多いと思います。是非、ともに生き抜く力を共有したいですね。私は子供の頃から、こうしたパンデミックの問題に限らず、私たちの住む「地球」「世界」の出来事に広く関心がありました。いろいろな国の海外放送を聴いたり…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/678>



地球のどこからでもお役に立って死ぬ人生

田中素美さん

(1987年 教養学部卒／青木ゼミ・スキー部)



この原稿がUPされる頃には、56歳になっています。もう20年近くよく言われるのが、「詐欺だ!」「ありえない!」「本当に〇〇歳?」です。いえいえ、あなたの目の前にいる私は「体の可能性のサンプル」に過ぎないのです。現在の私は、ボディスタイルプロデューサー／ジェロントロジスト／社員自走型健康経営アドバイザーです。しかし、生まれつき右首と右脚が曲がっていて、顔の骨もパーツもズレて…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/989>



激動の電子部品業界で東南アジア、インド、オーストラリアなどを飛び回りました

寺山賢司さん

(1989年 教養学部卒／原ゼミ・ELI)



新年快乐 (Xin Ni Kuai Lok)、シンガポール風、新年の挨拶です。1989年卒業、教養学部国際学科10期 寺山賢司と申します。クラブはELI。まずは、箱根駅伝5位入賞おめでとうございます。昨年、立川の予選会を応援しに行き、トップ通過で感激しましたが、本戦でここまで活躍とは驚きです。「持ってますね!」霞会シンガポール支部のグループラインでも実況中継…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/413>



香港で、香港の仲間とともに30年

西村かをりさん

(1989年 教養学部／枇杷木ゼミ)



香港在住29年の西村かをりと申します。現在勤務している会社のシンガポールオフィスに一昨年入社した日本人営業の方が、霞会シンガポール支部の落合さんと家族ぐるみのお付き合いをされており、東京国際大学(TIU)同窓生として今回寄稿させて頂くご縁を頂きました。香港の現状、現在日本の「宝印刷(株)」の海外関連会社である「Elite Asia(HK)Pte Ltd.」という…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/4556>



国際物流 HUB 拠点での海外勤務

高山 純さん

(1989年 教養学部卒／對馬ゼミ・水泳部)



TIU卒業は89年、元号は平成元年でした。ヤマト運輸(株)へ入社し社会人として現在32年目となります。海外はシンガポール、香港の物流大国で駐在、マレーシアでの半年間にわたるフィジビリティースタディを経験してきました。また現在の2度目のシンガポール赴任の前には4年間、沖縄で国際物流に関わってまいりました。宅急便でお馴染みの会社ではありますが、入社時の配属はトラベル事業…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/439>



ASEAN 発展とともに人生を捧げる覚悟

大串 健一さん

(1990 年 商学部卒／伊藤ゼミ) 〈写真最前列右端〉



私は大学卒業と同時に塗装機器及び設備、空気圧縮機と真空機器メーカーの岩田塗装機工業株式会社（現アネスト岩田株式会社、本社横浜市）へ入社致しました。当時 20 名以上の卒業生が日本全国の営業部門でご活躍されておりました。毎年、泊りがけでOB会が開催され、文系では一番多い大学でした。入社時、国内営業担当として頼もしい先輩の皆様から叱咤激励とご指導を頂いた…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/350>生涯思春期・雑草でもいいんです、
緑でいられれば

横山 亮信さん

(1990 年 商学部卒／三村ゼミ)



埼玉県出身の 1986 年度生。1990 年商学部卒業です。東京で証券会社に入社。1 年ちょっと営業職をし、退職。1991 年に単身でオレゴン州ポートランドに渡り、証券会社で Stock Broker として 3 年弱勤務。その後は、日系企業、メディア媒体、マイナーリーグ球団職員、インターネット関連等と、何度か転職をし、現在は Columbia Sportswear 本社でサプライチェーンアナリストとして…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/1507>国際物流業でアメリカ、ドイツ、オランダ
3 カ国を経験

津田 秀さん

(1991 年 商学部卒／高山ゼミ)



1991 年 4 月に西日本鉄道株式会社、航空貨物事業部に就職致しました。就職するまでは、物流に対する理解がなく、商学概論で学んだ FOB、CIF などの INCOTERMS すら忘れており、全くの新しい分野への取り組みでした。学生時代を通して海外に旅行も行ったことがなく、海外赴任など考えることもありませんでした。入社 2 年目で転職が訪れ、LOS ANGELES で研修生活を経験…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/717>TIU への入学が、
その後の人生を大きく左右！

井上 仁さん

(1991 年 商学部卒／鐘ヶ江ゼミ)



私は 1986 年 4 月に東京国際大学商学部商学科に入学、1991 年 3 月に卒業しました（最後は鐘ヶ江先生のアジア経済ゼミでした）。途中、2 年間は米国に留学しています。現在は米国在住ですが、大学時代からの海外経験を振り返り、今後、海外での活躍を希望している方の参考になればと思い、本稿を書き始めた次第です。私は TIU 商学部 2 年次、学長推薦を得て、日本国際教育…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/3264>

好きこそ物の上手なれ

鈴木康浩さん

(1992年 教養学部卒／下羽ゼミ・ゴルフ部)



親の仕事の関係で14歳から20歳まで米州・豪州など計10年間、海外で過ごしました。日本語も英語も中途半端な覚え方をしており、今でも言語にはコンプレックスを感じています。当時12歳だった私は1980年の全米オープンで青木功プロが健闘する姿を父親とテレビで観戦。その頃からゴルフに興味を持ち、15歳で初めてクラブを握った。17歳の頃には時々80を切るぐらいに上達し、豪州ジュニア…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/1262>


学生時代に関わったマレーシアとのさまざまな交流を推進

新井卓治さん

(1993年 大学院卒／桑原ゼミ)



私は日本とマレーシアとの交流を行う公益社団法人（NGO）に所属している関係で、これまでマレーシアからの留学生で東京国際大学に進学した方々や、マレーシアやシンガポールで活躍する大学OBの方々とご縁があったことから、シンガポール在住の大先輩である落合さんのご紹介もあり、OB会マレーシア支部にも監事として参画させて頂いております。1991年に教養学部国際…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/372>


「ポジティブ・チャレンジ・リスペクト」を信条にアメリカ駐在、通算15年以上

三岡俊寿さん

(1993年 経済学部卒／松村ゼミ・ボディビル)〈写真左端〉



皆さん、こんにちは。世界的なコロナパンデミックでニューノーマル生活を余儀なくされて、ご不便も多いこととお察しします。只今、2回目のアメリカ赴任をしており、通算15年以上となります。その間、コロナパンデミックのほかにも、2001年の9.11同時多発テロもライブで経験するなど大きな出来事を肌で感じてきました。そんな自分を振り返ると、日本のバブル経済崩壊後の就職難時期に当たる…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/1024>


日本と世界、その双方の中小企業のIT化を日本の技術と力で活性化させたい

木原一夫さん

(1993年 商学部卒／芝野ゼミ)



私は、商学部経営情報学科を1993年に卒業した木原一夫と申します。通常であれば、日本とシンガポールを行き来しながら生活をしているのですが、コロナによるパンデミックのおかげで日本に3年近く、縛り付けられていました。私は、日本とシンガポールの双方で、企業内で利用するソフトウェアの受注開発や情報技術を活用した経営コンサルタント、コンピュータソフトウェアや機器の…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/3426>


霞会の海外支部として、グローバルな視点から
同窓会を盛り上げていきます

孫玲さん

(1994年 経済学部卒／鐘ヶ江ゼミ・写真部)



1994年、経済学部卒業の孫玲です。東京国際大学に入学する前は、拓殖大学の留学生別科の学生でした。拓殖大学の留学生別科修了後の成績と出席率で、そのまま受験無しで拓殖大学の商学部に進学できたのですが、東京国際大学というインターナショナルな名前と海外留学制度に引かれてTIUの入学試験を受けてTIU生になりました。もう一つの理由は拓殖大の商学部の…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/1407>



将来の可能性を広げる海外での経験を
若い人に提供できる機会を増やしたい

山本大輔さん

(1995年 商学部卒／越智ゼミ)



私はTIUの商学部商学科に1991年から1995年まで通わせて頂きました。在学中はとても勤勉な学生とはいえず、アルバイトや自分で立ち上げた社会人サッカーチームの運営に没頭していました。そんな学生でしたので、ゼミはおぼろげに越智教授のゼミに通っていたと記憶しています（時々講義中にバイオリンを弾いて下さった教授です）。また、私たちの1つ前の代までは売り手市場だった新卒就職…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/511>



商売の基本は人間関係。
「信頼関係」を築くことが、商売成功の秘訣

Lee Ee Hoeさん

(1996年 経済学部卒／栗林ゼミ)



マレーシア国アップル企業グループ会長。1964年7月5日、ジョホール州生まれ。高校卒業後上京し、添乗員として働く。25歳のとき日本へ留学。東京国際大学付属日本語学校で日本語を学んだ後、東京国際大学に進学し国際経済学を専攻。帰国後の96年、旅行代理店「アップルホリデー」を立ち上げる。2013年、外国企業としては初めて、日本の観光振興への貢献を称えられ…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/312>



ポジティブ思考でキサスと
日本／アジア間ビジネス拡大へ奮闘中

伊藤宏人さん

(1996年 経済学部卒／栗林ゼミ)



96年経済学部国際経済学科卒業の伊藤と申します。大した経歴でもドラマチックな人生を送っているわけでもないですが、TIUA留学中にお世話になった島田さんからの依頼により私の経歴を寄稿させて頂きます。現在家族と共にテキサス州北部のプレーノという街に住んでいます。数年前にトヨタ北米本社がカリフォルニア州から引っ越してきた街です。アリゾナ州に本社のある日系の半導体…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/1741>



国際関係の“アクター”を目指して、 愚直に、不器用に、そして反骨的に

高橋秀征さん
(1996年 教養学部卒／小林ゼミ)



最早メディアで取り上げられない日はないくらいに、昨今当たり前となった「グローバル」や「国際」という言葉。昨年初めに始まった新型コロナウイルスの世界的感染拡大以前は、人々が概ね自由に国境を越え、ビジネスや観光が行われていました。2019年までは日本の各自治体が海外からの誘客に力を入れ、インバウンド需要が景気を押し上げていた時期もありました。コロナ禍で国境を跨いだ人々の…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/1882>



恩人への感謝と最後までやり抜く想い

土谷恵太郎さん
(1996年 商学部卒／川嶋ゼミ)



現在、住商エアロシステム(株)という商社において防衛関連のビジネスを行っています。海外の動向を探り、今日本に必要もしくは中長期的に必要となるであろう技術の導入に向け客先へ紹介、斡旋を行っています。最終の客先は防衛省となりますが、国内メーカー経由での提案や納入も行っています。現職のビジネス概要はあまり深くを語れないかもしれませんが、卒業後今まで2社を経験し、大先輩…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/4790>



世界の平和を願いながら人生を送ってほしい

TOKU／馬場督之さん
(1996年 商学部卒／臼井ゼミ・タイニーラブ／軽音楽部)



高校3年になる前の春休みに、母が講師をしている公文式が主催するアメリカでの10日間のホームステイ・プログラムに、妹とともに参加した。今思えば、この時の体験が僕の人生を大いに左右することになったのだと思う。初めての海外で母国語ではない言葉で実際にコミュニケーションがとれるおもしろさを知ってしまった僕は、自分の高校に教えに来ていたアメリカ人の先生と積極的に交流するよう…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/4943>



自分を見つけに世界へ、 ブラジル・サンパウロから

吉田章則さん
(1997年 経済学部卒／田村ゼミ)



私は93年のTIUA生で、島田さんの紹介で今回投稿させていただいております。私は今ブラジルのサンパウロ市に住んでおり、南米に同窓生がいたら一緒に思い出話でもしたいです。もちろん今の時代、日本や世界のどこからでもつながることができるので、南米や国際開発関係の仕事に興味があれば気軽に連絡していただきたいです。大学のネットワークを広げ、ブラジルまで来る人がいたら大変…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/1821>



銀座で70余年の歴史を持つ
老舗日本料理店の三代目として活躍中**金子大史さん**

(1997年 商学部卒／松井ゼミ・ラグビー部)



銀座木挽町通りに、お店を構えて70余年の老舗日本料理の「銀座こびき」があります。金子大史さんは、祖母が創業した「銀座こびき」の二代目店主の長男として誕生。幼少の頃から時間のあるときに仕事を手伝ったり、築地市場にも顔を出したりしている中で、自然と料理に興味を持つようになり、いつかは店を継ぐのだらうという思いを抱いていたそうです。金子さんは東京国際大学1997年…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/2259>すべては繋がっている。
四半世紀を超えて続く友情**藤原直美さん**

(1997年 商学部卒／川嶋ゼミ)



神奈川県湘南に生まれ、毎年お正月は沿道に出て箱根駅伝を見て育ち、子供の頃から「箱根駅伝に出てい大学に行きたい」と思っていました。卒業して何年も経って母校が箱根駅伝に出ることになるとは嬉しい驚きでした。女性の就職は難しい、現役でないとダメ、実家からじゃないと就職できない…今ではコンプライアンスに引っかかるような女性の就職難そんな時代だったので、卒業を遅らせ…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/3115>TIU 卒業生の方々にも国際連合・国際機関の
職員を目指してもらいたい**高松雄一さん**

(1997年 教養学部／下羽ゼミ)



国際連合の職員になりたいと決心したのは高校生の時、教科書に載っていた日本の国際社会に対する貢献に関連した記事や平和維持活動に参加している世界各国からの青いヘルメットをかぶった兵士達の写真を見て、国際連合とはいったい何なんだろうと関心を持ったことがきっかけです。国連のことを知れば知るほどそこで働きたくなり、自分もその…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/4812>技術者の道から写真家の道に。
その中で見つけた自分にしか見えないもの**豊吉雅昭さん**

(1997年 商学部卒／芝野ゼミ)



私は緑内障に罹患している視覚障害者です。現在では左眼の視野の大半と右目の視野の3割ほどを消失しています。そのため、日常の景色は常に霞がかっており、人の顔は輪郭程度しか認識できません。横断歩道を渡る時に信号が見えないため、ヒヤリとしたことが1度や2度ではありません。色も認識できないものがあり、そのため、コントラスト差の少ない階段の段差などはわからずに1枚板のよう…

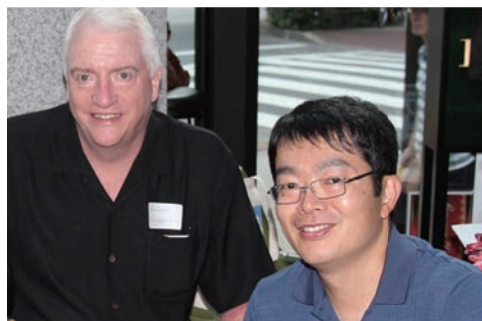
続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/4138>

異文化体験からパワーエレクトロニクス
半導体デバイスサプライチェーンの世界へ

木村徳明さん

(1998年 経済学部卒／鐘ヶ江ゼミ・ESS)



私が東京国際大学への入学をしたのは、1993年、今からもう29年前になる。1993年というと、東武東上線のふじみ野駅が開業、当時はみずほ台駅と上福岡駅の間は住宅も少なく、広い畑が残っていて、今の高層マンションが立ち並ぶ住宅街もまだなかった。当時、家庭にはインターネットがようやく普及し始めた頃で、ダイヤルアップ接続。ネットを接続していると、家の電話が繋がらなくて…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/3175>


ニュージーランドは第二の故郷に

飯島良介さん

(1999年 商学部卒／中西ゼミ)



群馬の田舎町でのびのびと幼少期を過ごした私は、東京国際大学への進学を機に埼玉の川越で一人暮らしを始めました。私に転機が訪れたのは大学2年の時です。同学のTIUAプログラムを利用して、アメリカ・オレゴン州へ約1年間の留学を経験することになりました。留学期間で交友関係が世界中に広がっただけではなく、グローバル社会への視野も広がることになりました。その経験を踏まえ…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/2230>
平社員から社長へ、
そしてジャスダック株式上場を果たすまで

中村繁貴さん

(1999年 人間社会学部卒／金子ゼミ・スキューバダイビング研究会)



中村繁貴さんは東京国際大学人間社会学部福祉心理学科を1999年3月に卒業。その後1年間バックパッカーで海外旅行をされた空白の期間があったそうですが、人間社会学部で学んだ「高齢者の孤独死」という社会課題を解決したい想いからIT業界へ参入。株式会社テンダの平社員からスタートされ、29歳で取締役、COO、CTO、関連会社社長などを経られて、2018年には代表…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/2864>


たたかう！ ランドスケープアーキテクト

鈴木マキエさん

(2000年 ウィラメット大卒)



1996年TIUA生、2000年ウィラメット大学卒業生の鈴木マキエです。現在はシアトルを拠点とするランドスケープアーキテクチャー会社「GGN」の一員として世界各国の都市・地域開発やデザインプロジェクトに参加させていただいています。フィリピンやブラジル出身のご近所さんが多い地区で育った私は、子供の頃から「広い世界が見たい」と漠然と留学を思い描いていました。が、しかし、その夢とは…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/3729>


失敗を恐れずに前進

フレドリクソン由貴子（旧姓曾篠）さん
（2001年 国際関係学部卒／倉井ゼミ）



高校時代はソフトテニスでインター杯に出場するほどスポーツ少女でしたが、年少のころから海外への興味がありません。きっと映画好きの父がディズニーのアニメーションを私にみせたことがきっかけで、日本とはまた違う世界があるのだと子供心に感じていたのかもしれませんが。私が進路を決めるにあたり TIU の充実した留学プログラムを知り、受験することになりました。そして在学中に TIUA に参加したことが私の…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/1137>



トントン拍子に進まなかったことが、むしろよかった

西舘 崇さん
（2001年 国際関係学部卒／下羽ゼミ）



東京国際大学を卒業したのは 2001 年 3 月でしたが、その後、大学院に入るための院浪をして、2002 年 4 月から東京大学の大学院に進学しました。そこで 3 年かけて修士号を、5 年かけて博士号を取得しました。学部時代から数えると計 13 年間、大学生活をしていたことになります。大学院を修了した後もすぐには就職ができず、研究者として外務省やシンクタンクなどで働いたり、大学非常勤…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/1588>



ハリウッドでビジネスチャンスをつかむ。どんな失敗もチャンス

青木洋一郎さん
（2001年 商学部卒／佐藤ゼミ）



将来の夢はハリウッドで働いてエンドロールに名前がのりた。そんな夢をもった高校生でした。ウィラメット大を卒業後、日本に帰国、東京国際大学の 4 年次に通いながら、デジタルハリウッド大学に入学し、コンピュータグラフィックスを学びました。両校を卒業した後、東京の CG プロダクションに就職し、日本で約 7 年働きました。日本からハリウッドで働くチャンスをつかむのは至難の業。またアメリカの学校に通って…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/1931>



貧乏学生と旅の経験が今ある私の根源

齋藤竜一さん
（2004年 大学院卒／枇杷木ゼミ）



寄り道ばかりの人生でした。遠回りをして紆余曲折し、立ち止まったり、時には全力で走ってみたいと、私は人よりも時間をかけて大人になったような気がします。当初、とりあえず大学に入ることのみを目標として受験勉強をしておりましたが、大学受験直後にやりたい方向性（夢）を見つけました。1 浪してようやく合格した大学を辞退してしまいました。そんな私のわがままに母は泣き、父は口を…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/3917>



挫折からの挑戦。ニューヨークから世界へ

原口雄次さん
(2004年 商学部卒／中西ゼミ)



私は高校までプロ野球選手になることを夢見て栃木県の野球名門校へ入学し、野球に日々明け暮れる毎日でした。しかしながら、あっけなくその夢が3年の夏に散り（初戦敗退）、進路を悩んでいた時に、勉強はたいしてしていなかったのですが、英語だけは好きだったので、アメリカに留学してみたいと思うようになりました。その時、東京国際大学のTIUAプログラムを知り、東京国際大学に入学をし…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/2170>

霞ヶ関にルーツを持つ
グローバルな TIU の交換留学生

マーク・ウィジェイラトネさん
(2006年卒 交換留学生)



私の名前はマーク・ウィジェイラトネです。2006年に東京国際大学の交換留学生でした。祖父が60年代からの京都や東京などを何回も旅行した時のいろんな写真を見ていたことで、私は日本に魅了されました。坂本九の Sukiyaki Song は子供の頃によく演奏されていて、今でも好きな曲のひとつです。私はスウェーデンのリンネ大学で社会学の学士号を取得しています。3年生の時に海外…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/2201>



人脈は自分を映す鏡

草川友輝さん
(2008年 言語コミュニケーション学部卒／Stephen Timson ゼミ)



現在、ニューヨークで会社を設立し、日本の商品をアメリカに広める事業を展開しています。やっと軌道に乗り始めたビジネスですが、平坦な道ではありませんでした。しかし、全ての経験があって、今の自分があると強く感じています。私の体験談が少しでも皆さまのご参考になればと考え、僭越ながら寄稿させていただきます。東京国際大学卒業後は、カンザス州立エンポリア大学大学院で第二言語として…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/4760>

ワークライフバランスを取りながら
世界の脆弱な人々へ支援を

河野雄太さん
(2009年 言語コミュニケーション学部卒／岩崎ゼミ)



2009年 TIU 言語コミュニケーション学部卒業（岩崎ゼミ）、2008年ウ大社会学部卒業の河野雄太と申します。現在は国連開発計画（United Nations Development Programme: UNDP）インド事務所で持続可能な開発目標（SDGs）を地方に促進させる部署で勤務しています。また、日本企業とUNDPの連携についても担当しています。大学時代は長期…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/2508>



一生の仲間との出会い

堤 智治さん〈左から2番目〉
(2009年 言語コミュニケーション学部卒／今城ゼミ)



私は現在、プルデンシャル生命保険という外資系生命保険会社で営業所長という仕事を任せて頂いております。営業職の採用は、営業で活躍している人材をヘッドハンティングのみで採用。フルコミッションという報酬体系で、営業のプロフェッショナルが集う世界の中で、10年間努力し続けてきました。その中でたくさんの素晴らしい出会いと経験に恵まれ、大学時代の仲間たちに支えられ、たくさんの…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/3018>

勇往邁進。行動することが人生を切り開く
近道であると証明したい

大城佑斗さん
(2010年 商学部卒／増田ゼミ)



私は2010年卒の大城佑斗と申します。2021年6月現在、北海道・東京・沖縄でそれぞれ別法人として会社経営をしています。北海道では不動産、東京ではWeb制作とアプリ開発、沖縄では映像制作・Web制作・求人サイト運営と各拠点で事業内容も異なります。最近では台湾の上場企業との業務提携も実現し、海外展開に向けてゆっくりとではありますが、着実に地に足をつけながら…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/2098>



渡る世界は夢ばかり。はじまりは TIU

大森舞梨さん
(2010年 言語コミュニケーション学部卒／田部井ゼミ)



大学卒業後は TIU で身に着けた英語力を存分に活かしたいと思い、数年は都内で外国人接待の多いレストランのレセプション業務をはじめ英会話学校の語学アドバイザー、観光ガイドなど、幅広いジャンルの職種で多くの経験を積ませていただきました。そして、24歳の時に祖母の介護をきっかけに里帰りを果たし、地元（山梨県）で外国人ゲストハウスという宿泊業に出会い、世界各国から…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/3061>

シンガポールと日本、フランスの将来の架け橋
となり、文化やビジネス関係に貢献します

Rahul Guptaさん
(2020年 国際関係学部卒／山本ゼミ)



私の人生の最初の目標は、外国の外交官になること、そして何カ国語も話せるようになることでした。初めて日本を訪れたのは、シンガポールで National Service（国民兵役）として働いているときでした。母親と一緒に1週間の休暇を過ごしたのです。日本人はとても親切で、コミュニティ精神が強く、温かい人たちだったことを覚えています。思い出す話を簡単に。私は駅で迷い子になり、次にどうすれば…

続きはこちらから↓

<https://kasumikai-sg.rfsc.info/archives/3312>



東京国際大学霞会 50年のあゆみ

1974→2024

1965年(昭和40年)、「国際商科大学」創学。商学部商学科4年制単科大学として発足。その後、同窓会を1974年に設立。設立から今日まで様々な時代の波を乗り越え、受け継がれた同窓会の50年の歴史を振り返る。1986年(昭和61年)、「東京国際大学」への校名変更に伴い、「東京国際大学同窓会」と名称変更。1999年(平成11年)、同窓会の愛称を「霞会」に決定。2014年(平成26年)9月1日、「一般社団法人東京国際大学霞会」として法人設立登記を行った。

1974年 (昭和49年)	3月25日	同窓会活動スタート(6期卒業式で会費徴収)
	11月3日	同窓会設立総会(国際商科大学にて開催) 尾谷長彦氏(第1期商学部卒)が初代会長に就任
1975年 (昭和50年)	11月2日	第1回定例総会(国際商科大学開催)
1976年 (昭和51年)	11月2日	第2回定例総会(国際商科大学開催)
1977年 (昭和52年)	11月6日	第3回定例総会(国際商科大学開催)
1978年 (昭和53年)	11月3日	第4回定例総会(五反田・東興ホテル開催)
1979年 (昭和54年)	10月13日	第4回定例総会(池袋サンシャイン・トリアノン開催)
	11月13日	役員・幹事会(国際交流研究所開催)
1980年 (昭和55年)	2・7・9・10・11月	役員・幹事会(国際交流研究所開催)年5回
	10月18日	第6回定例総会(国際商科大学開催)
1981年 (昭和56年)	1月1日	同窓会報第1号発行
	1・2・6・9・10月	役員・幹事会(国際交流研究所開催)年5回
	10月18日	第7回定例総会(国際商科大学開催) ※会計年度起算日を4月より10月に変更(昭和56年度は昭和57年9月まで)
1982年 (昭和57年)	1・6・9・10月	役員・幹事会(国際交流研究所開催)年5回※6月は2回開催
	10月30日	第8回定例総会(国際商科大学開催) 第2キャンパス開設・第2キャンパス見学ツアー
	11月1日	同窓会報第2号発行
1983年 (昭和58年)	11月1日	同窓会報第3号発行
	11月6日	第9回定例総会(国際商科大学開催)
1984年 (昭和59年)	9月29日	第10回定例総会(八重洲富士屋ホテル開催) 同窓会設立10周年記念パーティー(八重洲富士屋ホテル開催)
1985年 (昭和60年)	10月26日	第11回定例総会(東京国際大学開催)

1986年(昭和61年)	
1月23日	同窓会報第4号発行
1・6・9・10・11月	役員・幹事会(国際交流研究所開催)年5回
4月1日	「東京国際大学」に校名変更に伴い、「東京国際大学同窓会」と名称変更
11月3日	第12回定例総会(東京国際大学開催) ※終身会費制度導入

1987年(昭和62年)	
1月25日	同窓会報第5号発行
	金子泰蔵記念図書館建設募金募集協力開始
6月20日	同窓会臨時総会(東京国際大学付属日本語学校開催)
	同窓会事務局長選任を承認(池内和彦氏第1期・商学部卒)
7月1日	同窓会事務局設置(TIU第1キャンパス国際センター2階)
7月25日	同窓会報第6号発行
10・12月	常任幹事会(国際交流研究所開催)年2回
10・11月	幹事会(10月国際交流研究所開催、11月東京国際大学同窓会事務局開催)
11月3日	第13回定例総会(東京国際大学開催)

1988年(昭和63年)	
1月25日	同窓会報第7号発行
2～12月(毎月)	常任幹事会(熱海三山・国際交流研究所開催)
3月12日	秋田県支部設立総会(ホテルリッチ秋田開催)
3月31日	金子泰蔵記念図書館建設募金募集締切(同窓会募集協力1,100万円)
6月12日	静岡県支部設立総会(あなごや本店開催)
6月26日	愛媛県支部設立総会(東映イン松山開催)
7月17日	新潟県支部設立総会(東天紅新潟店開催)
7月25日	同窓会報第8号発行
10月22日	幹事会(国際交流研究所開催)
11月5日	全国支部長会議(如水会館開催)
	第14回定例総会・講演会(如水会館開催)
	尾谷長彦氏相談役に就任・金子光男氏(第3期商学部卒)二代目会長に就任
12月20日	同窓会報第9号発行

1989 年（平成元年）

1～11月（毎月）	常任幹事会（ホテルメトロポリタン・国際交流研究所開催）
1月21日	金子泰雄学長を囲む新春の集い（ホテルメトロポリタン開催）
4月15日	幹事会（国際交流研究所開催）
5月19日	福岡県支部設立総会（福岡ビューホテル開催）
5月27日	栃木県支部設立総会（宇都宮ニューイタヤ開催）
6月10日	同窓会報第10号発行
7月2日	富山県支部設立総会（富山県職員会館開催）
7月15日	広島県支部設立総会（三井ガーデンホテル開催）
7月30日	台湾支部設立総会（TIU 台北事務所開催）
9月23日	福島県支部設立総会（南東北総合卸センター開催）
11月3日	全国支部長会議（国際交流研究所開催）
11月4日	第15回定例総会（東武バンケットホール開催）

1990 年（平成2年）

1～12月（毎月）	常任幹事会（国際交流研究所・熱海三山開催）
2月3日	幹事会・金子泰雄学長を囲む会（ホテルメトロポリタン開催） 同窓会報第11号発行
2月27日	TIU カード調印式（東京国際大学開催）
3月25日	東京国際大学卒業式に参列（東京国際大学開催）卒業記念品贈呈
4月2日	東京国際大学入学式に参列（東京国際大学開催）入学記念品贈呈
4月15日	石川県支部設立総会（金沢ニューグランドホテル開催）
5月10日	同窓会報第12号発行
6月16日	全国支部長会議（東京国際大学開催） 幹事会（東京国際大学開催）
6月17日	第16回定例総会（伊勢丹プチモンド開催）
7月17日	同窓会報第13号発行
10月6日	熊本県支部設立総会（五峯閣開催）
10月25日	同窓会報第14号発行

1991 年（平成3年）

1～12月（毎月）	常任幹事会（国際交流研究所開催）
1月26日	幹事会・金子泰雄学長を囲む新春の集い（椿山荘開催）
3月15日	同窓会報第15号発行
3月25日	東京国際大学卒業式に参列（東京国際大学開催）卒業記念品贈呈

4月1日	東京国際大学入学式に参列（東京国際大学開催）入学記念品贈呈
4月13日	全国支部長懇談会（ホテルサンメンバーズ新宿開催）
5月5日	同窓会報第16号発行
5月25日	幹事会（セブンシティ開催）
5月26日	第17回定例総会（椿山荘開催）
7月10日	同窓会報第17号発行
7月27日	全国支部長会議（指宿シーサイドホテル開催）
10月20日	茨城県支部設立総会（土浦東武ホテル開催）
12月10日	同窓会報第18号発行

1992 年（平成4年）

1～12月（毎月）	常任幹事会（ホテル籠名館・国際交流研究所開催）
2月2日	幹事会・金子泰雄学長を囲む新春の集い（椿山荘開催）
3月5日	同窓会報第19号発行
3月25日	東京国際大学卒業式に参列（東京国際大学開催）卒業記念品贈呈
4月1日	東京国際大学入学式に参列（東京国際大学開催）入学記念品贈呈
4月20日	同窓会報第20号発行
5月23日	幹事会（国際交流研究所開催）
5月24日	第18回定例総会（椿山荘開催）三宅ヨシロウ氏（第1期商学部卒）三代目会長就任
7月11日	全国支部長懇親会（ホテルサンルートニュー札幌開催）
7月25日	同窓会報第21号発行
11月18日	日本語学校奨学金授与式（TIU 日本語学校開催）
12月25日	同窓会報第22号発行

1993 年（平成5年）

1月28日	宮崎県支部設立総会（サンホテルフェニックス開催）
1～12月（毎月）	常任幹事会（国際交流研究所開催）
3月20日	同窓会報第23号発行 東京国際大学卒業式に参列（東京国際大学開催）卒業記念品贈呈 TIU カード贈呈式を実施（新高輪プリンスホテル開催）
4月1日	東京国際大学入学式に参列（東京国際大学開催）入学記念品贈呈
4月30日	同窓会報第24号発行
5月1日	藍旗会20周年式典・藍旗賞授与式に参列（東京国際大学開催）
5月29日	幹事会（ホテルサンメンバーズ新宿開催）

5月30日	第19回定例総会（東武バンケットホール開催）
7月10日	全国支部長会議（京都アークホテル開催） 同窓会報第25号発行
10月9日	臨時幹事会（ホテルサンメンバーズ新宿開催）
11月8日	日本語学校奨学金授与式（TIU 日本語学校開催）
11月10日	同窓会報第26号発行
11月14日	三重県支部設立総会（四日市都ホテル開催）

1994 年（平成6年）

1～11月（毎月）	常任幹事会（国際交流研究所・ホテルサンメンバーズ新宿開催）
2月5日	幹事会・新春の集い（川越平安閣開催）
2月6日	藍旗賞授与式に参列（第一イン池袋開催）
2月25日	同窓会報第27号発行
3月20日	東京国際大学卒業式に参列（東京国際大学開催）卒業記念品贈呈 TIU カード贈呈式を実施（新高輪プリンスホテル開催）
4月1日	東京国際大学入学式に参列（東京国際大学開催）入学記念品贈呈
4月20日	同窓会報第28号発行
6月10日	幹事会（東京国際大学開催）
6月11日	第20回定例総会・同窓会奨学金授与式（東京国際大学開催） 同窓会20周年式典・講演会（講師：金子泰雄先生 東京国際大学開催） 埼玉県支部設立総会（東京国際大学開催）
7月9日	全国支部長懇談会（秋田ニューグランドホテル開催）
7月16日	幹事会（ホテルサンメンバーズ新宿開催）
7月30日	同窓会報第29号発行
10月20日	同窓会報第30号発行
11月7日	日本語学校奨学金授与式（TIU 日本語学校開催）
12月14日	学部長・学科長との懇談会（池袋高松）

1995 年（平成7年）

1・3・6・9・11月	常任幹事会（メトロポリタンプラザ・第一イン池袋・ホテルサンメンバーズ新宿・国際交流研究所開催）
1月28日	幹事会・新春の集い（ホテルメトロポリタン開催）
2月4日	藍旗賞授与式に参列（第一イン池袋開催）
2月20日	同窓会報第31号発行

3月20日	東京国際大学卒業式に参列（東京国際大学開催）卒業記念品贈呈 TIU カード贈呈式を実施（椿山荘開催）
4月1日	東京国際大学入学式に参列（東京国際大学開催）入学記念品贈呈
4月20日	同窓会報第32号発行
6月10日	幹事会（ホテルサンメンバーズ新宿開催）
6月11日	第21回定例総会・同窓会奨学金授与式・講演会（講師：関根直子さん ホテルセンチュリーハイアット開催）
7月8日	全国支部長会議（松山市椿館）
8月10日	同窓会報第33号発行
10月19日	東京国際大学創立30周年記念式典に参列（帝国ホテル開催）
11月3日	東京国際大学創立30周年記念式典に参列（東京国際大学開催）「大学30周年記念樹」贈呈
11月6日	日本語学校奨学金授与式（TIU 日本語学校開催）
12月10日	同窓会報第34号発行

1996 年（平成8年）

1・3・6・9月	常任幹事会（メトロポリタンプラザ・第一イン池袋・ホテルサンメンバーズ新宿・国際交流研究所開催）
1月27日	幹事会・新春の集い（ホテルメトロポリタン開催）
2月3日	藍旗賞授与式に参列（第一イン池袋開催）
3月20日	東京国際大学卒業式に参列（東京国際大学開催）卒業記念品贈呈 TIU カード贈呈式を実施（椿山荘開催）
4月1日	東京国際大学入学式に参列（東京国際大学開催）入学記念品贈呈
4月20日	同窓会報第35号発行
6月8日	幹事会（ホテルサンメンバーズ新宿開催）
6月9日	第22回定例総会・同窓会奨学金授与式・講演会（講師：本田英男さん 京王プラザホテル開催）
7月13日	全国支部長会議（富山市高志会館開催）
8月10日	同窓会報第36号発行
11月18日	日本語学校奨学金授与式（TIU 日本語学校開催）
11月28日	学部長・学科長との懇談会（ホテルメトロポリタン開催）
12月10日	同窓会報第37号発行

1997 年（平成9年）

1・3・6・9月	常任幹事会（メトロポリタンプラザ・国際交流研究所・ビッグボックス開催）
1月25日	幹事会・新春の集い（ホテルメトロポリタン開催）

2月8日	藍旗賞授与式に参列（第一イン池袋開催）
3月20日	東京国際大学卒業式に参列（東京国際大学開催）卒業記念品贈呈 TIU カード贈呈式を実施（椿山荘開催）
4月1日	東京国際大学入学式に参列（東京国際大学開催）入学記念品贈呈
4月10日	同窓会報第38号発行
6月7日	幹事会（ビッグボックス開催）
6月8日	第23回定例総会・同窓会奨学金授与式・講演会（講師：泉運先生 ビッグボックス開催）
7月12日	全国支部長会議（三井ガーデンホテル広島開催）
8月10日	同窓会報第39号発行
11月11日	日本語学校奨学金授与式（TIU 日本語学校開催）
11月27日	学部長・学科長との懇談会（ホテルメトロポリタン開催）
12月10日	同窓会報第40号発行

1998年（平成10年）

1・3・6・9月	常任幹事会（メトロポリタンプラザ・国際交流研究所・ホテルサンメンバーズ新宿開催）
1月24日	幹事会・新春の集い（ホテルメトロポリタン開催）
2月7日	藍旗賞授与式に参列（第一イン池袋開催）
3月20日	東京国際大学卒業式に参列（東京国際大学開催）卒業記念品贈呈
4月1日	東京国際大学入学式に参列（東京国際大学開催）入学記念品贈呈
4月25日	同窓会報第41号発行
6月13日	幹事会（ホテルサンメンバーズ新宿開催）
6月14日	第24回定例総会・同窓会奨学金授与式・講演会（講師：河部利夫先生 ホテルグランドパレス開催）
7月11日	全国支部長会議（沼津東急ホテル開催）
11月7日	青森県支部設立総会（青森グランドホテル開催）
11月16日	日本語学校奨学金授与式（TIU 日本語学校開催）
11月25日	同窓会報第42号発行
12月15日	学部長・学科長との懇談会（川越プリンスホテル開催）

1999年（平成11年）

1・3・6・9月	常任幹事会（ホテルサンメンバーズ新宿・国際交流研究所・東京国際大学開催）
1月23日	幹事会（ホテルサンメンバーズ新宿開催） 新春の集い（ホテルセンチュリーサザンタワー開催）

2月6日	藍旗賞授与式に参列（第一イン池袋開催）
3月20日	東京国際大学卒業式に参列（東京国際大学開催）卒業記念品贈呈
4月1日	東京国際大学入学式に参列（東京国際大学開催）入学記念品贈呈
4月25日	同窓会報第43号発行
6月12日	幹事会（東京国際大学開催）同窓会の愛称を「霞会」に決定 第25回定例総会・同窓会奨学金授与式・講演会（講師：高橋裕之先生 東京国際大学開催）
7月10日	全国支部長会議（ニューグランドイン金沢開催）
11月15日	日本語学校奨学金授与式（TIU 日本語学校開催）
11月23日	金子杯学生英語弁論大会に協賛
11月25日	同窓会報を「霞会報」と名称を変更 霞会報44号発行
11月29日	学部長・学科長との懇談会（川越プリンスホテル開催）

2000年（平成12年）

1・3・6・9月	常任幹事会（サンシャインシティホテル・国際交流研究所・大正セントラルホテル開催）
1月22日	幹事会（サンシャインシティホテル開催） 新春の集い（サンシャインシティホテル開催）
1月23日	大分県支部設立総会（トキハ会館開催）
2月5日	藍旗賞授与式に参列（第一イン池袋開催）
3月20日	東京国際大学卒業式に参列（東京国際大学開催）卒業記念品贈呈
4月1日	東京国際大学入学式に参列（東京国際大学開催）入学記念品贈呈
4月25日	霞会報第45号発行
6月3日	大学施設見学会（東京国際大学開催）
6月24日	幹事会（大正セントラルホテル開催）
6月25日	第26回定例総会・同窓会奨学金授与式・講演会（講師：原彬久先生 パレスホテル開催） 役員改選（三宅ヨシロウ会長再任）
7月8日	全国支部長会議（岡山石山花壇開催）
11月23日	金子杯学生英語弁論大会に協賛
11月25日	霞会報第46号発行
12月6日	日本語学校奨学金授与式（TIU 日本語学校開催）

2001年（平成13年）

1・3・6・9月	常任幹事会（ホテルグランドパレス・大正セントラルホテル・国際交流研究所開催）
----------	--

1 月 27 日	幹事会（ホテルグランドパレス開催） 新春の集い（ホテルグランドパレス開催）
3 月 20 日	東京国際大学卒業式に参列（東京国際大学開催）卒業記念品贈呈
4 月 3 日	東京国際大学入学式に参列（東京国際大学開催）入学記念品贈呈
4 月 25 日	霞会報第 47 号発行
6 月 23 日	幹事会（大正セントラルホテル開催）
6 月 24 日	第 27 回定例総会・期別幹事会・同窓会奨学金授与式・講演会（講師：岡本清先生 京王プラザホテル開催）
7 月 14 日	全国支部長会議（博多城山ホテル）
11 月 13 日	同窓会事務局は 4 号館 3 階会議室へ移転
11 月 23 日	金子杯学生英語弁論大会に協賛
11 月 25 日	霞会報第 48 号発行
12 月 5 日	TIU 日本語学校奨学金授与式（TIU 日本語学校開催）

2002 年（平成 14 年）

1・3・6・9 月	常任幹事会（東京全日空ホテル・大正セントラルホテル・京王プラザホテル・国際交流研究所開催）
1 月 25 日	新春の集い（京王プラザホテル開催）
1 月 26 日	幹事会（東京全日空ホテル開催）
3 月 8 日	日本語学校卒業式に参列（TIU 日本語学校開催）
3 月 19 日	東京国際大学卒業式に参列（東京国際大学開催）卒業記念品贈呈
4 月 3 日	東京国際大学入学式に参列（東京国際大学開催）入学記念品贈呈
4 月 25 日	霞会報第 49 号発行
6 月 23 日	第 28 回定例総会・幹事会・同窓会奨学金授与式・懇親会・講演会（講師：荒井孝昌先生 京王プラザホテル開催）
7 月 13 日	全国支部長会議（ホテル小暮開催）
10 月 18 日	金子総長と三宅会長対談（金子教育団本部開催）
11 月 23 日	金子杯学生英語弁論大会に協賛
11 月 25 日	霞会報第 50 号発行
11 月 29 日	学長・学部長懇談会（美濃吉開催）
12 月 6 日	TIU 日本語学校奨学金授与式（TIU 日本語学校開催）

2003 年（平成 15 年）

1・3・6・9 月	常任幹事会（京王プラザホテル・TIU 日本語学校・パレスホテル・国際交流研究所開催）
1 月 25 日	幹事会（京王プラザホテル開催）
3 月 14 日	日本語学校卒業式に参列（TIU 日本語学校開催）
3 月 19 日	東京国際大学卒業式に参列（東京国際大学開催）卒業記念品贈呈

3 月 28 日	同窓会事務局 2 号館 2 階に移転
4 月 3 日	東京国際大学入学式に参列（東京国際大学開催）入学記念品贈呈
4 月 25 日	霞会報第 51 号発行
6 月 22 日	第 29 回定例総会・同窓会奨学金授与式・懇親会・講演会（講師：森口康秀さん パレスホテル開催） 役員改選（三宅ヨシロウ氏会長再任）
7 月 12 日	全国支部長会議（松島センチュリーホテル開催）
11 月 23 日	金子杯学生英語弁論大会に協賛
11 月 25 日	霞会報第 52 号発行（冊子スタイルに改編）
12 月 5 日	TIU 日本語学校奨学金授与式（TIU 日本語学校開催）

2004 年（平成 16 年）

1・3・6・9 月	常任幹事会（品川プリンスホテル・TIU 日本語学校・東京国際大学開催）
1 月 24 日	新春の集い（品川プリンスホテル開催）
1 月 30 日	シンガポール支部設立総会（オーチャードホテル開催）
3 月 12 日	日本語学校卒業式に参列（TIU 日本語学校開催）
3 月 19 日	東京国際大学卒業式に参列（東京国際大学開催）卒業記念品贈呈
3 月 27 日	30 周年記念総会実行委員会（TIU 日本語学校開催）
4 月 2 日	東京国際大学入学式に参列（東京国際大学開催）入学記念品贈呈
4 月 5 日	日本語学校卒業式に参列（TIU 日本語学校開催）
4 月 25 日	霞会報第 53 号発行
6 月 26 日	第 30 回定例総会・30 周年記念式典・同窓会奨学金授与式・記念講演会（講師：横山秀夫さん 東京国際大学開催） 霞会設立 30 周年記念祝賀会（東京国際大学開催）
11 月 25 日	霞会報第 54 号発行

2005 年（平成 17 年）

6・9 月	常任幹事会
4 月 4 日	東京国際大学入学式に参列（東京国際大学開催）
4 月 25 日	霞会報第 55 号発行
6 月 25 日	全国支部長会議
6 月 26 日	第 31 回定例総会（パレスホテル開催） 期別幹事会 講演会（講師：遠藤克哉さん「アメリカの高等教育の挑戦」） 奨学金授与式（ホテルサンメンバーズ新宿開催）
11 月 25 日	霞会報第 56 号発行
12 月 7 日	日本語学校奨学金授与式（ホテルグランドパレス開催）

2006 年（平成 18 年）

1・3・6・9 月	常任幹事会
1 月 28 日	新春の集い
3 月 18 日	東京国際大学卒業式に参列（東京国際大学開催）
4 月 4 日	東京国際大学入学式に参列（東京国際大学開催）
4 月 25 日	霞会報第 57 号発行
6 月 24 日	全国支部長会議（ホテルサンメンバーズ新宿開催）
6 月 25 日	定例総会（ホテルセンチュリーハイアット東京開催）
	講演会（講師：羽鳥成一郎さん「リーダーシップ」）
	奨学金授与式 東村真氏（第 3 期商学部卒）四代目会長就任
11 月 25 日	霞会報第 58 号発行

2007 年（平成 19 年）

1・3・6・9 月	常任幹事会
1 月 24 日	日本語学校奨学金授与式
1 月 24 日	新春の集い（ホテルグランドパレス開催）
3 月 19 日	東京国際大学卒業式に参列（東京国際大学開催）
4 月 4 日	東京国際大学入学式に参列（東京国際大学開催）
4 月 25 日	霞会報第 59 号発行
6 月 23 日	全国支部長会議（TIU 早稲田サテライト開催）
6 月 24 日	定例総会（パレスホテル開催）
	講演会（講師：渡邊敏夫さん「グローバルイノベーションと国際大学」）
	奨学金授与式
11 月 25 日	霞会報第 60 号発行

2008 年（平成 20 年）

1・3・6・9 月	常任幹事会
1 月 23 日	日本語学校奨学金授与式
1 月 26 日	新春の集い（ホテルグランドパレス開催）
3 月 19 日	東京国際大学卒業式に参列（東京国際大学開催）
4 月 4 日	東京国際大学入学式に参列（東京国際大学開催）
4 月 25 日	霞会報第 61 号発行
6 月 22 日	定例総会（パレスホテル開催）
	講演会（講師：中野幸夫さん「プロサッカーチームのマネージメント」）
	奨学金授与式

7 月 12 日	全国支部長会議（アークホテル熊本開催）
11 月 23 日	金子杯学生英語弁論大会に協賛
11 月 25 日	霞会報第 62 号発行

2009 年（平成 21 年）

1・3・6・9 月	常任幹事会
1 月 24 日	新春の集い（ホテルグランドパレス開催）
2 月 4 日	日本語学校奨学金授与式
3 月 3 日	懇談会 金子教育団 倉田信靖 副理事長 対談（川越プリンスホテル開催）
3 月 20 日	東京国際大学卒業式に参列（東京国際大学開催）
4 月 3 日	東京国際大学入学式に参列（東京国際大学開催）
4 月 25 日	霞会報第 63 号発行
6 月 28 日	定例総会（東京国際大学開催）
	講演会（公開座談会「上昇志向と強い意志がもたらすもの～それは一流への道」）
	奨学金授与式
7 月 11 日	全国支部長会議（ホリデイイン水戸開催）
11 月 19 日	懇談会（大学職員と正副会長ミーティング）
11 月 22 日	金子杯学生英語弁論大会に協賛
11 月 25 日	霞会報第 64 号発行

2010 年（平成 22 年）

1,3,6,9 月	常任幹事会
1 月 24 日	期別幹事会
1 月 24 日	新春の集い（ホテルグランドパレス開催）
2 月 3 日	日本語学校奨学金授与式
3 月 19 日	東京国際大学卒業式に参列（東京国際大学開催）
4 月 2 日	東京国際大学入学式に参列（東京国際大学開催）
4 月 25 日	霞会報第 65 号発行
6 月 26 日	定例総会（早稲田キャンパス開催）
	講演会（講師：学長 田尻嗣夫先生「2015～TIU ブランド国際化戦略」）
	奨学金授与式
7 月 10 日	全国支部長会議（パシフィックホテル沖縄開催）
9 月 11 日	懇親会 学長と OB・OG との情報交換会
11 月 23 日	金子杯学生英語弁論大会に協賛
11 月 25 日	霞会報第 66 号発行

2011 年（平成 23 年）

1・3・6・9 月	常任幹事会
1 月 22 日	期別幹事会
1 月 22 日	新春の集い（ホテルグランドパレス開催）
2 月 16 日	日本語学校奨学金授与式
4 月 17 日	東京国際大学入学式に参列（東京国際大学開催）
4 月 25 日	霞会報第 67 号発行
5 月 14 日	臨時常任幹事会
6 月 25 日	定例総会（ホテルメトロポリタン池袋開催） 君野信太郎氏（第 4 期商学部卒）五代会長就任 奨学金授与式
6 月 25 日	全国支部長会議（ホテルメトロポリタン池袋開催）
11 月 11 日	霞会報第 68 号発行
11 月 23 日	金子・ウィラメット杯英語弁論大会に協賛

2012 年（平成 24 年）

1・3・6・9 月	常任幹事会
1 月 21 日	期別幹事会
1 月 21 日	新春の集い（ステーションコンファレンス池袋開催）
2 月 23 日	日本語学校奨学金授与式
3 月 17 日	東京国際大学卒業式に参列（東京国際大学開催）
4 月 1 日	東京国際大学入学式に参列（東京国際大学開催）
4 月 25 日	霞会報第 69 号発行
6 月 23 日	定例総会（ステーションコンファレンス池袋開催） 講演会（講師：倉田理事長・総長） 奨学金授与式
6 月 25 日	全国支部長会議（ステーションコンファレンス池袋開催）
11 月 25 日	霞会報第 70 号発行
11 月 25 日	ウィラメット大学杯学生英語弁論大会に協賛

2013 年（平成 25 年）

1・3・6・9 月	常任幹事会
1 月 19 日	賀詞交歓会（ステーションコンファレンス池袋開催）
2 月 21 日	日本語学校奨学金授与式
3 月 20 日	東京国際大学卒業式に参列（東京国際大学開催）
4 月 1 日	東京国際大学入学式に参列（東京国際大学開催）
4 月 25 日	霞会報第 71 号発行

5 月 18 日	臨時常任幹事会
6 月 22 日	定例総会（ステーションコンファレンス池袋開催） 講演会（講師：駅伝部 横溝三郎 総監督「我が友、良きライバル」） 全国支部長会議（ステーションコンファレンス池袋開催）
11 月 24 日	ウィラメット大学杯学生英語弁論大会に協賛
11 月 25 日	霞会報第 72 号発行

2014 年（平成 26 年）

1 月 11 日	賀詞交歓会（ステーションコンファレンス池袋開催）
2 月 20 日	日本語学校奨学金授与式
3 月 17 日	日本語学校卒業式に参列
3 月 21 日	東京国際大学卒業式に参列（東京国際大学開催）
4 月 1 日	東京国際大学入学式に参列（東京国際大学開催）入学記念品贈呈
4 月 25 日	霞会報第 73 号発行
6 月 28 日	定例総会（ステーションコンファレンス池袋開催） 講演会 全国支部長会議（ステーションコンファレンス池袋開催） 懇親会（ステーションコンファレンス池袋開催）
9 月 1 日	一般社団法人設立登記
9 月 20 日	定時理事会
11 月 2 日	設立社員総会・一般社団法人設立記念講演会
11 月 2・3 日	秋霞祭期間中、同窓会事務局にて金券配布
11 月 15 日	臨時理事会
11 月 25 日	霞会報第 74 号発行
11 月	東京国際大学・ウィラメット大学杯学生英語弁論大会協賛

2015 年（平成 27 年）

1 月	大学奨学金制度への助成
1 月 10 日	定時理事会 賀詞交歓会
2 月	日本語学校奨学金
3 月	卒業記念品贈呈
3 月 28 日	臨時理事会
4 月	入学記念品贈呈
4 月 25 日	霞会報第 75 号発行
6 月 6 日	全国支部長会議へ出席
7 月 11 日	臨時理事会
9 月 19 日	定時理事会
10 月 17 日	箱根駅伝予選会応援
11 月 3 日	社員総会

11月2・3日	秋霞祭期間中、同窓会事務局にて金券配布
11月	東京国際大学・ウィラメット大学杯学生英語弁論大会協賛
11月	霞会報第76号発行

2016年（平成28年）

1月	大学奨学金制度への助成
1月2・3日	箱根駅伝応援
1月9日	臨時理事会 賀詞交歓会
2月	日本語学校奨学金授与
3月	卒業記念品贈呈
3月26日	定時理事会
4月	入学記念品贈呈
5月1日	事務局移転（現在の場所へ）
5月	霞会報第77号発行
7月9日	臨時理事会
10月1日	定時理事会
10月15日	箱根駅伝予選会応援
10月25日	第5回国際シンポジウム共催
11月4・5日	秋霞祭期間中、同窓会テント設営・会員交流の場として2号館241教室準備。会員対応・金券配布
11月5日	社員総会 臨時理事会
11月6日	2016年度第1回全国支部長会議出席
11月	東京国際大学・ウィラメット大学杯学生英語弁論大会協賛
11月	霞会報第78号発行

2017年（平成29年）

1月	大学奨学金制度への助成
1月7日	臨時理事会 賀詞交歓会
2月	日本語学校奨学金授与
2月11日	マレーシア支部設立総会出席
3月	卒業記念品贈呈
3月18日	卒業記念パーティー出席
3月25日	定時理事会
4月	入学記念品贈呈
5月	霞会報第79号発行
6月24日	2016年度第2回全国支部長会議出席
7月22日	臨時理事会
9月30日	定時理事会
10月14日	箱根駅伝予選会応援
10月26日	第6回国際シンポジウム共催
11月3日	2017年度第1回全国支部長会議出席
11月4日	社員総会

11月3・4・5日	秋霞祭期間中、同窓会テント設営・会員交流の場として2号館241教室準備。会員対応・金券配布
11月	東京国際大学・ウィラメット大学杯学生英語弁論大会協賛
11月	霞会報第80号発行
11月	霞会ホームページリニューアル
11月25日	第2期代議員選挙公示

2018年（平成30年）

1月	大学奨学金制度への助成
1月2・3日	箱根駅伝応援
1月20日	臨時理事会 賀詞交歓会
2月	日本語学校奨学金授与
3月	卒業記念品贈呈
3月17日	卒業記念パーティー後援
3月24日	定時理事会
4月	入学記念品贈呈
5月11日	第2期代議員公告
5月12日	岩手県支部設立総会出席
5月	霞会報第81号発行
6月1日	第3期理事候補者選挙公示
6月8・9日	インターナショナルフェスティバル（学園祭）期間中、同窓会テント設営・会員交流の場として2号館241教室準備。会員対応・金券配布
6月8日	第27回留学生日本語スピーチコンテスト
6月23日	2017年度第2回全国支部長会議出席（沖縄開催）
7月21日	臨時理事会
8月8日	第3期理事候補者選挙当選者公告
10月6日	定時理事会
10月13日	箱根駅伝予選会応援
10月24日	第7回国際シンポジウム共催
11月3日	社員総会 臨時理事会
11月4日	2018年度第1回全国支部長会議出席
12月	霞会報82号発行
12月9日	東京国際大学・ウィラメット大学杯学生英語弁論大会

2019年（平成31年）

1月2・3日	箱根駅伝応援
1月26日	役員研修会 賀詞交歓会
1月27日	臨時理事会
2月	大学奨学金制度への助成 日本語学校奨学金授与
3月	卒業記念品贈呈
3月	卒業記念パーティー後援

3月16日	定時理事会
4月	入学記念品贈呈
4月13日	神奈川県支部設立総会出席
(令和元年) 5月	霞会報 83 号発行
6月7・8日	インターナショナルフェスティバル(学園祭) 期間中、同窓会テント設営・会員交流の場として 2 号館 241 教室準備。会員対応・金券配布
6月7日	第 28 回留学生日本語スピーチコンテスト
6月22日	2018 年度第 2 回全国支部長会議出席(北海道)
7月13日	臨時理事会
10月12日	定時理事会(台風 19 号の影響により事前に交通状況を鑑み中止)
10月25日	第 8 回国際シンポジウム共催
10月26日	箱根駅伝予選会応援
11月2日	社員総会 臨時理事会
11月3日	2019 年度第 1 回全国支部長会議出席 全日本大学駅伝応援
11月19日	東京国際大学・ウィラメット大学杯 学生英語弁論大会
12月	霞会報 84 号発行

2020 年(令和 2 年)

1月2・3日	箱根駅伝応援
1月25日	賀詞交歓会 臨時理事会
2月	大学奨学金制度への助成 池袋キャンパス開校記念募金への助成 日本語学校奨学金授与
3月	卒業記念品贈呈(新型コロナウイルス感染拡大対応のため卒業証書に同封し送付)
3月7日	定時理事会(新型コロナウイルス感染拡大対応のため中止し書面議決)
3月14日	卒業記念パーティー後援(新型コロナウイルス感染拡大対応のため中止)
4月	入学記念品贈呈
4月1日	入学式(新型コロナウイルス感染拡大対応のため延期)
5月	霞会報 85 号発行
6月4日	次期理事選任のため、役員推薦委員会発足
6月5・6日	インターナショナルフェスティバル(学園祭)(新型コロナウイルス感染拡大対応のため中止)
6月27日	第 1 回役員推薦委員会議
7月4日	臨時理事会(新型コロナウイルス感染拡大対応のため中止)
7月14日	第 2 回役員推薦委員会議
9月26日	定時理事会

11月6日	池袋キャンパス地鎮祭(君野会長参列)
11月7日	社員総会 臨時理事会
12月11日	霞会報 86 号発行
12月	東京国際大学・ウィラメット大学杯 学生英語弁論大会(新型コロナウイルス感染拡大対応のため中止)

2021 年(令和 3 年)

1月23日	賀詞交歓会(新型コロナウイルス感染拡大対応のため中止)
2月10日	大学奨学金制度への助成
3月6日	定時理事会(新型コロナウイルス感染拡大対応のため延期)
3月10日	日本語学校奨学金授与
3月13日	卒業記念パーティー後援(新型コロナウイルス感染拡大対応のため中止)
3月	卒業記念品贈呈(新型コロナウイルス感染拡大対応のため卒業証書に同封し送付)
4月	入学記念品贈呈
5月	霞会報 87 号発行
10月21日	第 9 回国際シンポジウム共催(Zoom 開催)
10月24日	愛知県支部設立総会出席
11月5・6日	インターナショナルフェスティバル(学園祭)(新型コロナウイルス感染症の影響にて中止)
11月6日	社員総会
11月7日	2021 年度第 1 回全国支部長会議出席(Zoom 開催)
11月26日	霞会報 88 号発行 第 3 期代議員選挙公示
12月	東京国際大学・ウィラメット大学杯 学生英語弁論大会(新型コロナウイルス感染拡大対応のため中止)

2022 年(令和 4 年)

1月15日	第 3 期代議員立候補届開封
1月22日	臨時理事会(Zoom 開催) 霞賞授与式
2月10日	大学奨学金制度への助成
2月18日	日本語学校奨学金授与
3月12日	卒業記念パーティー後援(新型コロナウイルス感染拡大対応のため中止) 卒業記念品贈呈
3月19日	定時理事会(Zoom 開催)
4月	入学記念品贈呈
4月16日	福島県支部再開総会出席
5月13日	霞会報 89 号発行 第 3 期代議員当選者公告
6月1日	第 5 期理事・第 3 期監事候補者選挙公示

6月18日	2021年度第2回全国支部長会議出席(広島)
7月23日	臨時理事会(対面・Zoom併用開催) 第5期理事・第3期監事候補者選挙当選者公告
9月24日	定時理事会(対面・Zoom併用開催)
10月21日	第10回国際シンポジウム共催
11月4・5日	インターナショナルフェスティバル(学園祭)期間中、同窓会テント設営。会員対応・金券配布
11月5日	社員総会 臨時理事会 ホームカミングデー開催(講演会:ウエイトリフティング部 監督 三宅義信氏)
11月6日	2022年度第1回全国支部長会議出席
12月3日	役員研修会
12月20日	霞会報90号発行

2023年(令和5年)	
1月21日	臨時理事会
2月	大学奨学金制度への助成
2月15日	日本語学校奨学金授与
3月11日	卒業記念品贈呈
3月18日	定時理事会
4月	入学記念品贈呈
5月12日	霞会報91号発行
5月13日	臨時理事会
6月2日	池袋キャンパス竣工式(君野会長参列)
6月17日	2022年度第2回全国支部長会議出席(宮城)
7月22日	臨時理事会
8月1日	池袋キャンパス内覧会(正・副会長参加)
9月30日	定時理事会
10月14日	箱根駅伝予選会応援(昭和記念公園)
10月20日	第11回国際シンポジウム共催
11月4・5日	インターナショナルフェスティバル(学園祭)期間中、同窓会テント設営。会員対応・金券配布
11月4日	社員総会
11月5日	2023年度第1回全国支部長会議出席
12月2日	役員研修会
12月	霞会報92号発行

2024年(令和6年)	
1月20日	賀詞交歓会
1月21日	臨時理事会
2月	大学奨学金制度への助成
3月9日	倉田理事長・総長胸像除幕式
3月16日	卒業記念品贈呈
3月23日	定時理事会
4月	入学記念品贈呈
5月10日	霞会報93号発行
6月15日	臨時理事会
6月16日	2023年度第2回全国支部長会議出席
7月22日	臨時理事会
9月28日	定時理事会
10月19日	箱根駅伝予選会応援(昭和記念公園)
11月2日	インターナショナルフェスティバル(学園祭)期間中、同窓会テント設営。会員対応。
11月2日	社員総会
11月3日	2024年度第1回全国支部長会議出席
11月15日	第12回国際シンポジウム共催



一般社団法人東京国際大学霞会定款

第1章 総 則

(名称)

第1条 当法人は、一般社団法人東京国際大学霞会と称する。

(主たる事務所)

第2条 当法人は、主たる事務所を埼玉県川越市に置く。

(目的)

第3条 当法人は、会員相互の親睦及び互助並びに知徳の啓発を図り、併せて東京国際大学の目的及び使命の達成に協力し、学術、文化、教育並びに国際相互理解並びに在学生の健全な育成に貢献することを目的として、次の事業を行う。

- (1) 会報・ホームページ等による情報発信
- (2) 会員情報の管理
- (3) 懇親会、講演会等の開催
- (4) 東京国際大学及び在学生に対する後援
- (5) 東京国際大学が行う国際交流事業に対する協力
- (6) その他目的達成のために必要な事業
- (7) 前各号に付帯又は関連する事業

(公告方法)

第4条 当法人の公告は、当法人の主たる事務所の公衆の見やすい場所に掲示する方法により行う。

(機関の設置)

第5条 当法人は、理事会及び監事を置く。

第2章 代議員制

(会員・社員の資格)

第6条 当法人の会員となる資格を有する者は、東京国際大学を卒業又は大学院を修了した者とする。

2 当法人の一般社団法人及び一般財団法人に関する法律(以下「法人法」という。)上の社員は、会員の中から、60名以上500名以下の人数をもって選出される代議員をもって社員とする。但し設立時社員は第55条に規定された者とする。

3 代議員を選出するため、会員による代議員選挙を行う。代議員選挙を行うために必要な細則に

については理事会において定める代議員選挙規程による。

4 代議員は、会員の中から選ばれることを要する。会員は、他の会員1名の推薦をもって前項の代議員選挙に立候補することができる。

5 第3項の代議員選挙において、会員は、等しく代議員を選挙する権利を有する。理事又は理事会は代議員を選出することができない。

6 第3項の代議員選挙は、4年に1回実施することとし、代議員の任期は、選任の4年後に実施される代議員選挙終了の時までとする。ただし、代議員が社員総会決議取消しの訴え、解散の訴え、責任追及の訴え及び役員解任の訴え(法人法第266条第1項、第268条、第278条、第284条)を提起している場合(法人法第278条第1項に規定する訴えの提起の請求をしている場合を含む。)には、当該訴訟が終結するまでの間、当該代議員は社員たる地位を失わない(当該代議員は、役員の選任及び解任並びに定款変更についての議決権は有しないこととする)。

7 代議員が欠けた場合又は代議員の員数を欠くこととなるときに備えて補欠の代議員を選挙することができる。補欠の代議員の任期は、任期の満了前に退任した代議員の任期の満了する時までとする。

８ 補欠の代議員を選挙する場合には、次に掲げる事項も併せて決定しなければならない。

- (1) 当該代議員が補欠の代議員である旨
- (2) 当該候補者を 1 人又は 2 人以上の特定の代議員の補欠の代議員として選任するときは、その旨及び当該特定の代議員の氏名
- (3) 同一の代議員（2 人以上の代議員の補欠として選任した場合にあっては、当該 2 人以上の代議員）につき 2 人以上の補欠の代議員を選任するときは、当該補欠の代議員相互間の優先順位。

9 第7項の補欠の代議員の選任に係る決議が効力を有する期間は、当該決議後2年以内に終了す

る事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする。

10 会員は、法人法に規定された次に掲げる社員の権利を、社員と同様に当法人に対して行使することができる。

- (1) 法人法第14条第2項の権利(定款の閲覧等)
- (2) 法人法第32条第2項の権利(社員名簿の閲覧等)
- (3) 法人法第57条第4項の権利(社員総会の議事録の閲覧等)
- (4) 法人法第50条第6項の権利(社員の代理権証明書面等の閲覧)
- (5) 法人法第52条第5項の権利(議決権行使書面の閲覧等)
- (6) 法人法第129条第3項の権利(計算書類の閲覧等)
- (7) 法人法第229条第2項の権利(清算法人の貸借対照表等の閲覧等)
- (8) 法人法第246条第3項、第250条第3項及び第256条第3項の権利(合併契約等の閲覧等)

11 理事、監事は、その任務を怠ったときは、当法人に対し、これによって生じた損害を賠償する責任を負い、法人法第112条の規定にかかわらず、この責任はすべての社員の同意がなければ、免除することができない。

(会員の資格の取得)

第7条 当法人の会員として入会しようとする者は、別に定める会費を完納するものとし、当該会費の完納をもって入会の申し込みがあったものとみなし、会員となる。

(経費の負担)

第8条 会員は、当法人の目的を達成する為、それに必要な経費を支払う義務を負う。又、社員総会において定める会費規程に基づき会費(以下「会費」という。)を納入しなければならない。

(任意退社)

第9条 会員は、理事会において別に定める退会届を提出することにより、任意にいつでも退会することができる。

(除名)

第10条 会員が次のいずれかに該当するに至ったときは、社員総会の特別決議によって当該会員を除名することができる。

- (1) この定款その他の規則に違反したとき。
- (2) 当法人の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき。
- (3) その他除名すべき正当な事由があるとき。

2 前項により除名が決議されたときは、その会員に対し、通知するものとする。

(会員資格の喪失)

第11条 前2条の場合のほか、会員は、次のいずれかに該当するに至ったときは、その資格を喪失する。

- (1) 退会したとき
- (2) 成年被後見人、被保佐人、被補助人となったとき
- (3) 総社員が同意したとき。
- (4) 当該会員が死亡し、若しくは失踪宣告を受けたとき。
- (5) 除名されたとき

(会員資格の喪失に伴う権利及び義務)

第12条 会員が前3条の規定によりその資格を喪失したときは、当法人に対する会員としての権利を失い、義務を免れる。社員である会員については、社員の地位を失う。

2 当法人は、会員がその資格を喪失しても、既納の会費その他の拠出金品は、これを返還しない。

第3章 社員総会

(種類)

第13条 当法人の社員総会は、定時社員総会と臨時社員総会の2種とする。

(構成)

第14条 社員総会は、社員をもって構成する。

2 社員総会における議決権は、社員1名につき1個とする。

(権限)

第15条 社員総会は次の事項を決議する。

- (1) 入会の基準並びに会費の金額
- (2) 会員の除名
- (3) 理事及び監事の選任又は解任
- (4) 理事並びに監事の報酬の額又はその規定

- (5) 各事業年度の事業報告並びに決算報告
- (6) 定款の変更
- (7) 長期借入金並びに重要な財産の処分及び譲受け
- (8) 解散及び残余財産の処分
- (9) 合併並びに事業の全部及び事業の重要な一部の譲渡
- (10) 理事会において社員総会に付議した事項
- (11) 前各号に定めるもののほか、法令に規定する事項及びこの定款に定める事項

(招集)

第16条 定時社員総会は、毎年1回、毎事業年度終了後3箇月以内に招集し、臨時社員総会は、必要がある場合に招集する。

(社員による社員総会招集の請求等)

第17条 社員総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき会長が招集する。ただし、すべての社員の同意がある場合には、書面又は電磁的方法による議決権の行使を認める場合を除き、その招集手続を省略することができる。

2 総社員の議決権の10分の1以上を有する社員は、会長に対し、社員総会の目的である事項及び招集の理由を示して、社員総会招集の請求をすることができる。

(議長)

第18条 社員総会の議長は、会長がこれに当たる。ただし、会長に事故若しくは支障があるときは、会長があらかじめ理事会の承認を得て定めた順位に従い副会長がこれに代わるものとする。

(決議)

第19条 社員総会の決議は、法令又はこの定款に別段の定めがある場合を除き、総社員の議決権の過半数を有する社員が出席し、出席した社員の議決権の過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、総社員の過半数を有する社員が出席し、総社員の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行う。

- (1) 会員の除名
- (2) 監事の解任
- (3) 定款の変更
- (4) 解散

- (5) その他法令で定められた事項

3 理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、各候補者ごとに第1項の決議を行わなければならない。理事又は監事の候補者の合計数が第24条に定める定数を上回る場合には、過半数の賛成を得た候補者の中から得票数の多い順に定数の枠に達するまでの者を選任することとする。

(代理)

第20条 社員総会に出席できない社員は、他の社員を代理人として議決権の行使を委任することができる。この場合においては、当該社員又は代理人は、代理権を証明する書面を当法人に提出しなければならない。

(決議及び報告の省略)

第21条 理事又は社員が、社員総会の目的である事項について提案した場合において、その提案について、社員の全員が書面又は電磁的方法により同意の意思表示をしたときは、その提案を可決する旨の社員総会の決議があったものとみなす。

2 理事が社員の全員に対し、社員総会に報告すべき事項を通知した場合において、その事項を社員総会に報告することを要しないことについて、社員の全員が書面又は電磁的方法により同意の意思表示をしたときは、その事項の社員総会への報告があったものとみなす。

(議事録)

第22条 社員総会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

2 議長及び出席した理事が前項の議事録に署名押印する。

(社員総会運営規程)

第23条 社員総会の運営に関し、必要な事項は、法令又はこの定款に定めるもののほか、社員総会において定める社員総会運営規程による。

~~~~~

## 第4章 役員

(役員の設置等)

第24条 当法人に、次の役員を置く。

- (1) 理事 15名以上30名以内
- (2) 監事 3名以内

2 理事のうち、1名を代表理事とし、代表理事をもって会長とする。また、3名以内を副会長とすることができる。

3 前項の副会長は、法人法第91条第1項第2号に規定する業務執行理事とすることができる。

(選任等)

第25条 理事及び監事は、社員総会の決議によって選任する。

2 会長、副会長は、理事会の決議によって理事の中から定める。

3 監事は、当法人又はその子法人の理事若しくは使用人を兼ねることができない。

4 理事のうち、理事のいずれかの1名とその配偶者又は3親等以内の親族その他特別の関係にある者の合計数は、理事の総数の3分の1を超えてはならない。監事についても、同様とする。

5 他の同一の団体(公益法人を除く。)の理事又は使用人である者その他これに準ずる相互に密接な関係にある者である理事の合計数は、理事の総数の3分の1を超えてはならない。監事についても同様とする。

(理事の職務権限)

第26条 理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、当法人の業務の執行の決定に参画する。

2 会長は、法令及びこの定款で定めるところにより、当法人を代表し、その業務を執行するとともに、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐する。

(監事の職務権限)

第27条 監事は、理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成する。

2 監事は、いつでも、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、当法人の業務及び財産の状況の調査をすることができる。

(役員の任期)

第28条 理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする。

2 監事の任期は、選任後4年以内に終了する事

業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする。

3 補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。

4 理事又は監事は、第24条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

(解任)

第29条 理事及び監事は、社員総会の決議によって解任することができる。ただし、監事を解任する決議は総社員の半数以上であって、総社員の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行わなければならない。

(報酬等)

第30条 理事及び監事は無報酬とする。

2 理事及び監事には、その職務を行うために要する費用の支払いをすることができる。

3 前2項に関し必要な事項は、社員総会の決議により別に定める役員等の報酬及び費用に関する規程による。

(取引の制限)

第31条 理事が次に掲げる取引をしようとする場合は、その取引について重要な事実を開示し、理事会の承認を得なければならない。

(1) 自己又は第三者のためにする当法人の事業の部類に属する取引

(2) 自己又は第三者のためにする当法人との取引

(3) 当法人がその理事の債務を保証することその他理事以外の者との間における当法人とその理事との利益が相反する取引

2 前項の取引をした理事は、その取引の重要な事実をその取引後遅滞なく理事会に報告しなければならない。

3 前2項の取扱いについては、第42条に定める理事会運営規程によるものとする。

(責任の一部免除又は限定)

第32条 当法人は、理事及び監事の法人法第111条第1項の賠償責任について、法令に定める要件に該当する場合には、理事会の決議によって、賠償責任額から



法令に定める最低責任限度額を控除して得た額を限度として免除することができる。

## 第5章 理事会

(構成)

第33条 理事会は、すべての理事をもって構成する。

(権限)

第34条 理事会は、この定款に別に定めるもののほか、次の職務を行う。

(1) 社員総会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項の決定

(2) 規程の制定、変更及び廃止に関する事項

(3) 前各号に定めるもののほか当法人の業務執行の決定

(4) 理事の職務の執行の監督

(5) 会長、副会長の選定及び解職

2 理事会は、次に掲げる事項その他の重要な業務執行の決定を理事に委任することができない。

(1) 重要な財産の処分及び譲受け

(2) 多額の借財

(3) 重要な使用人の選任及び解任

(4) 従たる事務所その他の重要な組織の設置、変更及び廃止

(5) 理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他当法人の業務の適正を確保するために必要な法令で定める体制の整備

(6) 第32条第1項の責任の一部免除及び同上第2項の責任限定契約の締結

(種類及び開催)

第35条 理事会は定時理事会及び臨時理事会の2種とする。

2 定時理事会は、毎年2回開催する。

3 臨時理事会は、次の各号の一に該当する場合に開催する。

(1) 会長が必要と認めたとき。

(2) 会長以外の理事から会議の目的である事項を記載した書面をもって招集の請求があったとき。

(3) 前号の請求があった日から5日以内に、その請求があった日から2週間以内の日を理事会

の日とする理事会の招集の通知が発せられない場合に、その請求をした理事が招集したとき。

(4) 監事が必要と認めて会長に招集の請求があったとき。

(5) 前号の請求があった日から5日以内に、その請求があった日から2週間以内の日を理事会の日とする理事会の招集の通知が発せられない場合に、その請求をした監事が招集したとき。

(招集)

第36条 理事会は、会長が招集する。ただし、前条第3項第3号により理事が招集する場合及び同項第5号により監事が招集する場合を除く。

2 会長は、前条第3項第2号又は第4号に該当する場合は、その請求があった日から5日以内に、その請求があった日から2週間以内の日を理事会の日とする理事会の招集の通知を発しなければならない。

(議長)

第37条 理事会の議長は、決議について特別の利害関係がある場合を除き、会長または互選された理事がこれにあたる。

(決議)

第38条 理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

(決議の省略)

第39条 理事が理事会の決議の目的である事項について提案した場合において、その提案について、議決に加わることのできる理事の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、その提案を可決する旨の理事会の決議あったものとみなすものとする。ただし、監事が異議を述べたときは、この限りではない。

(報告の省略)

第40条 理事、監事が理事及び監事の全員に対し、理事会に報告すべき事項を通知した場合においては、その事項を理事会に報告することを要しない。ただし、法人法第91条第2項の規定による報告については、この限りでない。

(議事録)

第41条 理事会の議事については、法令で定めるところにより議事録を作成し、出席した会長及び監事は、これに署名押印をしなければならない。

(理事会運営規程)

第42条 理事会の運営に関し、必要な事項は、法令又はこの定款に定めるもののほか、理事会において定める理事会運営規程による。

## 第6章 会計

(事業年度)

第43条 当法人の事業年度は、毎年9月1日に始まり翌年8月31日に終わる。

(事業計画及び収支予算)

第44条 当法人の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類については、毎事業年度の開始の日の前日までに、会長が作成し、理事会の承認を得なければならない。これを変更する場合も、同様とする。

2 前項の書類については、主たる事務所及び従たる事務所に、当該事業年度が終了するまでの間備え置く。

(事業報告及び決算)

第45条 当法人の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、会長が次の書類を作成し、監事の監査を受け、理事会の承認を経て、社員総会に報告(第2号及び第5号の書類を除く。)しなければならない。

- (1) 事業報告
- (2) 事業報告の附属明細書
- (3) 貸借対照表
- (4) 正味財産増減計算書
- (5) 貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書
- (6) 財産目録

2 前項の承認を受けた書類のうち、第1号、第3号、第4号、第6号の書類については、定時社員総会において承認を得るものとする。

3 第1項の書類のほか、次の書類を主たる事務所に5年間備え置くとともに、定款、社員名簿を主た

る事務所に備え置く。

- (1) 監査報告
- (2) 理事及び監事の名簿
- (3) 登記に関する書類
- (4) 定款に定める機関の議事に関する書類

## 第7章 定款の変更及び解散及び清算

(定款の変更)

第46条 この定款は、社員総会において、総社員の半数以上の社員が出席し、総社員の議決権の3分の2以上の議決によって変更することができる。

(解散)

第47条 当法人は、社員総会の決議その他法令で定められた事由により解散することができる。

(残余財産の帰属等)

第48条 当法人が清算をする場合において有する残余財産は、社員総会の決議を経て、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第5条第17号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

2 当法人は、剰余金の分配を行わない。

## 第8章 委員会

(委員会)

第49条 当法人の事業を推進するために必要あるときは、理事会は、その決議により、委員会を設置することができる。

2 委員会の委員は、会員及び学識経験者のうちから理事会が選任する。

3 委員会の任務、構成及び運営に関し必要な事項は、理事会の決議により別に定める。

## 第9章 事務局

(設置等)

第50条 当法人の事務を処理するため、事務局を設置する。

2 事務局には、事務局長及び所要の事務局職員を置く。

3 事務局長及び重要な職員は、会長が理事会の承認を得て任免する。

4 事務局の組織及び運営に関し必要な事項は、



会長が理事会の決議により、別に定める事務局運営規程による。

## 第10章 補 則

(委任)

第51条 この定款に定めるもののほか、当法人の運営に必要な事項は、理事会の決議により別に定める。

(特別の利益の禁止)

第52条 当法人は、当法人に財産の贈与若しくは遺贈をする者、当法人の役員若しくは正会員又はこれらの親族等に対し、施設の利用、金銭の貸付け、財産の譲渡、給与の支給、役員等の選任、その他財産の運用及び事業の運営に関して特別の利益を与えることができない。

(最初の事業年度)

第53条 当法人の最初の事業年度は、当法人の成立の日から平成27年8月31日までとする。

(設立時役員等)

第54条 当法人の設立時役員は、次のとおりである。

|        |        |
|--------|--------|
| 設立時会長  | 君野 信太郎 |
| 設立時副会長 | 落合 正和  |
| 設立時副会長 | 下羽 初枝  |
| 設立時副会長 | 加藤 清   |
| 設立時理事  | 古川 順一  |
| 設立時理事  | 高階 陽一郎 |
| 設立時理事  | 関根 雄二  |
| 設立時理事  | 渡辺 源八郎 |
| 設立時理事  | 堀 百合子  |
| 設立時理事  | 高橋 広   |
| 設立時理事  | 尺田 庸次  |
| 設立時理事  | 赤木 洋児  |
| 設立時理事  | 齋藤 雅之  |
| 設立時理事  | 長野 光司  |
| 設立時理事  | 迫田 孝二  |
| 設立時理事  | 小沼 元広  |
| 設立時理事  | 高田 美介  |
| 設立時理事  | 松井 泰樹  |
| 設立時理事  | 池田 稔   |
| 設立時理事  | 渡辺 龍晃  |
| 設立時理事  | 内山 靖久  |

|       |       |
|-------|-------|
| 設立時理事 | 初見 清隆 |
| 設立時理事 | 鈴木 和裕 |
| 設立時理事 | 若林 学  |
| 設立時理事 | 古賀 聖一 |
| 設立時理事 | 千葉 康司 |
| 設立時理事 | 勝山 嘉彦 |
| 設立時理事 | 田中 勝利 |
| 設立時理事 | 國立 眞司 |
| 設立時理事 | 井上 貴晶 |

設立時代表理事 君野 信太郎

|       |       |
|-------|-------|
| 設立時監事 | 黒須 久恭 |
| 設立時監事 | 藤崎 匡介 |
| 設立時監事 | 中島 徹  |

(設立時社員の氏名又は名称及び住所)

第55条 設立時社員の氏名又は名称及び住所は、次のとおりである。(省略)

(法令の準拠)

第56条 本定款に定めのない事項は、すべて法人法その他の法令に従う。

以上、一般社団法人東京国際大学霞会を設立するため、設立時社員君野信太郎他3名の定款作成代理人である司法書士今井明は、電磁的記録である本定款を作成し、これに電子署名する。

平成26年 月 日

附則

この定款は、一般社団法人東京国際大学霞会の設立登記の日から施行する。

## 役員一覽

### 名誉会長

初代 金子泰藏先生 1974年(昭和49)～1987年(昭和62)

第二代 金子泰雄先生 1987年(昭和62)～2009年(平成21)

| 1974年 |       |   |       |
|-------|-------|---|-------|
|       | 氏名    | 期 | 学部・学科 |
| 会長    | 尾谷 長彦 | 1 | 商・商   |
| 副会長   | 斉藤 民穂 | 1 | 商・商   |
|       | 柴谷 彰  | 1 | 商・商   |
| 会計    | 深谷 辰夫 | 7 | 商・商   |
| 監査    | 高橋 広  | 6 | 商・商   |

| 1977年 |       |   |       |
|-------|-------|---|-------|
|       | 氏名    | 期 | 学部・学科 |
| 会長    | 尾谷 長彦 | 1 | 商・商   |
| 副会長   | 斉藤 民穂 | 1 | 商・商   |
|       | 柴谷 彰  | 1 | 商・商   |
| 会計    | 深谷 辰夫 | 7 | 商・商   |
| 監査    | 今井 憲彦 | 1 | 商・商   |
|       | 関根 貞雄 | 8 | 商・商   |
| 幹事長   | 古川 順一 | 2 | 商・商   |

| 1980年 |       |   |       |
|-------|-------|---|-------|
|       | 氏名    | 期 | 学部・学科 |
| 会長    | 尾谷 長彦 | 1 | 商・商   |
| 副会長   | 斉藤 民穂 | 1 | 商・商   |
|       | 柴谷 彰  | 1 | 商・商   |
| 会計    | 今井 憲彦 | 1 | 商・商   |
| 監査    | 横山 一朗 | 3 | 商・商   |
|       | 関根 貞雄 | 8 | 商・商   |

| 1983年 |       |   |       |
|-------|-------|---|-------|
|       | 氏名    | 期 | 学部・学科 |
| 会長    | 尾谷 長彦 | 1 | 商・商   |
| 副会長   | 斉藤 民穂 | 1 | 商・商   |
|       | 柴谷 彰  | 1 | 商・商   |
| 会計    | 今井 憲彦 | 1 | 商・商   |
| 監査    | 横山 一朗 | 3 | 商・商   |
|       | 関根 貞雄 | 8 | 商・商   |

| 1986年 |       |    |       |
|-------|-------|----|-------|
|       | 氏名    | 期  | 学部・学科 |
| 会長    | 尾谷 長彦 | 1  | 商・商   |
| 副会長   | 斉藤 民穂 | 1  | 商・商   |
|       | 金子 光男 | 3  | 商・商   |
| 会計    | 今井 憲彦 | 1  | 商・商   |
| 監査    | 横山 一朗 | 3  | 商・商   |
|       | 関根 貞雄 | 8  | 商・商   |
| 幹事長   | 古川 順一 | 2  | 商・商   |
| 副幹事長  | 遠藤 克弥 | 8  | 商・商   |
|       | 伊藤 敬一 | 10 | 商・商   |

| 1989年 |         |    |       |
|-------|---------|----|-------|
|       | 氏名      | 期  | 学部・学科 |
| 会長    | 金子 光男   | 3  | 商・商   |
| 副会長   | 三宅 ヨシロウ | 1  | 商・商   |
|       | 石井 禎行   | 3  | 商・商   |
|       | 伊藤 敬一   | 10 | 商・商   |
| 常任幹事  | 井上 皓亮   | 2  | 商・商   |
|       | 古川 順一   | 2  | 商・商   |
|       | 廻 直信    | 5  | 商・商   |
|       | 田中 直人   | 7  | 商・商   |
|       | 前田 洋一郎  | 8  | 商・商   |
|       | 沼尾 輝男   | 9  | 商・商   |
|       | 坂本 勝哉   | 12 | 商・商   |
|       | 難波 聖司   | 14 | 商・商   |
|       | 西田 明生   | 17 | 商・商   |
|       | 辻 祥子    | 19 | 商・商   |
| 幹事    | 今井 憲彦   | 1  | 商・商   |
|       | 東郷 郁三   | 2  | 商・商   |

| 1992年 |         |    |       |
|-------|---------|----|-------|
|       | 氏名      | 期  | 学部・学科 |
| 会長    | 三宅 ヨシロウ | 1  | 商・商   |
| 副会長   | 法井 太閤   | 1  | 商・商   |
|       | 古川 順一   | 2  | 商・商   |
|       | 石井 禎行   | 3  | 商・商   |
|       | 高階 陽一郎  | 2  | 商・商   |
| 常任幹事  | 白井 直紀   | 2  | 商・商   |
|       | 井上 皓亮   | 2  | 商・商   |
|       | 梶 次男    | 3  | 商・商   |
|       | 國次 猛    | 4  | 商・商   |
|       | 前田 洋一郎  | 8  | 商・商   |
|       | 迫田 孝二   | 8  | 商・商   |
|       | 伊藤 敬一   | 10 | 商・商   |
|       | 海老 保    | 10 | 商・商   |
|       | 児玉 安弘   | 16 | 商・商   |
|       | 米屋 実    | 16 | 商・商   |
| 監査    | 吉野 和典   | 5  | 商・商   |
|       | 渡邊 邦厚   | 16 | 商・商   |



| 1994 年 |         |    |       |
|--------|---------|----|-------|
|        | 氏 名     | 期  | 学部・学科 |
| 会長     | 三宅 ヨシロウ | 1  | 商・商   |
| 副会長    | 田谷 純雄   | 1  | 商・商   |
|        | 関根 雄二   | 3  | 商・商   |
|        | 前田 洋一郎  | 8  | 商・商   |
| 常任幹事   | 海野 正幸   | 1  | 商・商   |
|        | 法井 太閤   | 1  | 商・商   |
|        | 金子 弘一   | 2  | 商・商   |
|        | 高階 陽一郎  | 2  | 商・商   |
|        | 古川 順一   | 2  | 商・商   |
|        | 楠 次男    | 3  | 商・商   |
|        | 大川 和男   | 10 | 商・商   |
|        | 杉田 広樹   | 16 | 商・商   |
|        | 児玉 安弘   | 16 | 商・商   |
| 監査     | 吉野 和典   | 5  | 商・商   |
|        | 渡邊 邦厚   | 16 | 商・商   |

| 1997 年 |         |    |       |
|--------|---------|----|-------|
|        | 氏 名     | 期  | 学部・学科 |
| 会長     | 三宅 ヨシロウ | 1  | 商・商   |
| 副会長    | 小野寺 一善  | 2  | 商・商   |
|        | 関根 雄二   | 3  | 商・商   |
|        | 前田 洋一郎  | 8  | 商・商   |
| 常任幹事   | 田谷 純雄   | 1  | 商・商   |
|        | 海野 正幸   | 1  | 商・商   |
|        | 高階 陽一郎  | 2  | 商・商   |
|        | 金子 弘一   | 2  | 商・商   |
|        | 古川 順一   | 2  | 商・商   |
|        | 越塚 肇    | 7  | 商・商   |
|        | 尺田 庸次   | 7  | 商・商   |
|        | 大川 和男   | 10 | 商・商   |
|        | 海老 保    | 10 | 商・商   |
|        | 児玉 安弘   | 16 | 商・商   |
| 監査     | 池田 賢司   | 22 | 商・商   |
|        | 高橋 広    | 6  | 商・商   |
|        | 渡邊 邦厚   | 16 | 商・商   |

| 2000 年 |         |    |       |
|--------|---------|----|-------|
|        | 氏 名     | 期  | 学部・学科 |
| 会長     | 三宅 ヨシロウ | 1  | 商・商   |
| 副会長    | 天野 眞弓   | 2  | 商・商   |
|        | 関根 雄二   | 3  | 商・商   |
|        | 高橋 広    | 6  | 商・商   |
|        | 尺田 庸次   | 7  | 商・商   |
|        | 海野 正幸   | 1  | 商・商   |
| 常任幹事   | 田谷 純雄   | 1  | 商・商   |
|        | 高階 陽一郎  | 2  | 商・商   |
|        | 小野寺 一善  | 2  | 商・商   |
|        | 古川 順一   | 2  | 商・商   |
|        | 越塚 肇    | 7  | 商・商   |
|        | 前田 洋一郎  | 8  | 商・商   |
|        | 大川 和男   | 10 | 商・商   |
|        | 生田 正和   | 17 | 商・商   |
|        | 金子 聡    | 18 | 商・商   |
|        | 牧野 良和   | 13 | 商・商   |
| 監査     | 渡邊 邦厚   | 16 | 商・商   |

| 2003 年 |         |    |       |
|--------|---------|----|-------|
|        | 氏 名     | 期  | 学部・学科 |
| 会長     | 三宅 ヨシロウ | 1  | 商・商   |
| 副会長    | 天野 眞弓   | 2  | 商・商   |
|        | 高階 陽一郎  | 2  | 商・商   |
|        | 関根 雄二   | 3  | 商・商   |
|        | 高橋 広    | 6  | 商・商   |
| 常任幹事   | 田谷 純雄   | 1  | 商・商   |
|        | 小野寺 一善  | 2  | 商・商   |
|        | 古川 順一   | 2  | 商・商   |
|        | 山下 太郎   | 5  | 商・商   |
|        | 越塚 肇    | 7  | 商・商   |
|        | 尺田 庸次   | 7  | 商・商   |
|        | 栗本 修己   | 9  | 商・商   |
|        | 海老 保    | 10 | 商・商   |
|        | 大川 和男   | 10 | 商・商   |
|        | 大野 満奈   | 14 | 商・商   |
| 監査     | 児玉 安弘   | 16 | 商・商   |
|        | 生田 正和   | 17 | 商・商   |
|        | 金子 聡    | 18 | 商・商   |
| 相談役    | 尾谷 長彦   | 1  | 商・商   |
|        | 牧野 良和   | 13 | 商・商   |
|        | 尾谷 長彦   | 1  | 商・商   |

| 2006 年 |         |    |       |
|--------|---------|----|-------|
|        | 氏 名     | 期  | 学部・学科 |
| 会長     | 東村 真    | 3  | 商・商   |
| 副会長    | 高橋 広    | 6  | 商・商   |
|        | 大川 和男   | 10 | 商・商   |
|        | 下羽 初枝   | 10 | 商・商   |
|        | 杉田 広樹   | 16 | 商・商   |
| 常任幹事   | 田谷 純雄   | 1  | 商・商   |
|        | 池内 和彦   | 1  | 商・商   |
|        | 高階 陽一郎  | 2  | 商・商   |
|        | 天野 眞弓   | 2  | 商・商   |
|        | 関根 雄二   | 3  | 商・商   |
|        | 関口 文子   | 5  | 商・商   |
|        | 下村 道治   | 6  | 商・商   |
|        | 尺田 庸次   | 7  | 商・商   |
|        | 長野 光司   | 8  | 商・商   |
|        | 松井 泰樹   | 11 | 商・商   |
|        | 向井 弘人   | 14 | 商・商   |
|        | 大野 満奈   | 14 | 商・商   |
|        | 児玉 安弘   | 16 | 商・商   |
|        | 生田 正和   | 17 | 商・商   |
|        | 砂川 仁    | 18 | 商・商   |
|        | 熊谷 健一   | 22 | 商・商   |
|        | 長島 孝之   | 24 | 商・商   |
| 監査     | 尾谷 長彦   | 1  | 商・商   |
|        | 黒須 久恭   | 13 | 商・商   |
|        | 加藤 清    | 13 | 商・商   |
| 相談役    | 尾谷 長彦   | 1  | 商・商   |
|        | 三宅 ヨシロウ | 1  | 商・商   |

| 2009 年 |         |    |       |
|--------|---------|----|-------|
|        | 氏 名     | 期  | 学部・学科 |
| 会長     | 東村 真    | 3  | 商・商   |
| 副会長    | 富田 直美   | 4  | 商・商   |
|        | 大川 和男   | 10 | 商・商   |
|        | 下羽 初枝   | 10 | 商・商   |
|        | 熊谷 健一   | 22 | 商・商   |
| 常任幹事   | 田谷 純雄   | 1  | 商・商   |
|        | 池内 和彦   | 1  | 商・商   |
|        | 高階 陽一郎  | 2  | 商・商   |
|        | 藤城 孝雄   | 2  | 商・商   |
|        | 古川 順一   | 2  | 商・商   |
|        | 関根 雄二   | 3  | 商・商   |
|        | 村上 孝仁   | 4  | 商・商   |
|        | 君野 信太郎  | 4  | 商・商   |
|        | 小倉 順子   | 4  | 商・商   |
|        | 関口 文子   | 5  | 商・商   |
|        | 静野 淳一   | 6  | 商・商   |
|        | 落合 正和   | 6  | 商・商   |
|        | 尺田 庸次   | 7  | 商・商   |
|        | 長野 光司   | 8  | 商・商   |
|        | 小沼 元広   | 9  | 商・商   |
|        | 村上 協    | 9  | 商・商   |
|        | 池田 稔    | 11 | 商・商   |
|        | 松井 泰樹   | 11 | 商・商   |
|        | 中里 忠    | 12 | 教・国   |
|        | 加藤 清    | 13 | 商・商   |
|        | 若林 学    | 14 | 商・商   |
|        | 千葉 康司   | 15 | 商・商   |
|        | 中島 徹    | 22 | 商・商   |
|        | 國立 眞司   | 23 | 商・商   |
| 監査     | 唐沢 正幸   | 4  | 商・商   |
|        | 高橋 広    | 6  | 商・商   |
|        | 黒須 久恭   | 13 | 商・商   |
| 相談役    | 尾谷 長彦   | 1  | 商・商   |
|        | 三宅 ヨシロウ | 1  | 商・商   |

| 2012 年 |        |    |       |
|--------|--------|----|-------|
|        | 氏 名    | 期  | 学部・学科 |
| 会長     | 君野 信太郎 | 4  | 商・商   |
| 副会長    | 落合 正和  | 6  | 商・商   |
|        | 下羽 初枝  | 10 | 商・商   |
|        | 加藤 清   | 13 | 商・商   |
| 常任幹事   | 高階 陽一郎 | 2  | 商・商   |
|        | 古川 順一  | 2  | 商・商   |
|        | 関根 雄二  | 3  | 商・商   |
|        | 小倉 順子  | 4  | 商・商   |
|        | 渡辺 源八郎 | 4  | 商・商   |
|        | 堀 百合子  | 5  | 商・商   |
|        | 高橋 広   | 6  | 商・商   |
|        | 尺田 庸次  | 7  | 商・商   |
|        | 迫田 孝二  | 8  | 商・商   |
|        | 長野 光司  | 8  | 商・商   |
|        | 小沼 元広  | 9  | 商・商   |
|        | 池田 稔   | 11 | 商・商   |
|        | 松井 泰樹  | 11 | 商・商   |
|        | 鈴木 和裕  | 13 | 教・国   |

|      |         |    |     |
|------|---------|----|-----|
| 常任幹事 | 若林 学    | 14 | 商・商 |
|      | 千葉 康司   | 15 | 商・商 |
|      | 勝山 嘉彦   | 20 | 商・商 |
|      | 田中 勝利   | 21 | 商・商 |
|      | 國立 眞司   | 23 | 商・商 |
| 監査   | 神田 謙一   | 27 | 経・国 |
|      | 黒須 久恭   | 13 | 商・商 |
|      | 中島 徹    | 22 | 商・商 |
| 相談役  | 三宅 ヨシロウ | 1  | 商・商 |
|      | 東村 真    | 3  | 商・商 |

| 一般社団法人設立時【第1期】2014 年 |        |    |       |
|----------------------|--------|----|-------|
|                      | 氏 名    | 期  | 学部・学科 |
| 会長                   | 君野 信太郎 | 4  | 商・商   |
| 副会長                  | 落合 正和  | 6  | 商・商   |
|                      | 下羽 初枝  | 10 | 商・商   |
|                      | 加藤 清   | 13 | 商・商   |
| 理事                   | 古川 順一  | 2  | 商・商   |
|                      | 高階 陽一郎 | 2  | 商・商   |
|                      | 関根 雄二  | 3  | 商・商   |
|                      | 渡辺 源八郎 | 4  | 商・商   |
|                      | 堀 百合子  | 5  | 商・商   |
|                      | 高橋 広   | 6  | 商・商   |
|                      | 尺田 庸次  | 7  | 商・商   |
|                      | 赤木 洋児  | 7  | 商・商   |
|                      | 齊藤 雅之  | 8  | 商・商   |
|                      | 長野 光司  | 8  | 商・商   |
|                      | 迫田 孝二  | 8  | 商・商   |
|                      | 小沼 元広  | 9  | 商・商   |
|                      | 高田 美介  | 11 | 商・商   |
|                      | 松井 泰樹  | 11 | 商・商   |
|                      | 池田 稔   | 11 | 商・商   |
|                      | 渡辺 龍晃  | 11 | 商・商   |
|                      | 内山 靖久  | 12 | 商・商   |
|                      | 初見 清隆  | 13 | 商・商   |
|                      | 鈴木 和裕  | 13 | 教・国   |
|                      | 若林 学   | 14 | 商・商   |
|                      | 古賀 聖一  | 15 | 商・商   |
|                      | 千葉 康司  | 15 | 商・商   |
|                      | 勝山 嘉彦  | 20 | 商・商   |
|                      | 田中 勝利  | 21 | 商・商   |
|                      | 國立 眞司  | 23 | 商・商   |
|                      | 井上 貴晶  | 31 | 人・福   |
| 監事                   | 黒須 久恭  | 13 | 商・商   |
|                      | 藤崎 匡介  | 17 | 商・商   |
|                      | 中島 徹   | 22 | 商・商   |



| 【第2期】2016年 |        |    |        |
|------------|--------|----|--------|
|            | 氏名     | 期  | 学部     |
| 会長         | 君野 信太郎 | 4  | 商学部    |
| 副会長        | 落合 正和  | 6  | 商学部    |
|            | 下羽 初枝  | 10 | 商学部    |
|            | 加藤 清   | 13 | 商学部    |
| 理事         | 高階 陽一郎 | 2  | 商学部    |
|            | 古川 順一  | 2  | 商学部    |
|            | 渡辺 源八郎 | 4  | 商学部    |
|            | 堀 百合子  | 5  | 商学部    |
|            | 高橋 広   | 6  | 商学部    |
|            | 赤木 洋児  | 7  | 商学部    |
|            | 尺田 庸次  | 7  | 商学部    |
|            | 齋藤 雅之  | 8  | 商学部    |
|            | 迫田 孝二  | 8  | 商学部    |
|            | 長野 光司  | 8  | 商学部    |
|            | 小沼 元広  | 9  | 商学部    |
|            | 池田 稔   | 11 | 商学部    |
|            | 高田 美介  | 11 | 商学部    |
|            | 松井 泰樹  | 11 | 商学部    |
|            | 内 靖久   | 12 | 商学部    |
|            | 鈴木 裕   | 13 | 教養学部   |
|            | 初見 清隆  | 13 | 商学部    |
|            | 若林 学   | 4  | 商学部    |
|            | 古賀 聖一  | 1  | 商学部    |
|            | 千葉 康司  | 15 | 商学部    |
|            | 勝山 嘉彦  | 20 | 商学部    |
|            | 田中 勝利  | 21 | 商学部    |
|            | 國立 眞司  | 23 | 商学部    |
|            | 井上 貴晶  | 31 | 人間社会学部 |
| 監事         | 黒須 久恭  | 13 | 商学部    |
|            | 藤崎 匡介  | 17 | 商学部    |
|            | 中島 徹   | 22 | 商学部    |

| 【第3期】2018年 |        |    |      |
|------------|--------|----|------|
|            | 氏名     | 期  | 学部   |
| 会長         | 君野 信太郎 | 4  | 商学部  |
| 副会長        | 古川 順一  | 2  | 商学部  |
|            | 小沼 元広  | 9  | 商学部  |
|            | 下羽 初枝  | 10 | 商学部  |
| 理事         | 義間 一志  | 2  | 商学部  |
|            | 高階 陽一郎 | 2  | 商学部  |
|            | 八子 登   | 2  | 商学部  |
|            | 綱島 高明  | 4  | 商学部  |
|            | 渡辺 源八郎 | 4  | 商学部  |
|            | 堀 百合子  | 5  | 商学部  |
|            | 高橋 広   | 6  | 商学部  |
|            | 赤木 洋児  | 7  | 商学部  |
|            | 尺田 庸次  | 7  | 商学部  |
|            | 横山 義雄  | 7  | 商学部  |
|            | 齋藤 雅之  | 8  | 商学部  |
|            | 長野 光司  | 8  | 商学部  |
|            | 池田 稔   | 11 | 商学部  |
|            | 川村 重忠  | 11 | 商学部  |
|            | 松井 泰樹  | 11 | 商学部  |
|            | 内山 靖久  | 12 | 教養学部 |
|            | 加藤 清   | 13 | 商学部  |
|            | 鈴木 和裕  | 13 | 教養学部 |
|            | 初見 清隆  | 13 | 商学部  |
|            | 松永 治寿  | 13 | 商学部  |

|    |       |    |        |
|----|-------|----|--------|
| 理事 | 鈴木 和裕 | 13 | 教養学部   |
|    | 初見 清隆 | 13 | 商学部    |
|    | 松永 治寿 | 13 | 商学部    |
|    | 若林 学  | 14 | 商学部    |
|    | 千葉 康司 | 15 | 商学部    |
|    | 井上 幸一 | 16 | 商学部    |
|    | 勝山 嘉彦 | 20 | 商学部    |
|    | 國立 眞司 | 23 | 商学部    |
|    | 井上 貴晶 | 31 | 人間社会学部 |
| 監事 | 落合 正和 | 6  | 商学部    |
|    | 黒須 久恭 | 13 | 商学部    |
|    | 藤崎 匡介 | 17 | 商学部    |

| 【第4期】2020年 |        |    |        |
|------------|--------|----|--------|
|            | 氏名     | 期  | 学部     |
| 会長         | 君野 信太郎 | 4  | 商学部    |
| 副会長        | 小沼 元広  | 9  | 商学部    |
|            | 下羽 初枝  | 10 | 商学部    |
|            | 義間 一志  | 2  | 商学部    |
| 理事         | 高階 陽一郎 | 2  | 商学部    |
|            | 古川 順一  | 2  | 商学部    |
|            | 八子 登   | 2  | 商学部    |
|            | 綱島 高明  | 4  | 商学部    |
|            | 渡辺 源八郎 | 4  | 商学部    |
|            | 堀 百合子  | 5  | 商学部    |
|            | 高橋 広   | 6  | 商学部    |
|            | 赤木 洋児  | 7  | 商学部    |
|            | 尺田 庸次  | 7  | 商学部    |
|            | 横山 義雄  | 7  | 商学部    |
|            | 齋藤 雅之  | 8  | 商学部    |
|            | 長野 光司  | 8  | 商学部    |
|            | 池田 稔   | 11 | 商学部    |
|            | 川村 重忠  | 11 | 商学部    |
|            | 松井 泰樹  | 11 | 商学部    |
|            | 内山 靖久  | 12 | 教養学部   |
|            | 加藤 清   | 13 | 商学部    |
|            | 鈴木 和裕  | 13 | 教養学部   |
|            | 初見 清隆  | 13 | 商学部    |
|            | 松永 治寿  | 13 | 商学部    |
|            | 若林 学   | 14 | 商学部    |
|            | 千葉 康司  | 15 | 商学部    |
|            | 井上 幸一  | 16 | 商学部    |
|            | 勝山 嘉彦  | 20 | 商学部    |
|            | 國立 眞司  | 23 | 商学部    |
|            | 井上 貴晶  | 31 | 人間社会学部 |
| 監事         | 落合 正和  | 6  | 商学部    |
|            | 黒須 久恭  | 13 | 商学部    |
|            | 藤崎 匡介  | 17 | 商学部    |



| 【第5期】2022年 |        |    |     |
|------------|--------|----|-----|
|            | 氏 名    | 期  | 学部  |
| 会長         | 君野 信太郎 | 4  | 商学部 |
| 副会長        | 高橋 広   | 6  | 商学部 |
|            | 小沼 元広  | 9  | 商学部 |
|            | 下羽 初枝  | 10 | 商学部 |
| 理事         | 義間 一志  | 2  | 商学部 |
|            | 古川 順一  | 2  | 商学部 |
|            | 八子 登   | 2  | 商学部 |
|            | 堀 百合子  | 5  | 商学部 |
|            | 赤木 洋児  | 7  | 商学部 |
|            | 横山 義雄  | 7  | 商学部 |
|            | 齋藤 雅之  | 8  | 商学部 |
|            | 長野 光司  | 8  | 商学部 |
|            | 池田 稔   | 11 | 商学部 |
|            | 川村 重忠  | 11 | 商学部 |

|    |        |    |        |
|----|--------|----|--------|
| 理事 | 松井 泰樹  | 11 | 商学部    |
|    | 内山 靖久  | 12 | 教養学部   |
|    | 加藤 清   | 13 | 商学部    |
|    | 鈴木 和裕  | 13 | 教養学部   |
|    | 初見 清隆  | 13 | 商学部    |
|    | 松永 治寿  | 13 | 商学部    |
|    | 山岸 浩次  | 16 | 商学部    |
|    | 米田 光太朗 | 16 | 商学部    |
|    | 勝山 嘉彦  | 20 | 商学部    |
|    | 佐竹 真一  | 22 | 商学部    |
|    | 國立 眞司  | 23 | 商学部    |
|    | 井上 貴晶  | 31 | 人間社会学部 |
|    | 山田 忠良  | 36 | 人間社会学部 |
| 監事 | 落合 正和  | 6  | 商学部    |
|    | 黒須 久恭  | 13 | 商学部    |
|    | 藤崎 匡介  | 17 | 商学部    |





# 一般社団法人東京国際大学霞会 第3期代議員

(2022～2026年)

敬称略

| 氏名     | 期  | 学部 | 氏名     | 期  | 学部 | 氏名     | 期  | 学部 |
|--------|----|----|--------|----|----|--------|----|----|
| 浅見 寿男  | 2  | 商  | 内山 靖久  | 12 | 商  | 勝山 嘉彦  | 20 | 商  |
| 義間 一志  | 2  | 商  | 神原 讓   | 12 | 商  | 山本 剛   | 20 | 商  |
| 高階 陽一郎 | 2  | 商  | 田畑 宏和  | 12 | 商  | 近藤 克利  | 21 | 商  |
| 平井 久雄  | 2  | 商  | 橋本 奈保子 | 12 | 商  | 佐々木 達也 | 21 | 教  |
| 古川 順一  | 2  | 商  | 伴 直也   | 12 | 商  | 高田 忠晴  | 21 | 商  |
| 南 裕之   | 2  | 商  | 平岡 克敏  | 12 | 商  | 田中 勝利  | 21 | 商  |
| 八子 登   | 2  | 商  | 槇島 栄治  | 12 | 商  | 田中 信行  | 21 | 商  |
| 米沢 靖男  | 2  | 商  | 松田 幹典  | 12 | 商  | 藤田 和久  | 21 | 教  |
| 富永 哲司  | 3  | 商  | 明珍 弘之  | 12 | 商  | 石原 健一  | 22 | 商  |
| 君野 信太郎 | 4  | 商  | 山田 邦江  | 12 | 商  | 遠藤 等   | 22 | 商  |
| 綱島 高明  | 4  | 商  | 小野寺 靖  | 13 | 商  | 熊谷 健一  | 22 | 商  |
| 渡辺 源八郎 | 4  | 商  | 加藤 清   | 13 | 商  | 佐竹 真一  | 22 | 商  |
| 高橋 美紀子 | 5  | 商  | 北尾 眞一  | 13 | 商  | 永峰 一郎  | 22 | 商  |
| 堀 百合子  | 5  | 商  | 黒須 久恭  | 13 | 商  | 西 功    | 22 | 商  |
| 伊藤 日出雄 | 6  | 商  | 崎山 真由美 | 13 | 商  | 平本 徹   | 22 | 商  |
| 落合 正和  | 6  | 商  | 崎山 宗賢  | 13 | 商  | 石原 乃里子 | 23 | 教  |
| 高橋 広   | 6  | 商  | 鈴木 和裕  | 13 | 教  | 國立 眞司  | 23 | 商  |
| 年見 健一  | 6  | 商  | 竹井 三雄  | 13 | 商  | 田中 聖士  | 25 | 商  |
| 中村 嘉人  | 6  | 商  | 中本 法良  | 13 | 商  | 箕浦 克也  | 25 | 商  |
| 赤木 洋児  | 7  | 商  | 初見 清隆  | 13 | 商  | 石塚 洋一  | 26 | 商  |
| 石田 謙   | 7  | 商  | 松永 治寿  | 13 | 商  | 岡崎 正   | 26 | 商  |
| 尺田 庸次  | 7  | 商  | 遠藤 浩一  | 14 | 教  | 森本 正堅  | 26 | 経  |
| 西嶋 昭裕  | 7  | 商  | 河野 昭彦  | 14 | 商  | 市原 隆行  | 28 | 商  |
| 長谷川 公明 | 7  | 商  | 黒崎 一紀  | 14 | 商  | 辰己 寛   | 29 | 商  |
| 横山 義雄  | 7  | 商  | 古川 芳文  | 14 | 商  | 井沢 元博  | 30 | 商  |
| 吉野 宏   | 7  | 商  | 佐藤 善亮  | 14 | 商  | 河原 亮   | 30 | 商  |
| 奥村 哲也  | 8  | 商  | 清水 透   | 14 | 商  | 水野 亘   | 30 | 商  |
| 齋藤 雅之  | 8  | 商  | 吉本 悟朗  | 14 | 商  | 池部 知子  | 31 | 商  |
| 迫田 孝二  | 8  | 商  | 若林 学   | 14 | 商  | 井上 貴晶  | 31 | 人  |
| 柴田 眞   | 8  | 商  | 近江 誠一  | 15 | 商  | 岩出 理恵  | 31 | 人  |
| 長尾 政明  | 8  | 商  | 神山 誠宏  | 15 | 商  | 宇野 肇   | 31 | 人  |
| 長野 光司  | 8  | 商  | 古賀 聖一  | 15 | 商  | 川嶋 俊彦  | 31 | 国  |
| 安部 孝博  | 9  | 商  | 佐々木 文哉 | 15 | 商  | 齋藤 久成  | 31 | 人  |
| 池田 正彦  | 9  | 商  | 清水 延郎  | 15 | 商  | 高橋 宏文  | 31 | 商  |
| 岡野 英一郎 | 9  | 商  | 高野 政弘  | 15 | 商  | 水谷 亜希子 | 31 | 人  |
| 小沼 元廣  | 9  | 商  | 千葉 康司  | 15 | 商  | 宮原 智子  | 31 | 人  |
| 高橋 俊英  | 9  | 商  | 津幡 拓   | 15 | 商  | 吉見 清香  | 31 | 人  |
| 宮崎 千枝  | 9  | 商  | 三宅 良治  | 15 | 教  | 石本 勝成  | 32 | 国  |
| 吉田 光子  | 9  | 商  | 井上 幸一  | 16 | 商  | 富永 昌子  | 32 | 国  |
| 足立 尚陽  | 10 | 商  | 柏野 幸彦  | 16 | 商  | 本間 理左  | 32 | 国  |
| 池内 晴一  | 10 | 商  | 山岸 浩次  | 16 | 商  | 和田 智絵  | 32 | 商  |
| 石井 秀雄  | 10 | 商  | 百合野 士郎 | 16 | 商  | 中澤 淳   | 33 | 国  |
| 伊東 和博  | 10 | 商  | 米田 光太郎 | 16 | 商  | 高橋 兼太  | 34 | 商  |
| 大道 英隆  | 10 | 商  | 生田 正和  | 17 | 商  | 山崎 宏行  | 34 | 商  |
| 佐藤 暢晃  | 10 | 商  | 井上 誠一  | 17 | 商  | 山田 時代  | 34 | 商  |
| 下羽 初枝  | 10 | 商  | 田宮 守   | 17 | 商  | 富永 貴秋  | 35 | 国  |
| 白石 実   | 10 | 商  | 樋口 恵一  | 17 | 商  | 長谷川 敦子 | 35 | 国  |
| 神野 俊朗  | 10 | 商  | 藤崎 匡介  | 17 | 商  | 山田 忠良  | 36 | 人  |
| 仲村 昌夫  | 10 | 商  | 布田 尊士  | 17 | 商  | 小林 弘樹  | 37 | 国  |
| 松岡 孝男  | 10 | 商  | 和田 克行  | 17 | 商  | 高橋 真由美 | 38 | 国  |
| 吉岡 哲也  | 10 | 商  | 草間 正俊  | 18 | 商  | 近藤 勇磨  | 41 | 商  |
| 池田 稔   | 11 | 商  | 井上 正英  | 19 | 商  | 森川 千明  | 46 | 経  |
| 川村 重忠  | 11 | 商  | 岡崎 寛賢  | 19 | 商  | 斉藤 真也  | 48 | 経  |
| 佐藤 忠雄  | 11 | 商  | 北沢 浩太郎 | 19 | 商  | 山崎 大介  | 48 | 商  |
| 高橋 大蔵  | 11 | 商  | 鈴木 孝紀  | 19 | 商  |        |    |    |
| 中矢 英男  | 11 | 商  | 山崎 和伸  | 19 | 商  |        |    |    |
| 野田 護   | 11 | 商  | 和田 啓治  | 19 | 商  |        |    |    |
| 松井 泰樹  | 11 | 商  | 秋山 昭治  | 20 | 商  |        |    |    |

商… 商学部  
 教… 教養学部  
 経… 経済学部  
 国… 国際関係学部  
 人… 人間社会学部

## 全国支部連合会 支部長名一覧

| 支部名        | 支部長名    | 学部   | 卒期   | ゼミ名   | クラブ名         |
|------------|---------|------|------|-------|--------------|
| 北海道        | 遠藤 浩一   | 教養学部 | 14 期 | 高橋ゼミ  |              |
| 青森県        | 渡邊 啓三   | 商学部  | 3 期  | 山本ゼミ  |              |
| 岩手県        | 志田 朗    | 商学部  | 14 期 | 尾上ゼミ  |              |
| 宮城県        | 高野 政弘   | 商学部  | 15 期 | 高橋ゼミ  | フェンシング部      |
| 秋田県        | 石井 秀雄   | 商学部  | 10 期 | 市川ゼミ  | ギター部         |
| 福島県        | 青田 由広   | 商学部  | 10 期 | 臼井ゼミ  | ギター部         |
| 茨城県        | 松浦 悦司   | 商学部  | 7 期  | 加藤ゼミ  | 剣道部          |
| 栃木県        | 神山 誠宏   | 商学部  | 15 期 | 阿部ゼミ  | フェンシング部      |
| 群馬県        | 備前島 久仁子 | 教養学部 | 14 期 | 岩本ゼミ  | スキー部         |
| 埼玉県        | 熊谷 健一   | 商学部  | 22 期 | 津野ゼミ  |              |
| 東京首都圏      | 平井 久雄   | 商学部  | 2 期  | 平ゼミ   |              |
| 神奈川県       | 西嶋 昭裕   | 商学部  | 7 期  | 柴沼ゼミ  | アメリカンフットボール部 |
| 新潟県        | 清水 透    | 商学部  | 14 期 | 阿部ゼミ  | 硬式野球部        |
| 富山県        | 石丸 知弘   | 経済学部 | 26 期 | 田村ゼミ  |              |
| 長野県        | 内田 源太郎  | 商学部  | 16 期 | 橋本ゼミ  |              |
| 静岡県        | 土屋 雅彦   | 商学部  | 17 期 | 清水川ゼミ |              |
| 愛知県        | 大木 進    | 商学部  | 7 期  | 藤原ゼミ  | 硬式庭球部        |
| 三重県        | 早川 孝    | 商学部  | 11 期 | 齋藤ゼミ  | 剣道部          |
| 関西         | 伊藤 日出雄  | 商学部  | 6 期  | 大久保ゼミ | 剣道部          |
| 岡山県        | 岡野 英一郎  | 商学部  | 9 期  | 山岡ゼミ  |              |
| 広島県        | 槇島 栄治   | 商学部  | 12 期 | 石井ゼミ  | ゴルフ部         |
| 愛媛県        | 吉岡 哲也   | 商学部  | 10 期 | 増田ゼミ  |              |
| 福岡県        | 宮崎 千枝   | 商学部  | 9 期  | 阿部ゼミ  |              |
| 佐賀県        | 上瀧 隆    | 商学部  | 17 期 | 氏井ゼミ  | 柔道部          |
| 熊本県        | 布田 尊士   | 商学部  | 17 期 | 加藤ゼミ  | ボクシング部       |
| 大分県        | 安部 孝博   | 商学部  | 9 期  | 小穴ゼミ  | ラグビー部        |
| 宮崎県        | 吉本 悟朗   | 商学部  | 14 期 | 山田ゼミ  | ボウリング部       |
| 鹿児島県       | 福司山 宣介  | 商学部  | 16 期 | 橋本ゼミ  |              |
| 沖縄県        | 星野 健一   | 商学部  | 21 期 | 清宮ゼミ  |              |
| 【海外支部】     |         |      |      |       |              |
| シンガポール     | 孫 玲     | 経済学部 | 26 期 | 鐘ヶ江ゼミ | 写真部          |
| マレーシア      | 李 益輝    | 経済学部 | 28 期 | 栗林ゼミ  |              |
| 全国支部連合会 代表 | 西嶋 昭裕   | 商学部  | 7 期  | 柴沼ゼミ  |              |
| 副代表        | 備前島 久仁子 | 教養学部 | 14 期 | 岩本ゼミ  |              |
| 副代表        | 布田 尊士   | 商学部  | 17 期 | 加藤ゼミ  |              |
| 監 事        | 志田 朗    | 商学部  | 14 期 | 尾上ゼミ  |              |



## 編集後記

---

1974年3月25日の第6回卒業証書授与式に、第1期卒業の尾谷長彦さんをお招きして、壇上で同窓会発足の宣言をしていただきました。その直後、会場出口で卒業したばかりの私たち第6期生が自発的に出し合った同窓会費を銀行に持ち込み、同窓会の口座を開設。それに大学から寄付していただいた謝恩会の残金を入金して基金を創設。その年の11月3日に、正式に初代会長の尾谷長彦さんにより設立総会が大学で開催されてから、はや50年が経ちました。

私は、第三代会長の三宅ヨシロウさん、第四代会長の東村真さん、第五代会長の君野信太郎さんの三代にわたる会長のもとで副会長を務めて参りましたが、その歴史には筆舌に尽くしがたい紆余曲折があり、歴代会長は常に大学や支部との円滑な関係を構築するために奔走する日々でした。これからも、大学や支部とさらに良好な関係を維持するために不断の努力を継続していくことを願っています。

さて、この『50周年記念誌』は、霞会の『30周年記念誌』『40周年記念誌』、大学の『20年史』『30年史』、さらには毎年（現在は年2回）発行されている『会報かすみ』から、写真や記事を転載させていただき、記録に残っているできるだけ多くの「歴史」を掲載いたしました。誌面の都合で割愛および編集させていただいたところもありましたが、懐かしくご覧いただけたと思います。

霞会事務局の森川千明さん、大学当局のみなさん、「TIU Sparks」を集約された落合雅治さんと甲斐真一郎さんのご協力に感謝いたします。

また、印刷に携わっていただいた株式会社アイセレクトの植草知明さん、編集をしていただいた株式会社あどらいぶ企画室の土田正文さんと武井真弓さんにあらためて感謝申し上げます。

この「50周年記念誌」が一人でも多くの方の記憶に残りますように。

50周年記念誌編集委員長 **高橋 広**

（商学部・6期卒／松本雅男管理会計ゼミ／第6回秋霞祭実行委員長）

発 行：2024年（令和6）12月10日発行

発行者：八子 登

発行所：一般社団法人東京国際大学霞会

〒350-1102 埼玉県川越市の場北 2-12-7-2F

TEL.049-232-2080 FAX.049-233-3314

e-mail: doso@tiu.ac.jp

印 刷：株式会社アイセレクト

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里5-30-6

編集協力：株式会社あどらいぶ企画室

